

SONY®

COLOR VIDEO CAMERA

BVP-9500WS

BVP-9500WSP



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と
製品の取り扱いかたを示してあります。このオペレーションマニュアルを
よくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあと
は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

Hyper HAD 1000

SUPER MOTION
VIDEO SYSTEM

OPERATION MANUAL
1st Edition (Revised 1)

Japanese/English/German

安全のために

ソニー製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

2(J)～3(J)ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

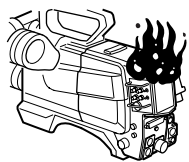
ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 異常な音、におい、煙が出たら
- 落下させたら

-
- ① 電源を切る。
 - ② 光ファイバーケーブルやDC電源コードを抜く。
 - ③ ソニーのサービス担当者または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら



- すぐに電源を切り、消火する。

警告表示の意味

このオペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



高温



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



指示

△ 警告	2(J)
△ 注意	3(J)
概要	4(J)
特長	4(J)
ファイルシステム	5(J)
別売り品について	6(J)
各部の名称と働き	7(J)
側面	7(J)
前面	10(J)
ビューファインダー画面の表示	11(J)
マーク表示	11(J)
文字表示	12(J)
オペレーションメニュー	13(J)
スタンドアローン時のオペレーションメニュー	15(J)
エラーメッセージ	21(J)
ビデオカメラの組み立て	22(J)
レンズの取り付け	22(J)
1.5 型 / 2 型ビューファインダーの取り付け	23(J)
CA-950/570/550 の取り付け	24(J)
CA-553 の取り付け	25(J)
CA-3/3A の取り付け	25(J)
BVV-5 の取り付け	26(J)
三脚への取り付け	26(J)
仕様	28(J)

BVP-900シリーズカメラシステムのマニュアル構成
BVP-900シリーズのカメラシステムでは、オペレーションマニュアルの他に、インストレーションアンドメンテナンスマニュアルとシステムマニュアルが用意されています。

オペレーションマニュアルでは、機器の概要、各部の名称と働き、および仕様など、その機器固有の機能や特性について説明します。

インストレーションアンドメンテナンスマニュアルとシステムマニュアルには、システムの構築のしかた、設置、接続、システムとして使用するために必要な準備、システムとしての操作など、システム全体に関する説明が記載されています。

オペレーションマニュアルとインストレーションアンドメンテナンスマニュアルは、システムを構築する各機器に付属し、システムマニュアルは、別売りになっています。



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。



分解禁止

分解しない、改造しない

分解したり、改造したりすると、感電の原因となります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、光電気複合ケーブルや接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



禁止

ビューファインダーの接眼レンズを太陽に向けて放置しない

太陽光が接眼レンズを通してビューファインダー内部に焦点を結び、火災の原因となることがあります。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。



下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



高温

側板をあけるときの、高温部分に触れない

機器を使用中または使用直後に側板を開けると、電源部が高温になっているため、やけどすることがあります。側板を開けて点検や調整を行うときは、電源を切ってから少なくとも 10 分間放置してください。



指示

カメラの固定ねじを締める

カメラアダプターと一体化して使用するとき、カメラのショルダーパット部分にある固定ねじをしっかりと締めてください。固定ねじを締めずに使用するとカメラとカメラアダプターが分離し、落下した機器でけがをすることがあります。



高温

使用中、放熱口をふさがない

内部温度が上昇して、筐体でやけどするおそれがあります。



指示

機器や部品の取り付けは正しく行う

別売りの機器や部品の取り付け方法を誤ると、機器が落下して怪我をすることがあります。下記の機器や部品を取り付けるときは、マニュアルをよく読んだうえ、確実に取り付けてください。

- ・レンズ
- ・ビューファインダー
- ・三脚アダプター
- ・ショルダーベルト



指示

カメラの重量にあった三脚を使用する

カメラの重量に耐えきれない三脚または三脚以外に取り付けて使用すると、本機やレンズが落下し、けがをすることがあります。



指示

三脚・雲台は確実に固定する

三脚・雲台を確実に固定せずにカメラから離れると、不意にカメラが動いてけがをすることがあります。



指示

安定した場所に設置する

ぐらついた台の上や傾いたところなどに三脚・雲台を設置すると、カメラが落下してけがをすることがあります。

概要

カラービデオカメラBVP-9500WSは、ソニーのスタジオ用BVP-900シリーズCCDカメラシステムのスーパーモーション対応ポータブルカメラヘッドです。BVP-900シリーズのカメラシステムは、カメラヘッド部、カメラコントロールユニット、ビデオセレクター、マスターセットアップユニット、リモートコントロールパネルなど、各機能が独立したユニットになっているため、用途に合わせた多彩な組み合わせが可能です。また、カメラコマンドネットワークユニットCNU-700により、最大96台までのビデオカメラをコントロールするシステムを構築することができます。

特長

スーパーモーション対応

CA-950/CCU-900と接続してCCDを標準の3倍速で駆動させ、3倍速のコンポーネントデジタルビデオ信号を出力することができます。マルチアクセスビデオディスクレコーダーMAV-555等を組み合わせて、ぶれのない自然なスローモーション映像が再生されます。

高性能

新開発LSI採用：新開発デジタル信号処理LSIと12ビットA/Dコンバーターを採用し、多機能、高画質を実現しました。

高S/N：高性能CCDの採用と優れた回路技術、実装技術の応用により、高S/Nを達成しました。

広いダイナミックレンジ：自動または手動のニーポイント、ニースロープコントロールにより、600%までの入射光量に対して、高輝度部の再現性を改善しました。

高感度：2000lxでF8(標準)を達成しています。映像利得を12dB上げることで、最低被写体照度16lxで100%のビデオレベルが得られます。

高垂直解像度：EVS(Enhanced Vertical Definition System)機能により、垂直解像度を450本に上げることができます。

オートセットアップ機能

マイクロコンピューターを駆使した正確なオートセットアップ機能や、様々な調整データを保存しておくファイリングシステムを備えています。セットアップが短時間でかつ正確に完了するとともに、メンテナンスに要する時間も短縮しました。

電子シャッター機能

本機は、 $1/100 \sim 1/2000$ 秒の6段可変速電子シャッターを内蔵しています。被写体の動きが速くても、最適なシャッタースPEEDを選択することにより、ブレの少ない映像が得られます。また、ECS(Extended Clear Scan)機能により、シャッタースPEEDを $1/60 \sim 1/7000$ 秒まで可変できるため、コンピューターディスプレイなどの画面を撮影しても、画面に黒い帯が出ないように調整できます。

自己診断機能

自己診断機能を備えていますので、トラブルシューティングに要する時間の短縮が可能です。

表示機能

内蔵のキャラクタージェネレーターにより、ビューファインダーの画面上に、ズームポジション、カメラの設定状況や警告表示などを、文字で表示することができます。また、センターマーカ、セーフティーゾーンも表示できます。

1.5型、2型および5型のビューファインダー(別売り)取り付け可能

BVP-9500WS本体には、別売りの1.5型の白黒ビューファインダーBVF-10、カラービューファインダーBVF-C10Wおよび2型の白黒ビューファインダーBVF-20Wを取り付けることができます。

また、カメラアダプターCA-950/570/550をカメラに取り付けると、別売りの5型ビューファインダーBVF-55を取り付けることができます。

ファイルシステム

本機は、調整したデータをファイルとして内部に保存しておく機能を備えています。ファイルには、機能に応じて次の4種類があります。

リファレンスファイル

オートセットアップ調整を行う際の基準値、および標準状態のスイッチデータを保存しておくファイルです。

シーンファイル

撮影シーンに合わせて、あらかじめペインティングしたデータを保存しておくファイルです。たとえば、リハーサル時に特定のシーンに合わせて設定した値をシーンファイルに保存しておき、本番のときそのファイルを呼び出せば、リハーサル時とまったく同じ状況を再現することができます。

レンズファイル

使用するレンズに応じた特性を保存しておくファイルです。標準的なレンズの場合、工場出荷時に標準データが保存されています。

OHBファイル

CCDユニットの特性を保存しておくファイルです。工場出荷時に標準データが保存されています。

ファイルの作成、保存、呼び出しは、別売りのマスターセットアップユニットMSU-750/700/700A、リモートコントロールパネルRCP-700シリーズを使って行います。どの機器を使うかによって、取り扱い可能なファイルの種類と数が異なります。

詳しくは、BVP-900シリーズのシステムマニュアル第5章をご覧ください。

BVP-900シリーズと異なる項目

OHBファイル

×1(標準速)と×3(スーパーモーション動作)のデータを個別に保持します。登録の際は両方のモードでそれぞれ保存操作を行う必要があります。補正時はモードに応じて自動的にファイルが切り換わります。

マスターセットアップデータ

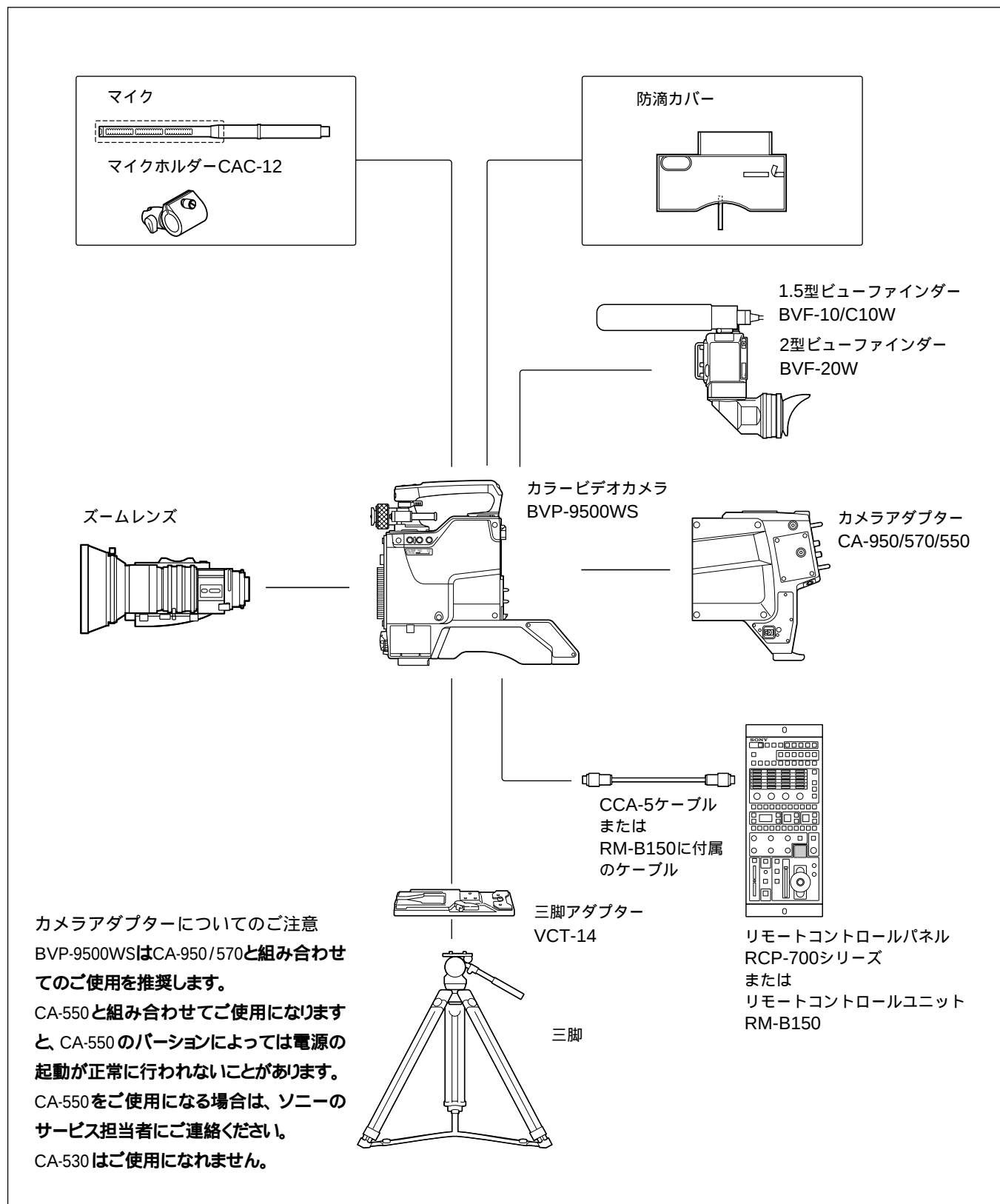
×1(標準速)と×3(スーパーモーション動作)のデータを個別に保持します。マスターセットアップデータ(手動調整の基準)を作成する際は、両方のモードでそれぞれオートレベルセットアップを実行する必要があります。

コントロールデータ

ブラックシェーディング/ブラックセットのデータは×1(標準速)と×3(スーパーモーション動作)で個別に保持します。

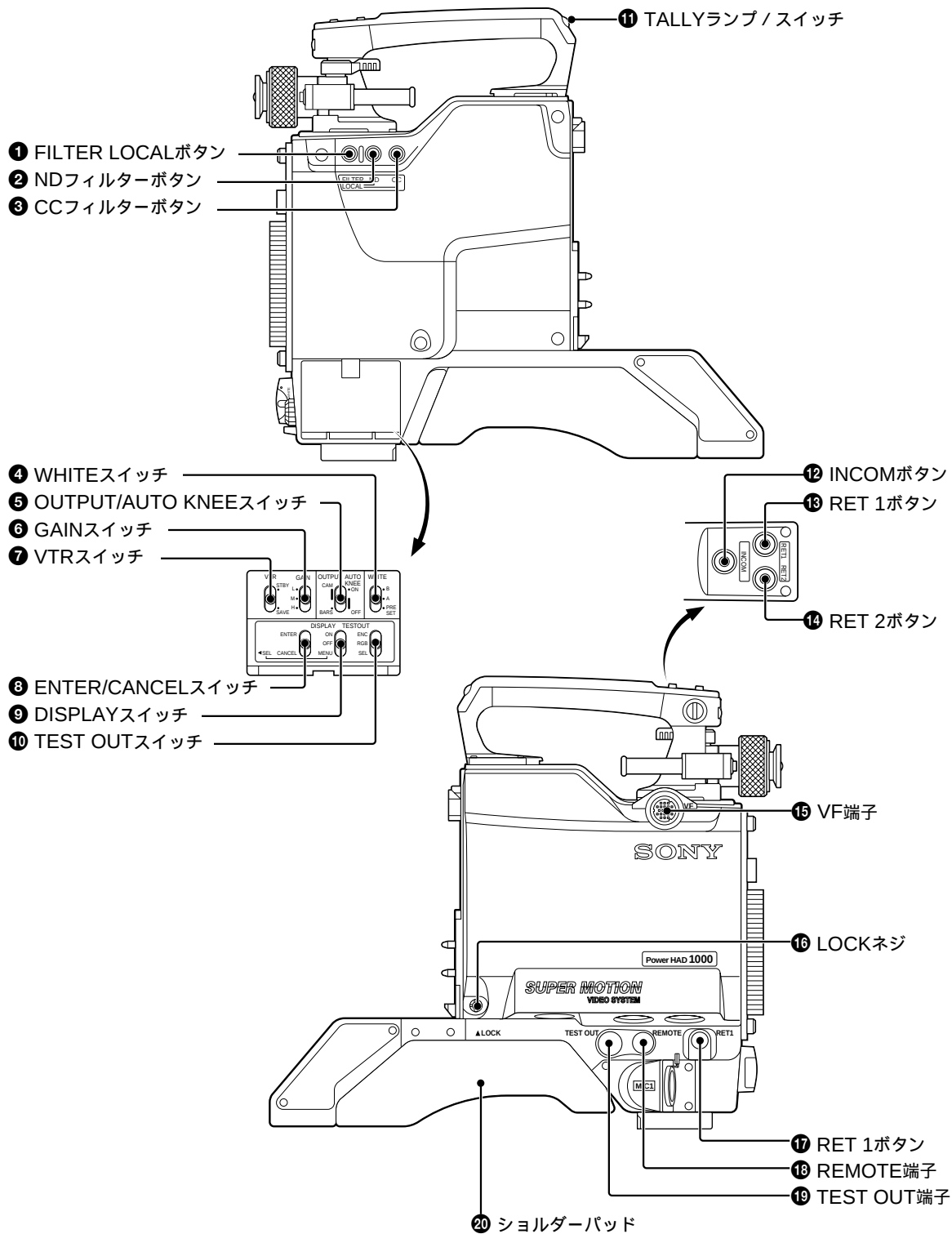
別売り品について

BVP-9500WSには、次のような別売り品が用意されています。



各部の名称と働き

側面



① FILTER LOCAL (フィルターローカル) ボタン

このボタンを押しながらNDまたはCCフィルターボタンを同時に押すと、NDフィルター、色温度変換フィルターの切り換えが可能です。

② NDフィルターボタン

FILTER LOCAL ボタンを押しているとき、このボタンでNDフィルターを切り換えることができます。

フィルターの番号	選択されるフィルター
1	素通し
2	1/4 ND
3	1/8 ND
4	1/16 ND
5	1/64 ND

③ CC (色温度変換) フィルターボタン

FILTER LOCAL ボタンを押しているとき、被写体を照らしている光源に合わせて、このボタンでCCフィルターを切り換えることができます。

フィルターの番号	選択されるフィルター
A	クロスフィルター
B	3200K (素通し)
C	4300K
D	6300K
E	8000K

④ WHITE (ホワイトバランスメモリー切り換え) スイッチ

ホワイトバランスの調整方式、および調整値を登録するためのメモリーを選択します。

PRESET (プリセット) : 色温度 3200K に対応するホワイトバランスのプリセット値に調整されます。

A または B : メモリー A または B を選択します。

⑤ OUTPUT/AUTO KNEE (出力信号選択 / オートニー) スイッチ

本機からVTR、ビューファインダー、ビデオモニターへの出力信号 (カラーバー信号、またはカメラが撮影している映像) を選びます。撮影している映像を出力信号として選択しているときはオートニーを使うことができます。

このスイッチの設定と、出力信号 / オートニーの選択の関係は次のとおりです。

BARS/OFF : カラーバー信号が出力され、オートニー回路は動作しません。

CAM/OFF : カメラで撮影している映像が出力されます。オートニー回路は動作しません。

CAM/ON : カメラで撮影している映像が出力されます。オートニー回路が動作します。

⑥ GAIN (ゲイン切り換え) スイッチ

撮影時の照明の状態により、映像アンプのゲイン (利得) を切り換えます。L、M、H の設定に対応するゲイン値は、あらかじめ設定メニューで指定します。

詳しくは、BVP-900 シリーズのシステムマニュアルをご覧ください。

⑦ VTR スイッチ

別売りのカメラアダプターCA-553を使用してVTRを接続したとき、本機と接続したVTRへのコントロール信号を切り換えます。設定により、VTR による記録開始の機能が次のように変わります。

SAVE : 記録のための節電ポジションです。

VTR START ボタンを押すと、数秒後に記録が始まります。
テープ上の記録済みの部分とのつなぎ目の映像が乱れることがあります。

STBY : VTR START ボタンを押すと、すぐに記録が始まります。

ご注意

- WHITE スイッチ、OUTPUT/AUTO KNEE スイッチ、GAIN スイッチ、VTR スイッチは、本機がカメラコントロールユニット (CCU) に接続されているときは働きません。
- 高速度撮影時は、VTR へは信号は出力されません。

⑧ ENTER/CANCEL (エンター / キャンセル) スイッチ

DISPLAY スイッチがMENUに設定されているとき (メニュー - モード)、MIC 1 LEVEL つまみで選択した項目を画面の指示に従ってENTER (決定) またはCANCEL (解除) します。

メニュー操作について詳しくは、「ビューファインダー画面の表示」をご覧ください。

⑨ DISPLAY (表示切り換え) スイッチ

ビューファインダー画面に、スイッチ類の設定や自動調整の項目、結果などを示すステータス表示を出すときに使います。

ON : 表示機能が働きます。

OFF : 表示機能が働かなくなります。

MENU : 表示項目や機能を設定するメニュー画面になります。設定は、前面のMIC 1 LEVEL つまみとENTER/CANCEL スイッチで行います。

メニュー操作について詳しくは、「ビューファインダー画面の表示」をご覧ください。

⑩ TEST OUT (ピクチャーモニター用出力信号選択)

スイッチ

TEST OUT 端子から出力する信号を選択します。

ENC: エンコード信号を出力します。

RGB: R、GまたはB信号を出力します。

SEL: RGBの位置からこの位置に押し下げたときに、TEST OUT 端子から出力する信号がR → G → Bと変化します。

ご注意

スーパーモーション動作時は、信号は出力されません。

⑪ TALLY (バックタリ -)ランプ / スイッチ

タリ - スイッチをONに設定すると、レッドタリ - 信号またはグリーンタリ - 信号が供給されているとき、それぞれの色に点灯します。

MSU-750/700/700AまたはRCP-700シリーズのCALL ボタンを押すと、ランプが点灯していた場合は消灯し、消灯していた場合は点灯します。

カメラアダプターを使用してVTRを接続しているときは、VTR からレックタリ - 信号が供給されると赤色に点灯します。

タリ - 信号が供給されてもランプを点灯させないときは、スイッチをOFFに設定します。

⑫ INCOM (インターカム1) ボタン

押している間、インターカム1のマイクがONになります。

⑬ RET 1 (リターンビデオ1) ボタン

押している間、カメラコントロールユニットからのリターンビデオ1信号をビューファインダー画面でモニターできます。側面のRET 1 ボタンと同じ機能です。

⑭ RET 2 (リターンビデオ2) ボタン

押している間、カメラコントロールユニットからのリターンビデオ2信号をビューファインダー画面でモニターできます。

⑮ VF (ビューファインダー) 端子 (20ピン)

1.5型ビューファインダーの20ピンVFコネクターケーブルを接続します。

⑯ LOCK (ロック) ネジ

カメラアダプターを取り付けたとき、アダプターをロックします。

⑰ RET 1 (リターンビデオ1) ボタン

押している間、カメラコントロールユニットからのリターンビデオ1信号をビューファインダー画面でモニターできます。取っ手上部のRET 1ボタンと同じ機能です。

⑱ REMOTE (リモート) 端子 (8ピン)

別売りのリモートコントロールパネルRCP-700シリーズ、リモートコントロールユニットRM-B150を、CCAケーブルを使って接続します。接続した機器で、本機をコントロールします。

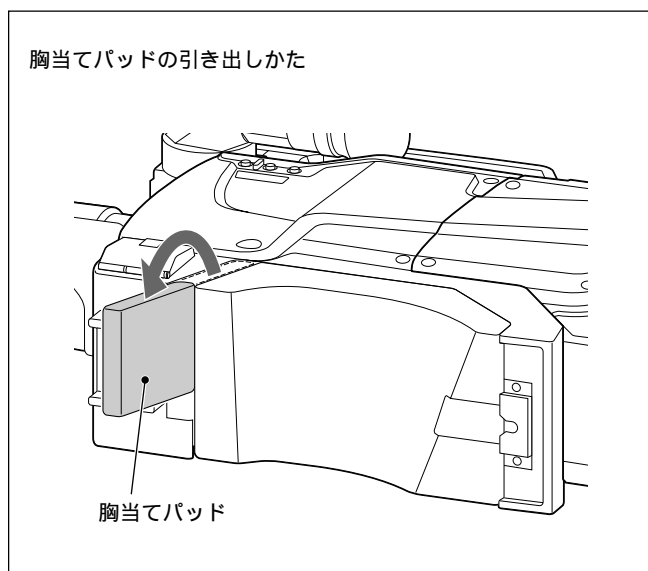
RM-B150を専用のケーブルで接続すると、モニター用のビデオ信号をRM-B150から出力できます。

⑲ TEST OUT (モニター信号出力) 端子 (BNC型)

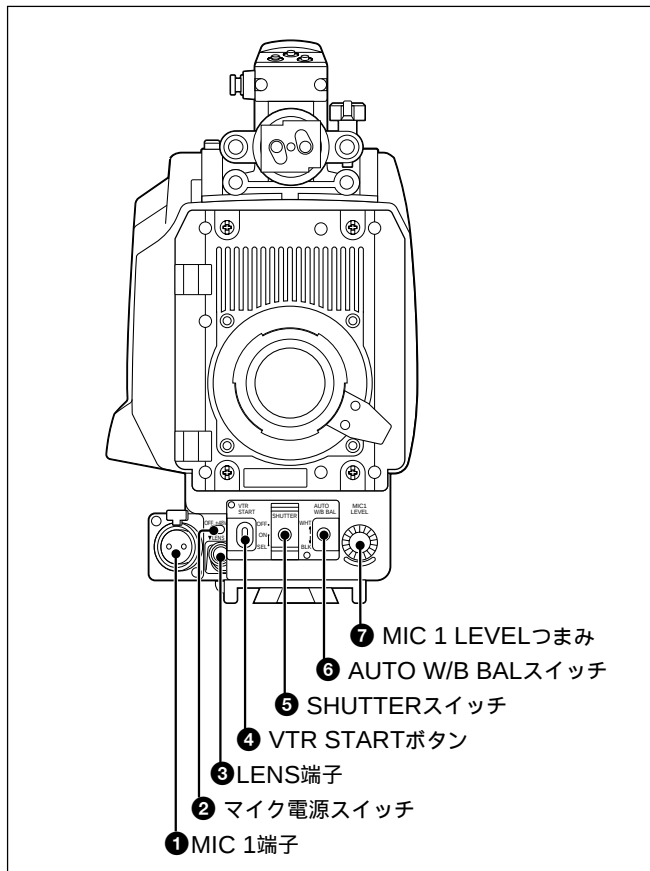
TEST OUT スイッチで選択した映像信号を出力します。

⑳ ショルダーパッド

小パッドを引き出して、胸当てパッドとして使うことができます。



前面



① MIC 1 (マイク1) 端子 (3ピン)

マイクチャンネル1の信号を接続します。

通常は、ビューファインダー-BVF-10/C10W/20Wのマイクを接続します。

② マイク電源スイッチ

MIC 1端子に接続したマイクに電源を供給するかどうかを設定します。

ON: ビューファインダー-BVF-10/C10W/20Wのマイクを接続した場合、この位置にします。下記の電源をマイクに供給します。

CA-570/550 接続時には+12Vの電源を供給します。

CA-950接続時には、CA-950の外部マイク電源供給モード切り換えスイッチを+48Vにすると+48V、OFFにすると+12Vの電源を供給します。

OFF: 電源をマイクに供給しません。

③ LENS (レンズ) 端子 (12ピン)

レンズケーブルを接続します。

④ VTR START (記録開始) ボタン

カメラコントロールユニットを接続したときは、このボタンを押している間、インターカム1の音声をカメラコントロールユニット側に伝えることができます。また、ビューファインダー画面上に表示されるBVP-9500 Setup 画面で、インターカム1のONまたはインターカム2のON、RET 2のONスイッチに変更することもできます。

メニュー操作について詳しくは、「ビューファインダー画面の表示」をご覧ください。

別売りのカメラアダプター CA-553を使ってVTRを取り付けたときは、押すと記録が始まり、もう1度押すと止まります。レンズに付いているVTR ボタンと同じ働きをします。

⑤ SHUTTER (シャッター) スイッチ

OFF: 電子シャッターは働きません。

ON: 電子シャッターを使用するとき、この位置にします。

SEL: スイッチをこの位置にすると、シャッタースピードおよびシャッターモードの設定が切り換わります。

詳しくは、BVP-900シリーズのシステムマニュアルをご覧ください。

⑥ AUTO W/B BAL (ホワイトバランス/ブラックバランス 自動調整) スイッチ

ホワイトバランスとブラックバランスを自動調整します。

WHT: ホワイトバランスを自動調整します。このときカメラ側面のWHITEスイッチをAまたはBに設定しておくと、調整された値がメモリーAまたはBに登録されます。

BLK: ブラックバランスを自動調整します。ブラックセットも同時に調整されます。

ご注意

SHUTTERスイッチとAUTO W/B BAL スイッチは、本機がカメラコントロールユニット (CCU) に接続されているときは働きません。

⑦ MIC 1 LEVEL (マイク1レベル調整) つまみ

別売りのカメラアダプターを使ってVTRを接続しているとき、このつまみを回してマイク1の音量を調節します。

カメラアダプター CA-950/570を使用し、カメラアダプターのLEVEL/MICスイッチがFRONT/OFFに設定されているときは、このつまみを回してインターカムの音量を調節します。

このつまみを押すと、インターカム1マイクをON/OFFします。

カメラ側面のDISPLAYスイッチがMENUに設定されているときは、回してメニュー項目を選択し、押して選択した項目を決定します。

メニュー操作について詳しくは、「ビューファインダー画面の表示」をご覧ください。

ビューファインダー画面の表示



マーク表示

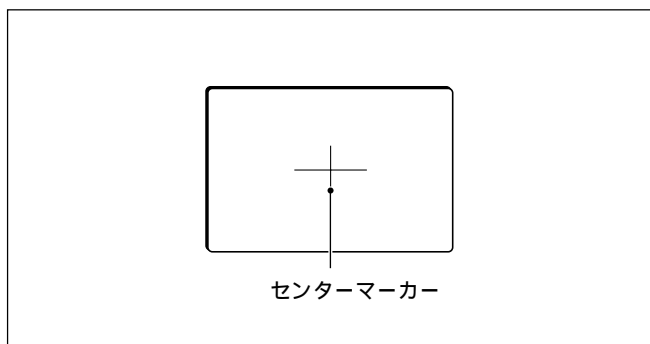
ビューファインダーの画面には、センターマーカーやセーフティゾーンなどのマークを表示することができます。マークを表示させるかどうかの選択は、VF Setup 2 画面で行います。

詳しい方法については、「オペレーションメニュー」をご覧ください。

センターマーカー

ビューファインダーの中央を示す白十字を表示することができます。表示のON/OFFおよび位置は、VF Setup 2 画面で設定します。調整した位置はレンズファイルに保管されます。

詳しくは、「オペレーションメニュー」をご覧ください。

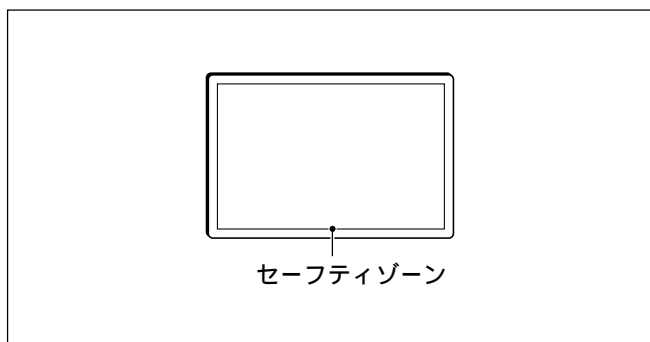


セーフティゾーン

カメラで撮影している画面の90%または80%を示す枠(セーフティゾーン)を表示することができます。

表示のON/OFFおよび表示する範囲を、VF Setup 2 画面で設定します。

詳しくは、「オペレーションメニュー」をご覧ください。

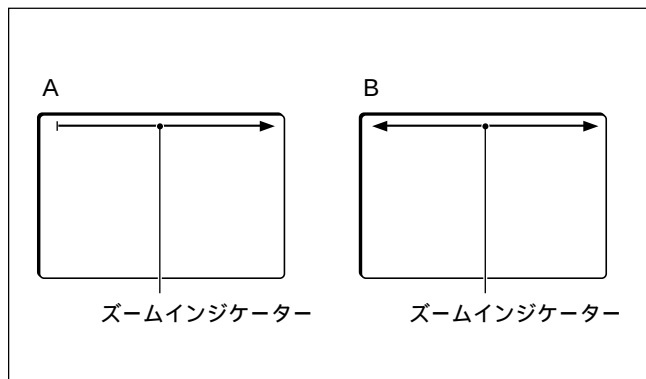


ズームインジケータ

ビューファインダー上部にズームポジションを示すズームインジケータを表示することができます。

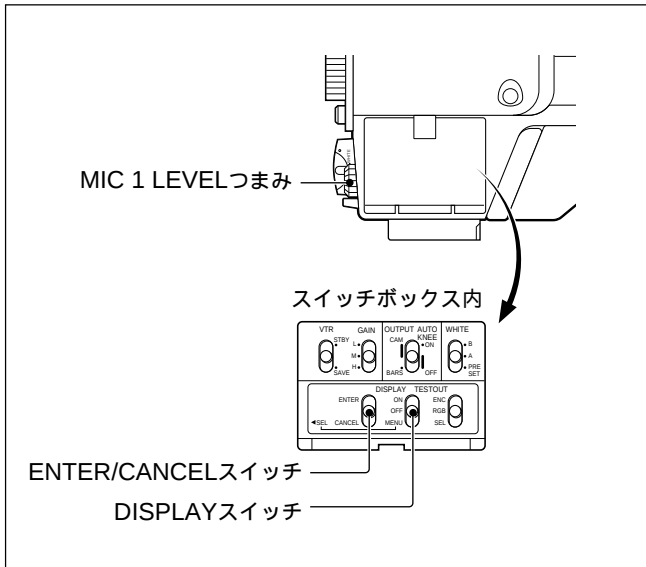
ズームインジケータにはA、B 2つの表示方法があり、VF Setup 2 画面で選択します。

詳しくは、「オペレーションメニュー」をご覧ください。



文字表示

BVP-9500WS では、カメラの動作状態や各種調整項目の調整状態をビューファインダーの画面で文字情報として見ることができます。

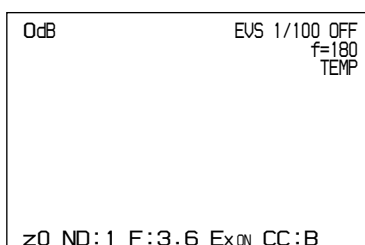
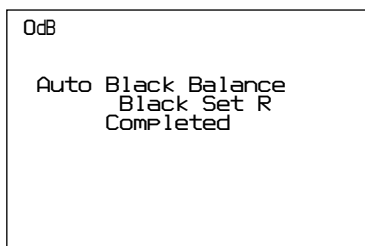


BVP-9500WSの側面

ビューファインダー画面に文字情報を表示させるには BVP-9500WS 側面のスイッチボックス内の DISPLAY スイッチを ON にします。

自動調整の項目と結果、および VF Setup 1 画面で ON に設定した項目の値を表示します。

自動調整が正常に終了すると“ Completed ”が表示されます。エラーメッセージが表示されたときは、「エラーメッセージ」をご覧ください。適切な処置をしてください。



文字情報を消すには
DISPLAY スイッチを OFF にします。

TEMP表示

周囲温度が高いときなど、カメラ内部の温度が許容動作温度の限界に近付くと、画面に“TEMP”が点滅表示されます。“TEMP”が点滅表示された場合、カメラの温度を下げるように適切な処理をしてください。

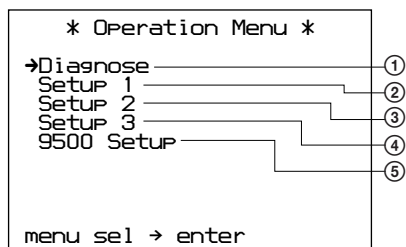
3 倍速で動作中にカメラ内部の温度が許容動作温度を越えると、内部保護のため強制的に標準速度動作に変わります。このような場合はすみやかにカメラの電源を切り、カメラの温度を下げるように適切な処理をしてから、カメラを再起動してください。

オペレーションメニュー

自己診断の結果、ビューファインダーに表示するカメラの調整項目やマークを設定する画面を、オペレーションメニューで選択します。オペレーションメニューを表示するには、BVP-9500WS 側面スイッチボックス内のDISPLAY スイッチをMENU にします。

オペレーションメニューは、カメラをシステムに組み込んで使用する場合と、単体で使用する場合で、表示される項目が異なります。ここでは、システムに組み込んで使用する場合について説明します。

単体で使用する場合のオペレーションメニューについては、「スタンドアロン時のオペレーションメニュー」をご覧ください。



- ① 自己診断画面
- ② VF Setup 1画面
- ③ VF Setup 2画面
- ④ VF Setup 3画面
- ⑤ BVP-9500WS Setup画面

表示する画面を選択するには

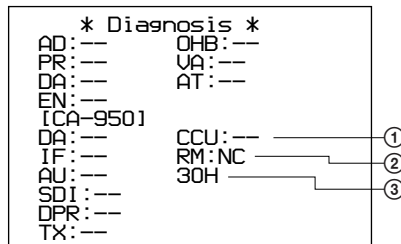
1 MIC 1 LEVEL つまみを回して矢印を動かし、設定したい画面を選択する。

2 MIC 1 LEVEL つまみを押す。

手順1 で選択した画面が表示されます。

自己診断画面

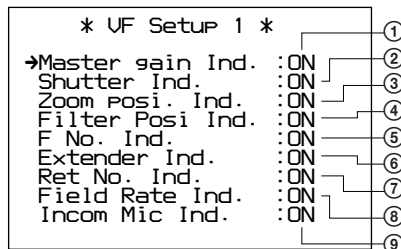
自己診断の結果、CCU-900/700A/550A やコントロール機器との接続状態、通電時間を表示します



- ① CCUとの接続状態
- ② コントロール機器との接続状態
- ③ 通電時間

VF Setup 1画面

DISPLAYスイッチをONにしたときにビューファインダーに表示する項目を設定します。



- ① マスターゲイン
- ② シャッタースピードのON/OFF
- ③ ズーム位置表示
- ④ フィルターの選択
- ⑤ 絞りの値
- ⑥ エクステンダー使用の有無
- ⑦ リターンビデオの番号
- ⑧ フィールドレート
- ⑨ インターカムマイクスイッチ

項目を設定するには

1 MIC 1 LEVEL つまみを回して矢印を動かし、設定したい項目を選択する。

2 MIC 1 LEVEL つまみを押し、ON/LMT/OFFの設定を切り換える。

ON : 表示

LMT : 状態が変化したときのみ表示

OFF : 表示しない

VF Setup 2画面

ビューファインダーに表示するマーカーなどを設定します。

* VF Setup 2 *			
→Center Marker	:OFF	①	
Center Marker H	:LOCK	②	
Center Marker V	:LOCK	③	
Safety Zone LVL	:90%	④	
Zoom Indicator	:OFF	⑤	
Zebra	:OFF	⑥	
Zebra mode	:1	⑦	
Zebra 1 Level	:75%	⑧	
Zebra 1 Width	:100%	⑨	
Zebra 2 Level	:100%	⑩	

- ① センターマーカーのON/OFF
- ② センターマーカーの水平位置の調整
- ③ センターマーカーの垂直位置の調整
- ④ セーフティゾーンのサイズの選択
- ⑤ ズームインジケータ表示
- ⑥ ゼブラ表示のON/OFF
- ⑦ ゼブラ表示のモード
- ⑧ ゼブラ1の下側レベルの調整
- ⑨ ゼブラ1の幅の調整
- ⑩ ゼブラ2の下側レベルの調整

設定するには

1 MIC 1 LEVEL つまみを回して矢印を動かし、設定したい項目を選択する。

2 MIC 1 LEVEL つまみを押す。

センターマーカーの水平 / 垂直位置の調整

ENTER/CANCEL スイッチをENTER 側に押すたびに、LOCK と ADJ が交互に表示されます。

調整値はレンズファイルに保管されます。

LOCK : センターマーカーの表示位置がロックされ、調整できなくなります。

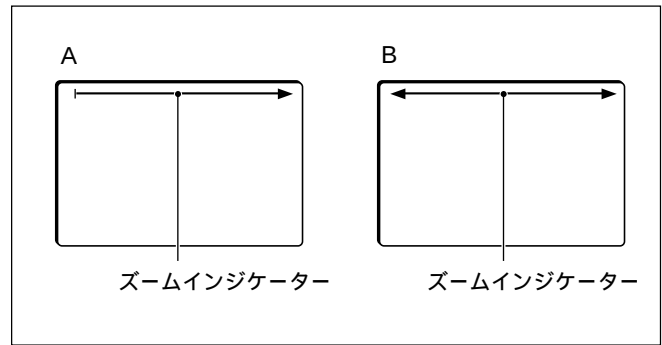
ADJ : MIC 1 LEVEL つまみでセンターマーカーの水平 / 垂直位置が調整できます。

ズームインジケータ表示

OFF : ズームインジケータを表示しません。

A : ズームアップすると、ビューファインダー画面上部の左から右に白い線が表示されます。

B : ズームアップすると、ビューファインダー画面上部中央から左右に白い線が表示されます。



ゼブラ表示のモード

1 : ゼブラ1を表示します。

2 : ゼブラ2を表示します。

1&2 : ゼブラ1と2を表示します。

VF Setup 3画面

ビューファインダーの機能を設定します。

* VF Setup 3 *			
→Mix VF	:OFF	①	
VF Detail	:OFF	②	
VF Detail Level	:0	③	
VF Y Fix	:OFF	④	

- ① リターンビデオ信号のミックスをON/OFF
- ② ビューファインダー画像の輪郭補正のON/OFF
- ③ ビューファインダー画像の輪郭補正のレベル調整
- ④ ビューファインダー画像のY固定のON/OFF

設定するには

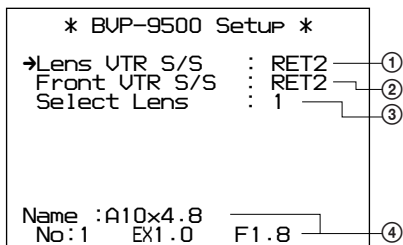
VF Setup 2 画面と同じ方法で設定します。

ご注意

スーパーモーション動作時には、ビューファインダー画像の輪郭部補正はできません。また、ビューファインダー画像はY固定となります。

BVP-9500 Setup画面

BVP-9500WSのVTR STARTボタン、レンズファイルを設定します。



- ① レンズのVTRボタン
- ② カメラ前面のVTR STARTボタン
- ③ レンズファイルの番号
- ④ 選択されているファイルの内容を表示
Name: レンズ名
No: レンズファイル番号
EX: レンズエクステンダー値
F: 開放Fナンバー

設定するには

VF Setup 2 画面と同じ方法で設定します。

レンズ / カメラ前面のVTR STARTボタン

CCU 接続時のVTR START ボタンの機能を設定します。

RET 2: RET 2スイッチとして働きます。

INCOME 1: INCOM 1 MIC ON スイッチとして働きます。

INCOME 2: INCOM 2 MIC ON スイッチとして働きます。

レンズファイルの選択

登録されているレンズファイルから、装着したレンズに対応するファイルを選択します。

1 MIC 1 LEVEL つまみを押し、つまみを回して使用するレンズに対応するファイルを選択する。

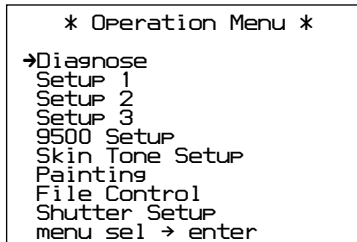
2 希望のレンズファイルが表示されたらMIC 1 LEVEL つまみを押す。

スタンドアローン時のオペレーションメニュー

オペレーションメニューを表示させるには

DISPLAY スイッチを MENU に切り換えます。

ビューファインダーにオペレーションメニューが表示されます。



Skin Tone Setup、Painting、File Control、Shutter Setup の各メニューが、スタンドアローン使用時の専用メニューです。

CCU-900/700A/550A が接続されているとき、およびカメラの REMOTE 端子に RM-B150、RCP-700 シリーズ、MSU-750/700/700A が接続されているときは表示されません。

表示する画面を選択するには

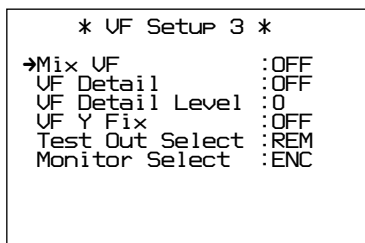
1 MIC 1 LEVEL つまみを回して矢印を動かし、設定したい画面を選択する。

2 MIC 1 LEVEL つまみを押す。

手順1で選択した画面が表示されます。

VF Setup 3画面(スタンドアローン時)

Test Out Select、Monitor Selectがスタンドアローン使用時の専用項目です。



Test Out Selectは、CCU-900/700A/550Aが接続されていない状態で、カメラのREMOTE端子にRM-B150、RCP-700シリーズ、またはMSU-750/700/700Aが接続されているときのみ表示されます。

Test Out SelectをREM(リモート)に設定すると、さらにMonitor Selectが表示されます。

これらのメニューで、カメラのTEST OUT端子からのモニター出力の制御モードや信号の種類を設定することができます。

TEST OUT信号の制御モードを切り換えるには

- 1 MIC 1 LEVELつまみを回してカーソルをTest Out Selectに合わせる。

REMまたはLOC表示が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVELつまみを押し込む。

押すたびにREMとLOCが切り換わります。

LOC(ローカル)に設定すると、カメラ側面のスイッチボックス内のTEST OUTスイッチによってTEST OUT端子からのモニター出力が切り換わります。

REM(リモート)に設定すると、カメラ側面のスイッチボックス内のTEST OUTスイッチは動作しません。Monitor Selectに、現在選択されている信号が表示されます。

REMOTE端子に接続したMSU-750/700/700A、RCP-700シリーズのMONITOR SELECTボタン、またはメニュー上でTEST OUT端子からのモニター出力を選択できます。

メニュー上でTEST OUT信号を切り換えるには

- 1 MIC 1 LEVELつまみを回してカーソルをMonitor Selectに合わせる。

信号名が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVELつまみを押し込む。

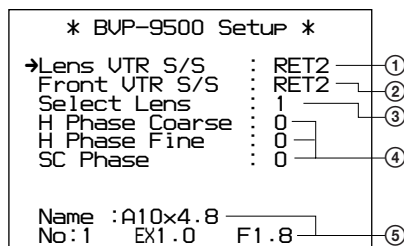
押すたびにENC → R → G → Bの順で信号が切り換わります。

調整が完了したら

ENTER/CANCELスイッチをCANCEL側に押してオペレーションメニューに戻ります。

BVP-9500 Setup画面(スタンドアローン時)

スタンドアローン時には、外部同期信号との位相(H Phase、SC Phase)を調整することができます。



- ① レンズのVTRスイッチ
 - ② カメラ前面のVTRスイッチ
 - ③ レンズファイル番号
 - ④ 外部同期信号との位相調整
 - ⑤ 選択されているファイルの内容
- Name : レンズ名
No : レンズファイル番号
EX : レンズエクステンダー値
F : 開放Fナンバー

H位相を粗調整するには

- 1 MIC 1 LEVELつまみを回してカーソルをH Phase Coarseに合わせ、つまみを押し込む。

数値が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVELつまみを回して位相を調整する。

3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

H位相を微調整するには

1 MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルをH Phase Fineに合わせ、つまみを押し込む。

数値が点滅を始めます。

2 MIC 1 LEVEL つまみを回して位相を調整する。

3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

SC位相を調整するには

1 MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルをSC Phaseに合わせ、つまみを押し込む。

数値が点滅を始めます。

2 MIC 1 LEVEL つまみを回して位相を調整する。

3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

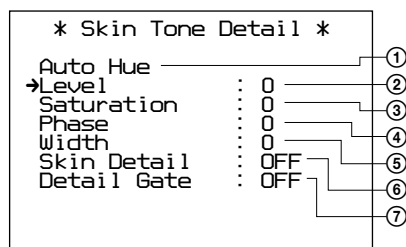
数値が点滅を止め、設定が完了します。

調整が完了したら

ENTER/CANCELスイッチをCANCEL側に押して、オペレーションメニューに戻ります。

Skin Tone Detail画面

スキントーンディテールの調整をします。



- ① スキンディテールヒューの自動調整 (オートセットアップ)
- ② スキンディテールレベル調整
- ③ スキンディテールサチュレーション調整
- ④ スキンディテール色相調整
- ⑤ スキンディテール色相幅調整
- ⑥ スキントーンディテール機能のON/OFF
- ⑦ スキントーンディテールゲート機能のON/OFF

スキンディテールヒューを自動調整するには

1 MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルをAuto Hueに合わせ、つまみを押し込む。

ビューファインダーのスクリーン中央にゲートマーカーが表示されます。

2 ゲートマーカーが位相を合わせたい色に重なるように、カメラを操作する。

3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

スキンディテールヒューの自動調整が始まります。

自動調整が完了すると、メッセージ“ Completed ”が表示されます。

自動調整を中止するには

ENTER/CANCELスイッチをCANCEL側に押します。メッセージ“ Break ”が表示され、調整が中止されます。

スキンディテールレベルを調整するには

- 1 MIC 1 LEVELを回してカーソルをLevelに合わせ、つまみを押し込む。

数値が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVEL つまみを回してレベルを調整する。

- 3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

スキンディテールサチュレーションを調整するには

- 1 MIC 1 LEVELを回してカーソルをSaturationに合わせ、つまみを押し込む。

数値が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVEL つまみを回してサチュレーションを調整する。

- 3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

スキンディテール色相を調整するには

- 1 MIC 1 LEVELを回してカーソルをPhaseに合わせ、つまみを押し込む。

数値が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVEL つまみを回して色相を調整する。

- 3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

スキンディテール色相幅を調整するには

- 1 MIC 1 LEVELを回してカーソルをWidthに合わせ、つまみを押し込む。

数値が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVEL つまみを回して色相幅を調整する。

- 3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

スキントーンディテール機能をON/OFFするには

- 1 MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルをSkin Detailに合わせる。

ONまたはOFF(現在の設定状態表示)が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

押すたびにONとOFFが切り換わります。

スキントーンディテールゲート機能をON/OFFするには

- 1 MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルをDetail Gateに合わせる。

ONまたはOFF(現在の設定状態表示)が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

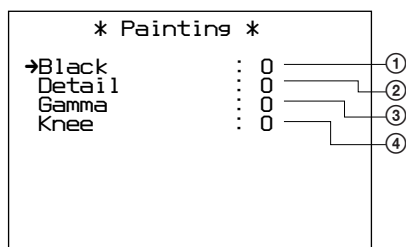
押すたびにONとOFFが切り換わります。

調整が完了したら

ENTER/CANCEL スイッチをCANCEL 側に押して、オペレーションメニューに戻ります。

Painting画面

ペイントの調整をします。



- ① ブラック調整
- ② ディテールレベル調整
- ③ ガンマ調整
- ④ ニー調整

ブラックを調整するには

- 1** MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルをBlackに合わせ、つまみを押し込む。
- 2** MIC 1 LEVEL つまみを回してレベルを調整する。
- 3** MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

ディテールレベルを調整するには

- 1** MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルをDetailに合わせ、つまみを押し込む。
- 2** MIC 1 LEVEL つまみを回してレベルを調整する。
- 3** MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

ガンマを調整するには

- 1** MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルをGammaに合わせ、つまみを押し込む。
- 2** MIC 1 LEVEL つまみを回してレベルを調整する。
- 3** MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

ニーを調整するには

- 1** MIC 1 LEVEL つまみでカーソルをKneeに合わせ、つまみを押し込む。
- 2** MIC 1 LEVEL つまみを回してレベルを調整する。
- 3** MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

調整が完了したら

ENTER/CANCEL スイッチをCANCEL 側に押して、オペレーションメニューに戻ります。

File Control画面

ファイル操作の設定をします。



- ① シーンファイルの呼び出しとキャンセル
- ② 標準状態の呼び出し
- ③ オートレベルセットアップ

シーンファイルを読み出すには

- 1** MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルを Scene file に合わせ、つまみを押し込む。

数字または“ none ”の文字が点滅を始めます。

- 2** MIC 1 LEVEL つまみを回して希望のシーンファイル番号を選択する。

- 3** MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数字が点滅を止め、選択したシーンファイルが呼び出されます。

シーンファイルをキャンセルするには

手順2で“ none ”を表示させます。

MIC 1 LEVEL つまみを押し込むと、シーンファイルがキャンセルされます。

標準状態を読み出すには

- 1** MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルを Standard に合わせる。

- 2** MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

カメラの各種設定がリファレンスファイルの状態になり、メッセージ“ Completed ”が表示されます。

オートレベルセットアップを実行するには

- 1** MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルを Auto setup に合わせる。

- 2** MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

オートレベルセットアップが始まります。

調整が完了すると、メッセージ“ Completed ”が表示されます。

オートレベルセットアップを中止するには

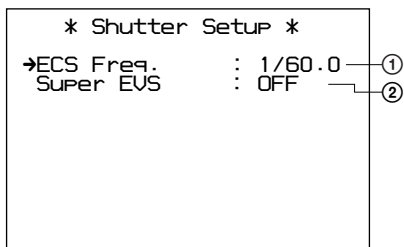
ENTER/CANCEL スイッチを CANCEL 側に押します。メッセージ“ Break ”が表示され、調整が中止されます。

調整が完了したら

ENTER/CANCEL スイッチを CANCEL 側に押して、オペレーションメニューに戻ります。

Shutter Setup画面

シャッタースピードとEVSモードを設定します。



- ① ECSモードでのシャッタースピード (ECS周波数) 調整
② EVSモードのON/OFF

ECSモードでのシャッタースピード (ECS周波数) を調整するには

- 1 MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルを ECS Freq. に合わせ、つまみを押し込む。

数値が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVEL つまみを回してスピードを調整する。

- 3 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

数値が点滅を止め、設定が完了します。

EVSモードをON/OFFするには

- 1 MIC 1 LEVEL つまみを回してカーソルを Super EVS に合わせる。

ONまたはOFF (現在の設定状態表示) が点滅を始めます。

- 2 MIC 1 LEVEL つまみを押し込む。

押すたびにONとOFFが切り換わります。

ご注意

ECS/シャッターモード時は、EVSモードは動作しません。ECS/シャッターモードが優先されます。

調整が完了したら

ENTER/CANCELスイッチをCANCEL側に押して、オペレーションメニューに戻ります。

エラーメッセージ

自動調整時にエラーが発生すると、ビューファインダーの画面にエラーメッセージが表示されます。表示されるメッセージに従って、次の対策をとってください。

正常に調整が終了したときは、ビューファインダーの画面に“Completed”を表示します。

OVER FLOW

補正値が補正範囲の限度を超えています。

カメラの設定が正しいかどうか確認してください。設定が正しい場合は、内部基板の調整が必要です。

内部基板の調整について詳しくは、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

LOW LEVEL

ホワイトバランス調整時に、ビデオ信号のレベルが低すぎて調整ができません。

次のような方法で、ビデオ信号のレベルを調整ができるレベルまで上げてください。

- ・照明の輝度を上げる。
- ・レンズの絞りを開ける。
- ・信号のゲインを上げる。

OVER LEVEL

ホワイトバランス調整時に、ビデオ信号のレベルが高すぎて調整ができません。

次のような方法で、ビデオ信号のレベルを調整できるレベルまで下げてください。

- ・照明の輝度を下げる。
- ・レンズの絞りを閉じる。
- ・信号のゲインを下げる。

TIME OUT

自動調整が、定められた時間内に終了できませんでした。

カメラの設定が正しいかどうかを確認してください。設定が正しい場合は、内部基板の調整が必要です。

NOT CLOSE

ブラックバランスの調整時に、レンズの絞りが閉まりませんでした。レンズの絞りを確認してください。

BREAK

BREAKコマンドで自動調整が中断されました。

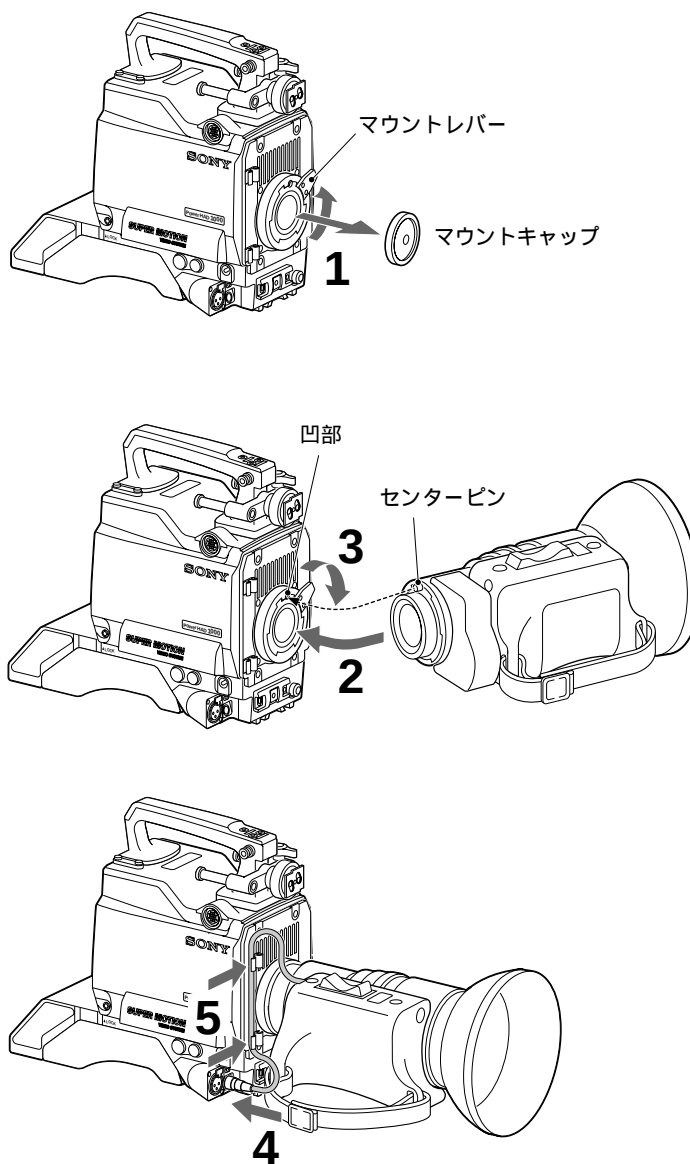
これはエラーではありません。

ビデオカメラの組み立て

レンズの取り付け

別売りのレンズを次の手順で取り付けます。

レンズの取り扱いについては、レンズに付属の取扱説明書をご覧ください。



1 カメラのマウントレバーを反時計方向いっぱいに戻し、マウントキャップを外す。

2 レンズマウント上部中央の凹部にレンズのセンターピンを合わせ、レンズをマウント部に差し込む。

3 レンズを支えながらマウントレバーを時計方向いっぱいに戻し、固定する。

4 レンズケーブルをLENS端子に接続する。

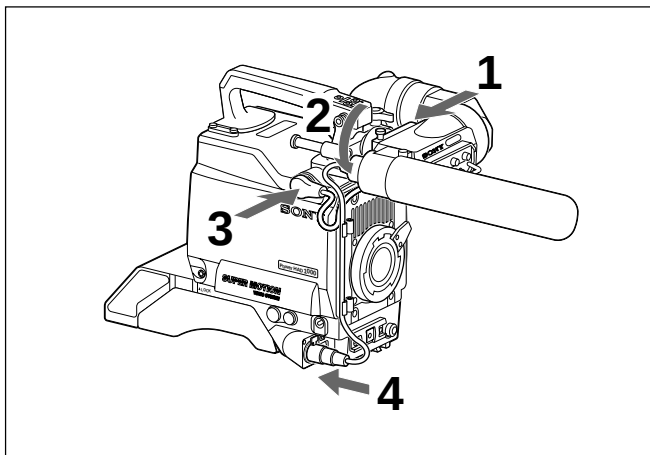
5 レンズケーブルをケーブルクランプに押し込む。

1.5型/2型ビューファインダーの取り付け

別売りのビューファインダーBVF-10/C10W/20Wを次の手順で取り付けます。

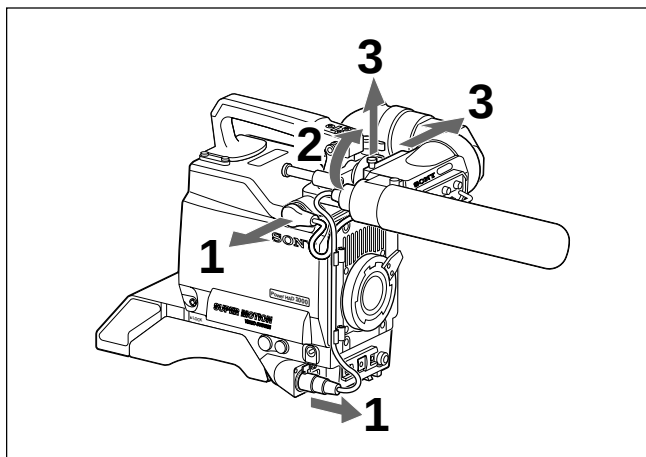
ビューファインダーの取り扱いについては、ビューファインダーに付属の取扱説明書をご覧ください。

取り付けかた



- 1 ビューファインダーを矢印の方向にスライドさせて取り付ける。
ストッパーは自動的に下がります。
- 2 ビューファインダー左右固定位置リングを回して締める。
- 3 ビューファインダーケーブルをカメラのVF端子に接続する。
- 4 マイクケーブルをカメラのMIC 1端子に接続する。

外しかた



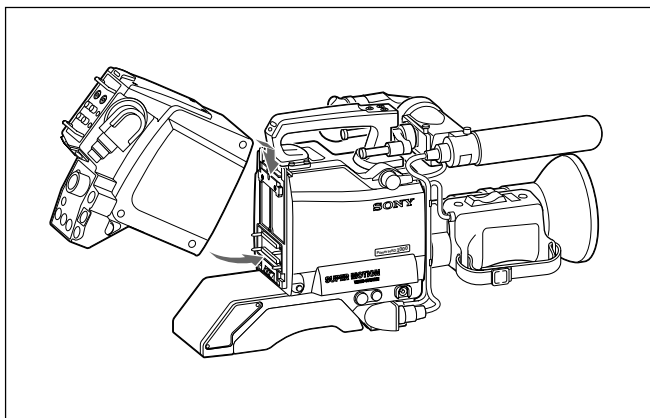
- 1 ビューファインダーケーブルをカメラのVF端子から外し、マイクケーブルをカメラのMIC 1端子から外す。
- 2 ビューファインダー左右固定位置リングを回してゆるめる。
- 3 ビューファインダーストッパーを上げ、ビューファインダーを矢印の方向にスライドさせて抜き取る。

CA-950/570/550の取り付け

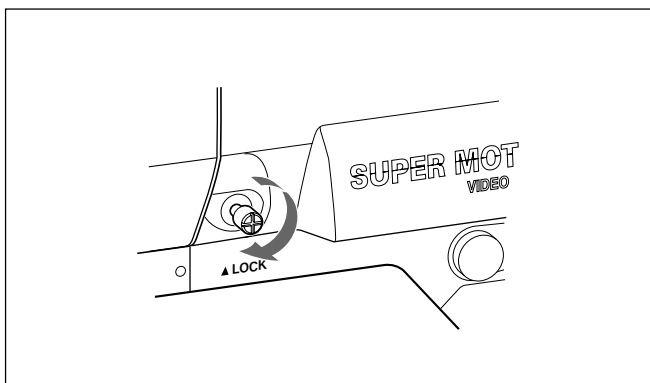
BVP-9500WSにカメラアダプター CA-950/570/550を取り付けると、カメラをCCUやACアダプターに接続することができます。

CA-950/570/550を取り付けるには

- 1 CA-950/570/550をカメラ後部に取り付ける。
CA-950/570/550のマウント上部を先にひっかけてから、下部の端子部をカチッと手ごたえがするまで押し込みます。
CA-950/570/550を動かしても、しっかりと固定されていることを確認してください。



- 2 カメラのLOCKネジを硬貨またはドライバーで締める。

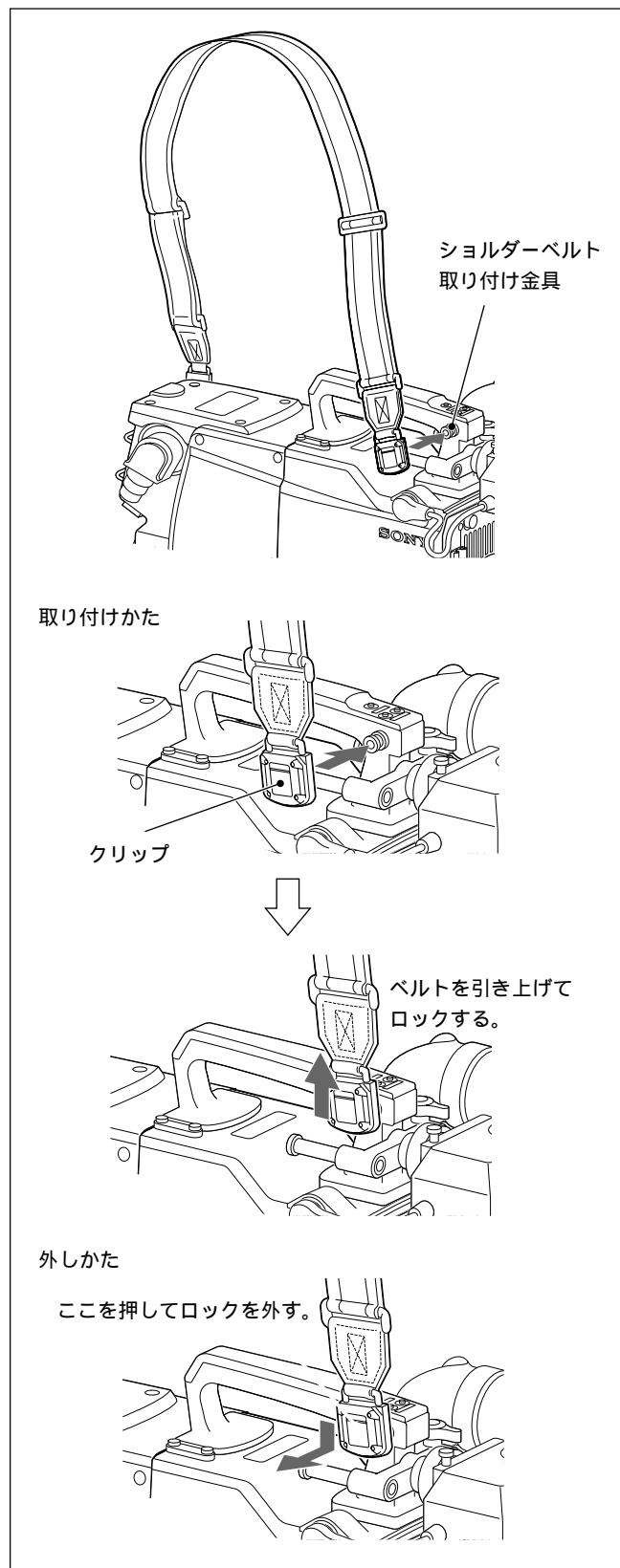


CA-950/570/550を外すには

カメラのLOCKネジを、反時計回りに空回りするまでゆるめて押し込みながら、カメラアダプターを取り外します。

ショルダーベルトを取り付けるには

ショルダーベルトを、次のように取り付けます。

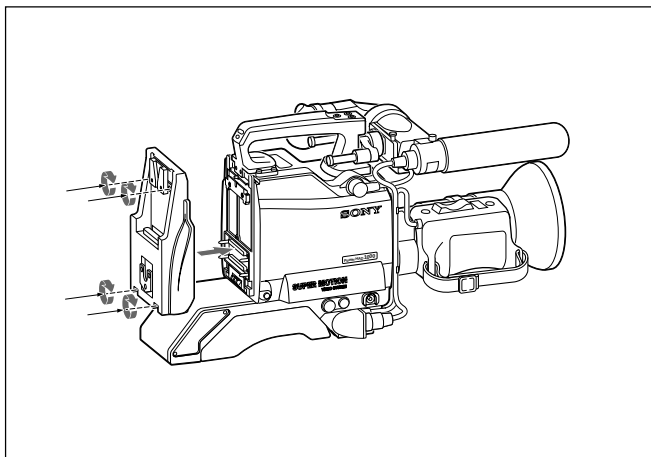




CA-553の取り付け

BVP-9500WSにカメラアダプターCA-553を取り付けると、ビデオレコーダーBVV-5やカメラアダプターCA-3/3AをBVP-9500WSと組み合わせて使うことができます。

CA-553をカメラの後部に取り付け、4本のネジを締めます



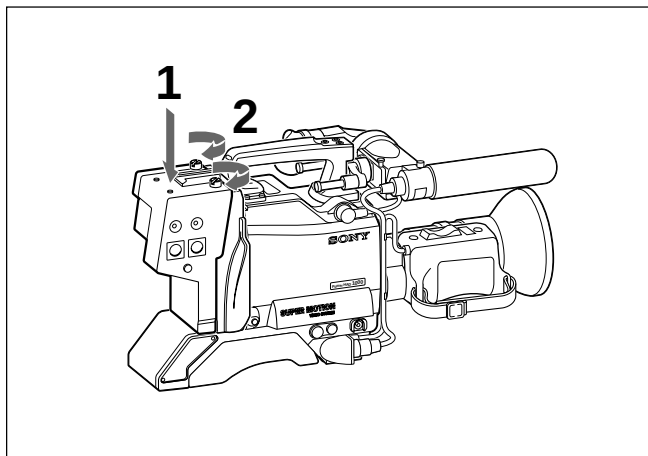
CA-3/3Aの取り付け

CA-553を取り付けたBVP-9500WSにカメラアダプターCA-3/3Aを取り付けると、BVP-9500WSをポータブルVTRと組み合わせて使うことができます。

次の手順でCA-3/3Aを取り付けます。

ご注意

CA-3/3Aを取り付けた場合、CA-3/3AにリモートコントロールユニットRM-P3/P9を接続しても、RM-P3/P9は機能しません。



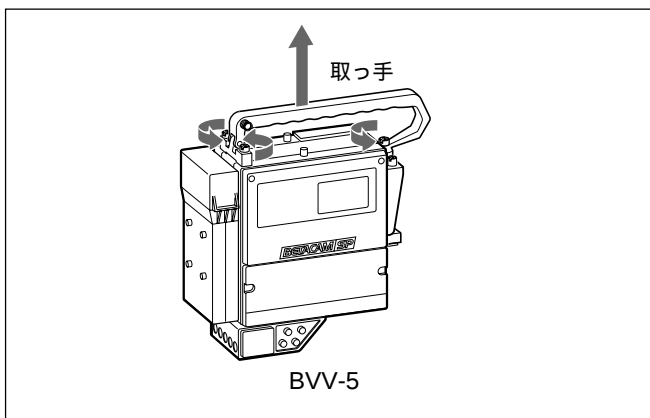
1 CA-3/3AをCA-553に取り付ける。

2 CA-3/3Aのネジ2本で固定する。

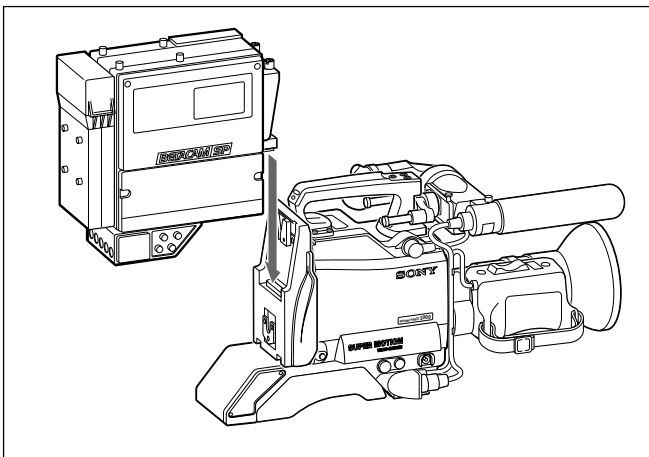
BVV-5の取り付け

BVP-9500WSにCA-553を取り付けると、ビデオレコーダー BVV-5をBVP-9500WSに取り付け、カメラ/VTR一体型として使うことができます。次の手順でBVV-5を取り付けます。

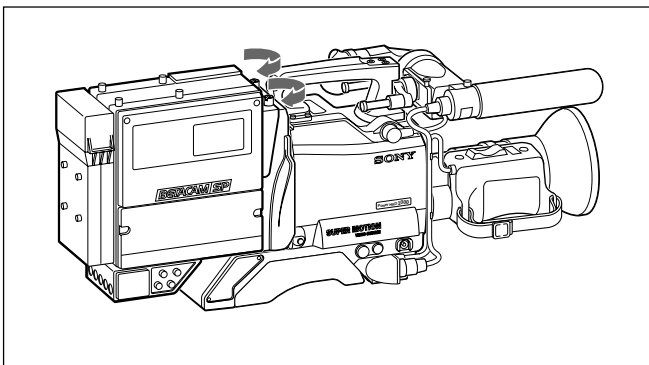
- 1 BVV-5の取っ手を、ネジ3本をゆるめて外す。



- 2 BVV-5をCA-553に取り付ける。



- 3 BVV-5の取り付けネジ2本を締める。

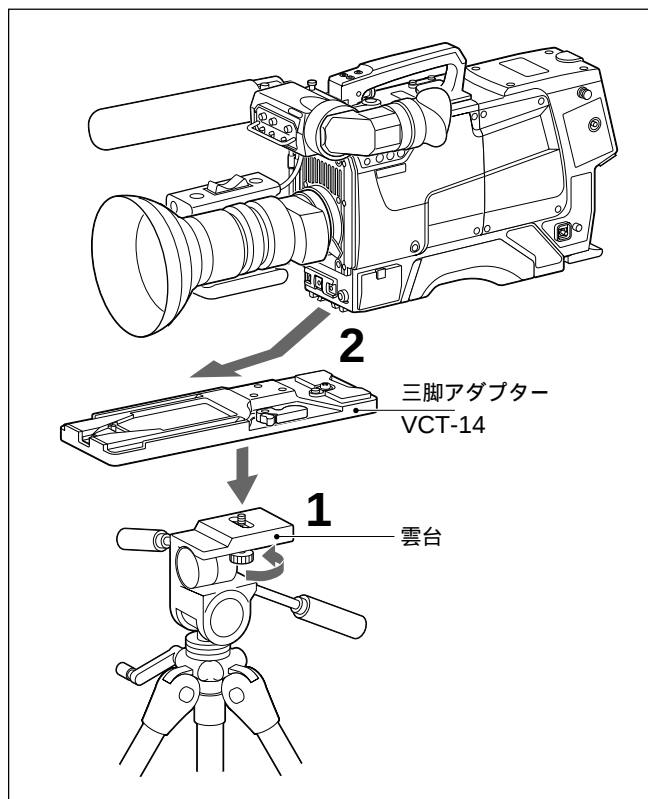


三脚への取り付け

別売りの三脚アダプターVCT-14を使って、次の手順でカメラを三脚に取り付けます。

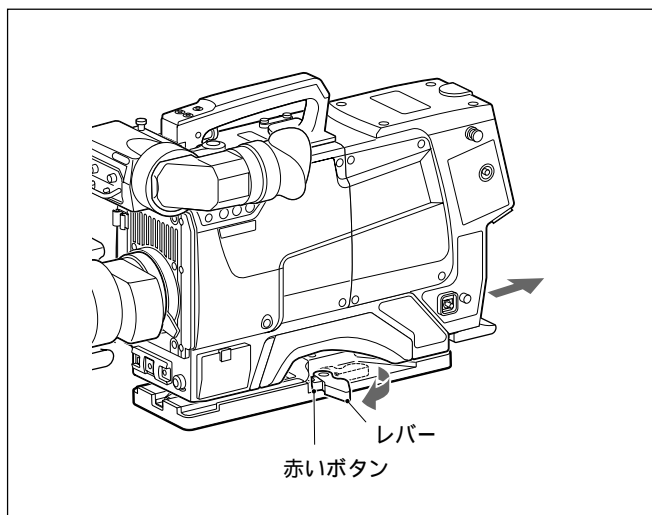
ご注意

- カメラと三脚アダプターの重心を考慮して、三脚アダプター底面の穴から適切な穴を選択してください。選択した穴が適切でないと、カメラを取り付けたときに重心が偏り、カメラが落下したり転倒したりして、けがの原因となることがあります。
- 取り付けに選択した穴の径が、雲台のネジの径と合うことを確認してください。ネジの径と合わないと三脚アダプターが確実に固定されず、カメラが落下したり転倒したりして、けがの原因となることがあります。



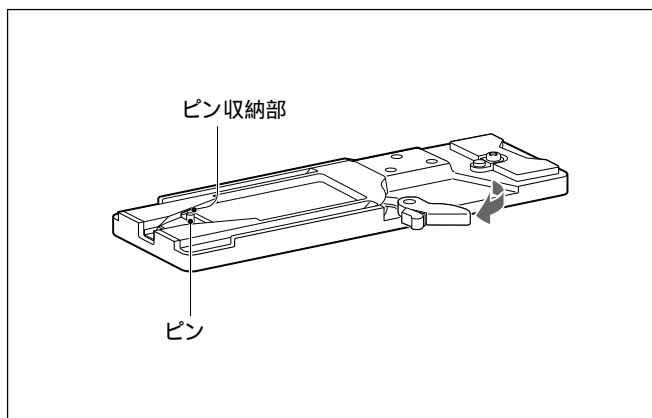
- 1 三脚アダプターを三脚に取り付け、ネジで固定する。
- 2 カメラを三脚アダプターにのせ、三脚アダプターの溝に沿ってカチッと音がするまで前へスライドさせて取り付ける。

三脚アダプターからカメラを取り外すには
赤いボタンを押しながら、レバーを矢印の方向へ動かします。



三脚アダプターのピンが元の位置に戻らないとき
は

カメラを取り外したあと、三脚アダプターのピンが元の位置(ピン収納部)に戻らないときは、もう1度、赤いボタンを押しながらレバーを矢印の方へ動かして、ピンを元の位置に戻します。ピンが中央に残ったままだと、カメラの取り付けができません。



仕様

撮像素子

撮像素子

$2/3$ 型インターライン転送方式 CCD

方式

RGB 3板式

有効画素数

980 (水平) × 494 (垂直)

光学系仕様

分光系

F1.4 プリズム方式

内蔵フィルター

色温度変換フィルター

A : クロスフィルター

B : 3200K (素通し)

C : 4300K

D : 6300K

E : 8000K

ND フィルター

1 : 素通し

2 : $1/4$ ND

3 : $1/8$ ND

4 : $1/16$ ND

5 : $1/64$ ND

一般

動作温度

- 20 ~ + 45

保存温度

- 20 ~ + 60

質量

約 3.5kg

外形寸法

電気特性 (スーパーモーション動作時)

感度

F4.0 (2000lx、反射率 89.9% にて)

最低被写体照度

約 60lx (F1.4、利得 + 12dB にて)

映像 S/N

60dB (標準)

レジストレーション

全域 0.02% (ただしレンズによるひずみを除く)

幾何学ひずみ

認められず (ただしレンズによるひずみを除く)

入力端子

MIC 1

XLR 型 3 ピン、メス (1)

- 60dBu (CCU-900/700A により

- 20dBu まで切り換え可能) 平衡

出力端子

TEST OUT

BNC 型 (1)

1.0Vp-p, 75 Ω 終端

VF

20 ピン (1)

入/出力端子

LENS

12 ピン (1)

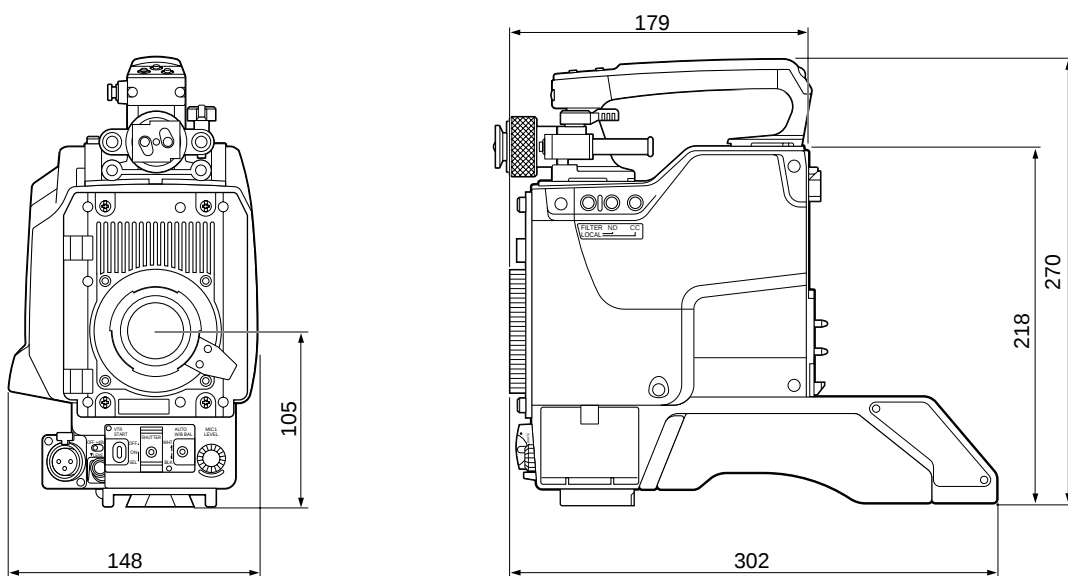
REMOTE

8 ピンマルチコネクター (1)

CA

68 ピン (2)

単位 : mm



付属品

オペレーションマニュアル (1)

インストールアンドメンテナンスマニュアル (1)

別売り品

三脚アダプター VCT-14

1.5型ビューファインダー BVF-10/C10W

2型ビューファインダー BVF-20W

5型白黒ビューファインダー BVF-55

カメラアダプター CA-950/570/553/550

マイクホルダー CAC-12

5型ビューファインダー用フード VFH-550

レインカバー LCR-1

関連製品

カメラコントロールユニット CCU-900/700A/550A

マスターセットアップユニット MSU-750/700A

リモートコントロールパネル RCP-700 シリーズ

リモートコントロールユニット RM-B150

ビデオセクター VCS-700

カメラコマンドネットワークユニット CNU-700/500

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

For customers in the USA (for BVP-9500WS)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

For the customers in Europe (for BVP-9500WSP)

This product with the CE marking complies with the EMC Directive (89/336/EEC) issued by the Commission of the European Community.

Compliance with this directive implies conformity to the following European standards:

- EN55103-1: Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2: Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environment(s):

E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors) and E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

Pour les clients européens (pour le BVP-9500WSP)

Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) (89/336/CEE) émise par la Commission de la Communauté Européenne. La conformité à cette directive implique la conformité aux normes européennes suivantes:

- EN55103-1: Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2: Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants:

E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé ex. studio de télévision).

Table of Contents

Overview	3(E)
Features	3(E)
File System	4(E)
Optional Accessories	5(E)
Location and Function of Parts	6(E)
Side Panels	6(E)
Front Panel	9(E)
Display on the Viewfinder Screen	10(E)
Mark Display	10(E)
Character Display	11(E)
Operation Menu	12(E)
Operation Menu for the Stand-Alone Operations	14(E)
Error Messages	20(E)
Setting Up the Camera	21(E)
Attaching a Lens to the Camera	21(E)
Attaching a 1.5-type/2-type Viewfinder	22(E)
Attaching the CA-950/950P/570/570P/550/550P Camera Adaptor	23(E)
Attaching the CA-553/553P Camera Adaptor	24(E)
Attaching the CA-3/3P/3A/3AP Camera Adaptor	24(E)
Attaching the BVV-5/5PS Videocassette Recorder	25(E)
Mounting the Camera to a Tripod	26(E)
Specifications	27(E)

Manuals for the BVP-900-series video camera system

Three types of manuals are provided for the BVP-900-series video camera system: an Operation Manual, an Installation and Maintenance Manual, and a System Manual. The Operation Manual and Installation and Maintenance Manual are provided for each device used in the system, and the System Manual is provided as an option.

In the Operation Manual, specific functions and

characteristics of the device, such as features, functions of each part and specifications, are described.

In the Installation and Maintenance Manual and System Manual, you will find general information on the system, such as possible system configurations, the setup method, connections, and system preparations and operations.

Overview

The BVP-9500WS/9500WSP Color Video Camera is a portable camera head, that can be used as a Super Motion camera, designed for a Sony BVP-900-series CCD camera system for studio and outdoor broadcast applications. The BVP-900-series video camera system is composed of several independent units like a camera head, camera control unit, video selector, master setup unit, remote control panel, etc. So a wide variety of systems is available for your special purposes.

The CNU-700 Camera Command Network Unit enables a system to control up to 96 video cameras.

Features

Super Motion operation

When the camera is used with the CA-950/950P and CCU-900/900P, the built-in CCDs are driven at triple speed, which enables triple-speed component digital video signal output. In combination use with a MVA-555 Multi Access Video Disk Recorder, stable and natural slow-motion picture can be obtained.

Superior performance

Newly developed LSI: A newly developed digital signal processing LSI and a 12-bit A/D converter provide various functions and assure a high-quality picture.

High signal-to-noise ratio: A high signal-to-noise ratio has been achieved by use of a top-performing CCD, excellent circuitry, and electronic packaging technology.

Wide dynamic range: Automatic and manual control capabilities for knee point and knee slope enables you to reproduce high-luminance subjects clearly in up to 600% normal light.

High sensitivity: A sensitivity of F8 at 2,000 lux (typical) has been achieved. When the video gain is raised by 12 dB, a video level of 100% is obtained with minimum subject illuminance of 16 lux.

High vertical resolution: The vertical resolution can be improved to 450 lines for the BVP-9500WS or to 550 lines for the BVP-9500WSP using the EVS (Enhanced Vertical Definition System) function.

Automatic setup and filing function

Built-in microcomputers allow quick and precise automatic setup, and also reduce the time required for maintenance. The adjusted data can be stored in the camera using a filing function.

Electronic shutter

An electronic shutter of 6 speeds (from 1/100 to 1/2000) is provided with the BVP-9500WS/9500WSP. You can shoot a rapidly moving object clearly by selecting the optimal shutter speed. It also has an ECS (Extended Clear Scan) function. Using this function, you can adjust the shutter speed of the BVP-9500WS from 1/60 to 1/7000, and that of the BVP-9500WSP from 1/50 to 1/9000. Appropriate shutter-speed selection using the ECS function enables you to minimize horizontal streaks when shooting a computer display screen.

Self-diagnostic functions

The BVP-9500WS/9500WSP has self-diagnostic functions to facilitate troubleshooting.

Display capability

The BVP-9500WS/9500WSP displays the zoom position, the setting status of a camera, and the warning messages on the viewfinder screen in characters generated by a built-in character generator. A center marker, and safety zone are also displayed on the viewfinder screen.

Optional 1.5-, 2- or 5-type viewfinder attachable

A 1.5-type BVF-10/10CE Black-and-White Viewfinder, BVF-C10W Color Viewfinder, or 2-type BVF-20W/20WCE Black-and-White Viewfinder can be attached to the BVP-9500WS/9500WSP.

When the CA-950/950P/570/570P/550/550P Camera Adaptor is attached to the camera, a high-resolution 5-type BVF-55/55CE Black-and-White Viewfinder can also be used.

File System

The BVP-9500WS/9500WSP can store the adjustment data in one of the following files.

Reference file

The reference file stores the reference values used for automatic setup adjustment and the standard settings of the switches.

Scene files

Scene files store paint data for each scene. For example, if you store data prepared in rehearsal for a particular scene in a scene file, the data can be retrieved to reproduce the same camera settings used in rehearsal.

Lens files

Lens files store specific data for a lens to be used. When you use a recommended lens, the standard values are stored in a lens file at the factory.

OHB files

OHB files store specific data for a CCD unit. The standard values are stored in an OHB file at the factory.

Creation, storage and retrieval of files are performed using an optional MSU-750/700/700A Master Setup Unit or RCP-700-series Remote Control Panel. The type and number of files which can be handled depend on the unit used.

For details, refer to Chapter 5 in the System Manual for the BVP-900-series video camera system.

Differences from the BVP-900-series

OHB files

Data for normal speed and triple speed for a Super Motion operation are stored in different files. Data storage operations are necessary for each speed. For compensation, the appropriate file is automatically selected according to the speed.

Master setup data

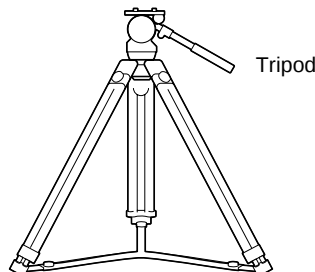
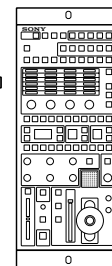
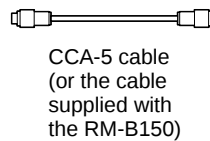
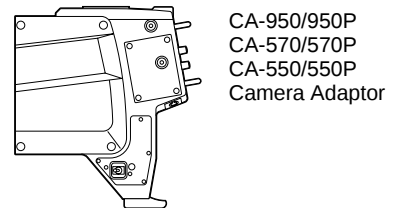
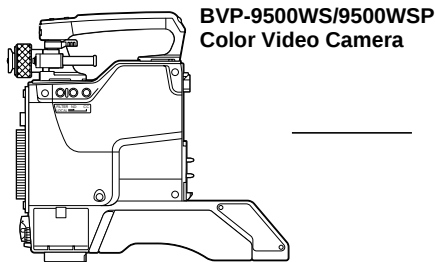
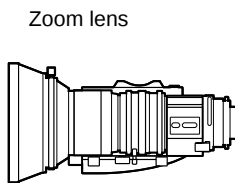
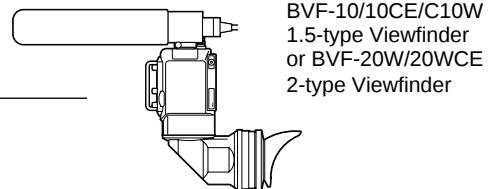
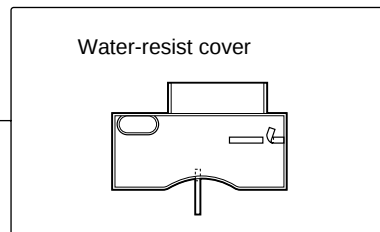
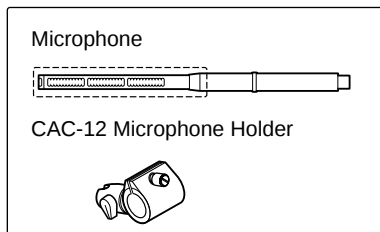
Data for normal speed and triple speed are stored separately. An automatic level setup operation is necessary for each speed.

Control data

Data for black shading and black set are stored separately for normal speed and triple speed.

Optional Accessories

The following optional accessories are available.



Caution

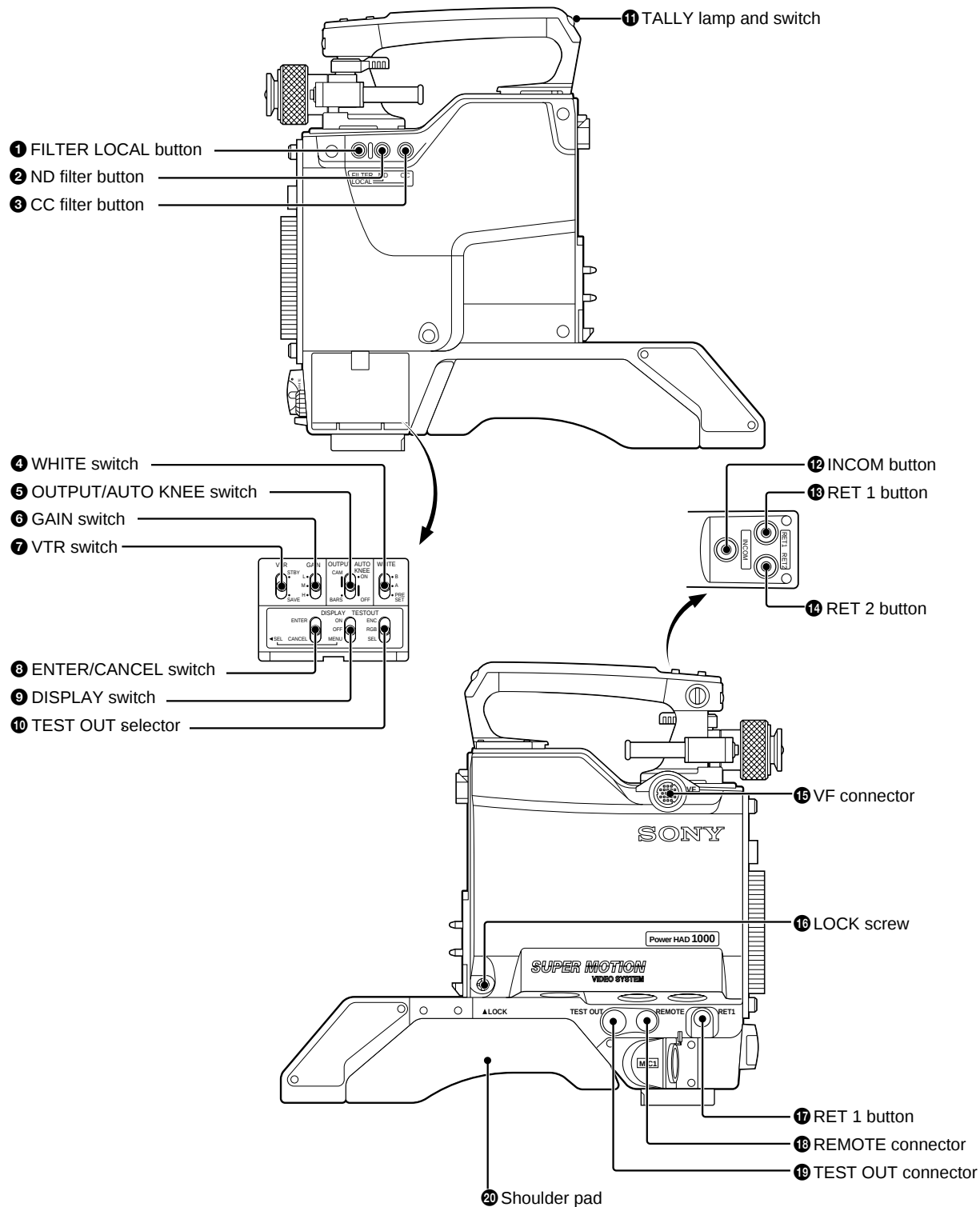
It is recommended to use the BVP-9500WS/9500WSP in combination with the CA-950/950P/570/570P Camera Adaptor.

If the BVP-9500WS/9500WSP is used with the CA-550/550P, powering up may not be executed correctly, depending on the CA-550/550P version.

If you wish to use the CA-550/550P instead, please contact your Sony service representative.
The CA-530 Camera Adaptor cannot be used.

Location and Function of Parts

Side Panels



❶ FILTER LOCAL (filter local control) button

Press the CC or ND filter button while pressing this button to enable switching of the CC and ND filters.

❷ ND filter button

Selects the desired ND filter while pressing the FILTER LOCAL button.

Filter No.	Filter
1	Clear
2	$\frac{1}{4}$ ND
3	$\frac{1}{8}$ ND
4	$\frac{1}{16}$ ND
5	$\frac{1}{64}$ ND

❸ CC (color temperature conversion) filter button

Selects the desired CC filter suitable for the lighting conditions while pressing the FILTER LOCAL button.

Filter No.	Filter
A	Cross filter
B	3200K (Clear)
C	4300K
D	6300K
E	8000K

❹ WHITE (white balance memory select) switch

Selects the white balance adjustment method and memory to store the adjusted value.

PRESET: White balance is automatically adjusted to the preset value for the color temperature of 3200K.

A or B: Memory A or B is selected.

❺ OUTPUT/AUTO KNEE (output signal select/ auto knee) switch

Selects an output signal supplied to a VTR, viewfinder and video monitor (color bar signals or camera picture). When a camera picture is selected, the auto knee function can be activated.

BARS/OFF: Color-bar signals are output, and the auto-knee circuit does not function.

CAM/OFF: A camera picture is output, but the auto-knee circuit does not function.

CAM/ON: A camera picture is output, and the auto-knee circuit functions.

❻ GAIN switch

Selects the appropriate video gain according to the illumination of the subject to be shot. The values for positions L, M, and H are set with the Setup Menu on the viewfinder screen.

For details, refer to the System Manual for the BVP-900-series.

❼ VTR switch

Selects the control signal for the VTR when the VTR is connected to this unit using the optional CA-553/553P Camera Adaptor. According to the setting of this switch, the VTR starts recording as follows:

SAVE: Power-save position for recording. Recording starts a few seconds after the VTR START button is pressed. A newly recorded picture may not smoothly be connected to the previously recorded part.

STBY (standby): Recording starts immediately upon pressing the VTR START button.

Notes

- The WHITE, OUTPUT/AUTO KNEE, GAIN, and VTR switches do not function when the camera is connected to a Camera Control Unit (CCU).
- On high-speed shooting, no signal is output to the VTR.

❽ ENTER/CANCEL switch

Functions when the DISPLAY switch is set to MENU (Menu mode).

ENTER: Activates the selection made by the MIC 1 LEVEL control.

CANCEL: Cancels the selection made by the MIC 1 LEVEL control and restores the previously selected menu item.

For menu operations, see "Display on the Viewfinder Screen."

❾ DISPLAY switch

Used for displaying the camera status such as switch settings, items and results of automatic adjustments on the viewfinder screen.

ON: Display function is activated.

OFF: Display function is not activated.

MENU: A screen for setting the displaying items and functions appears. The MIC 1 LEVEL control on the front panel functions as the menu item selector.

For menu operations, see "Display on the Viewfinder Screen."

Location and Function of Parts

⑩ TEST OUT (output) selector

Selects the output signal from the TEST OUT connector.

ENC: An encoded signal is output.

RGB: Either R, G or B signal is output.

SEL: Each time you press down the switch from the RGB position towards this position, the output signal from the TEST OUT connector cyclically changes between R, G and B.

Note

On a Super Motion operation, no signal is output.

⑪ TALLY (back tally) lamp and switch

With the switch set to ON, the lamp lights in the corresponding color when a red or green tally signal is supplied.

When the CALL button on the MSU-750/700/700A or RCP-700-series unit is pressed, the lamp lights if not lit, and goes out if lit.

When a VTR is connected to the camera using a camera adaptor, the lamp lights in red when a rec tally signal is supplied from the VTR.

To keep the lamp off even when a tally signal is supplied, set the switch to OFF.

⑫ INCOM (intercom) button

The intercom 1 microphone is turned ON while this button is pressed.

⑬ RET 1 (return video 1) button

A return video 1 signal from the Camera Control Unit (CCU) is monitored on the viewfinder screen while this button is pressed. It is the same function as with the other RET 1 button.

⑭ RET 2 (return video 2) button

Press this button when another return video system (return video 2) is used. Then the return video 2 signal can be monitored on the viewfinder screen.

⑮ VF (viewfinder) connector (20-pin)

Connect the 20-pin viewfinder cable of an optional viewfinder.

⑯ LOCK screw

To lock the attached camera adaptor.

⑰ RET 1 (return video 1) button

A return video 1 signal from the Camera Control Unit (CCU) is monitored on the viewfinder screen while this button is pressed. It is the same function as with the other RET 1 button.

⑱ REMOTE connector (8-pin)

Connect an optional RCP-700-series Remote Control Panel or RM-B150 Remote Control Unit by using a CCA cable.

The camera can be controlled from the unit connected via this connector.

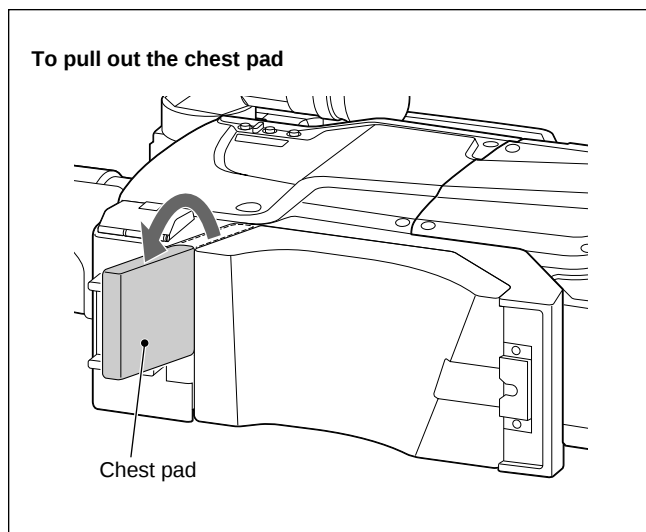
Using the exclusive cable supplied with the RM-B150, a video signal for monitoring can be output from the RM-B150.

⑲ TEST OUT connector (BNC type)

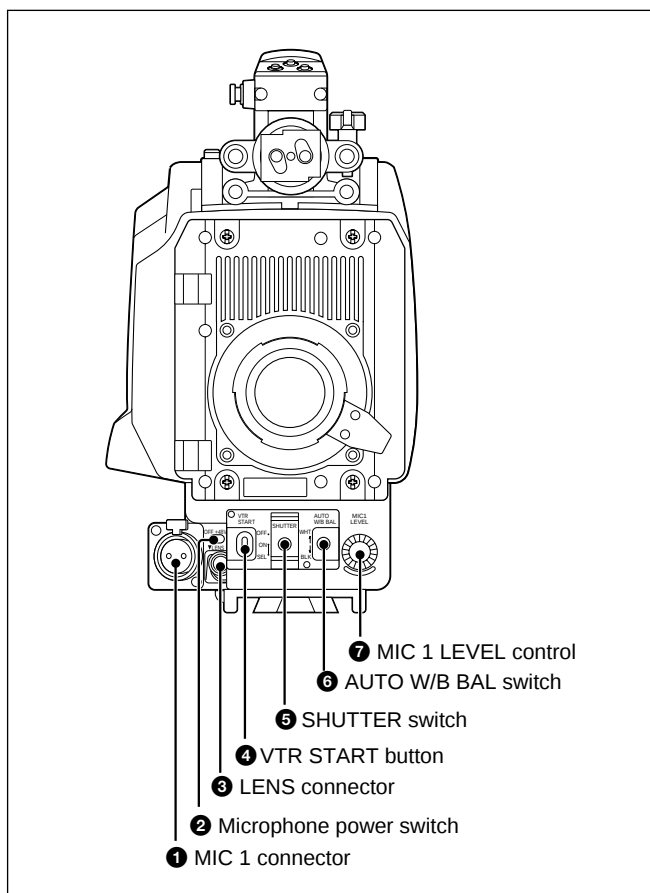
Supplies the signal selected with the TEST OUT selector.

⑳ Shoulder pad

You can also use the small pad as the chest pad while pulling it out.



Front Panel



① MIC 1 (microphone channel 1) connector (3-pin)

Accepts the signal of microphone channel 1. Normally, connect the microphone supplied with the optional BVF-10/10CE, BVF-C10W or BVF-20W/20WCE Viewfinder.

② Microphone power switch

For the microphone connected to the MIC-1 connector.

ON: When the microphone supplied with the optional BVF-10/10CE, BVF-C10W or BVF-20W/20WCE Viewfinder is connected, power as shown below is supplied to the microphone.
When a CA-570/570P/550/550P is connected, power of +12 V is supplied.
When a CA-950/950P is connected, power of +48 V is supplied if the external mic/power supply mode switch on the CA-950/950P is set to +48 V, or power of +12 V is supplied if the switch is set to OFF.

OFF: When the connected microphone requires no external power.

③ LENS connector (12-pin)

Connect a lens cable.

④ VTR START button

When the Camera Control Unit (CCU) is connected using the optional camera adaptor, the audio signal of intercom 1 is sent to the CCU while this button is kept pressed. The function of this button can be changed with the BVP-9500 Setup display shown on the viewfinder screen so that the audio signal of intercom 1 or 2 or the return video 2 signal is sent to the CCU while this button is kept pressed.

For menu operations, see "Display on the Viewfinder Screen."

When a VTR is connected using the CA-553/553P, pressing this button starts recording, and pressing again stops recording. It is the same function as with the VTR button on the lens.

⑤ SHUTTER switch

OFF: An electronic shutter does not function.

ON: An electronic shutter is activated.

SEL: The shutter speed and shutter mode change each time the switch is set to this position.

For details, refer to the System Manual for the BVP-900-series.

⑥ AUTO W/B BAL (automatic white balance/black balance adjustment) switch

Adjusts the white balance and black balance automatically.

WHT: The white balance is automatically adjusted.

When the WHITE switch on the side of the camera is set to A or B, the adjusted value is stored in memory A or B.

BLK: The black balance is automatically adjusted.

The black set is simultaneously adjusted.

Note

The SHUTTER and AUTO W/B BAL switches do not function when the camera is connected to the camera control unit (CCU).

⑦ MIC 1 LEVEL (microphone 1 level) control

When a VTR is connected using the optional camera adaptor, the microphone 1 audio level can be adjusted by turning this control.

When the CA-950/950P/570/570P Camera Adaptor is used and the LEVEL/MIC switch on the rear panel of the camera adaptor is set to FRONT/OFF, adjust the sound volume of the intercom with this control.

You can also turn on/off the intercom 1 microphone by pressing this control.

When the DISPLAY switch on the side panel of this camera is set to MENU, turn this control to select a menu item and press it to register the selection.

For menu operations, see "Display on the Viewfinder Screen."

Display on the Viewfinder Screen

Mark Display

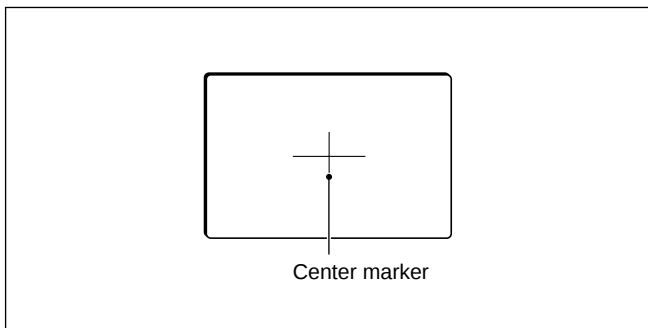
On a viewfinder screen, several marks, such as a center marker or safety zone, can be displayed. You can select whether to display the marks or not on the VF Setup 2 display.

For details, see “Operation Menu.”

Center marker

White cross hairs, which indicate the center of the viewfinder, appears on the viewfinder screen. Turning the display ON or OFF and adjusting the position of the center marker are set on the VF Setup 2 display. The adjusted position is stored in the lens file.

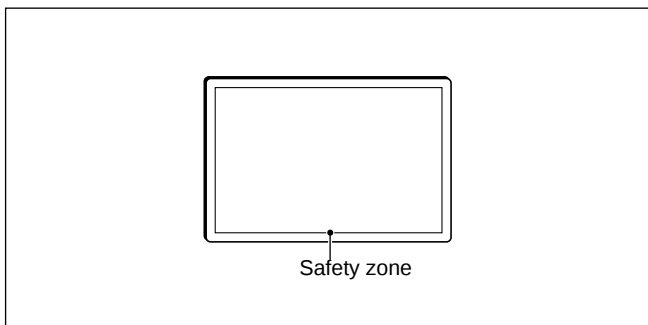
For details, see “Operation Menu.”



Safety zone

A frame (safety zone) to indicate 90% or 80% of the picture being shot with the camera appears on the viewfinder screen. You can change the frame size or turn off the frame on the VF Setup 2 display.

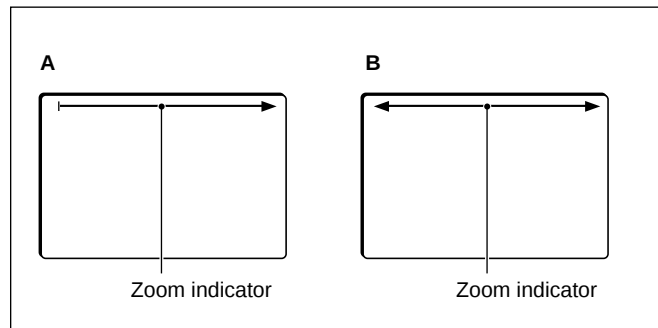
For details, see “Operation Menu.”



Zoom Indicator

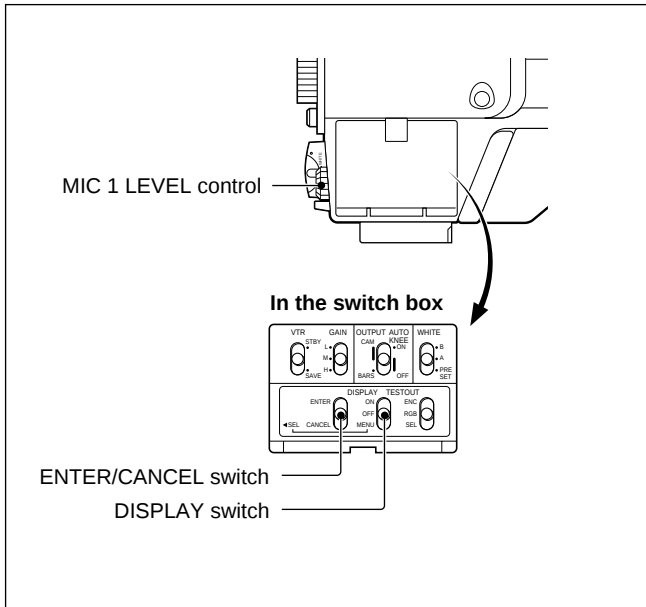
A zoom indicator to show the zoom position appears on the viewfinder screen. Two types of indicator are available, and you can select the type on the VF Setup 2 display.

For details, see “Operation Menu.”

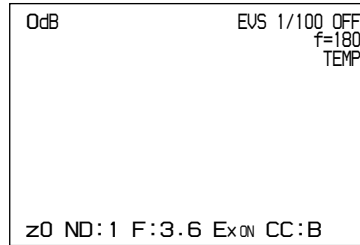


Character Display

The BVP-9500WS/9500WSP video camera system shows the operating conditions, adjustment items, adjusted values, etc. on the viewfinder screen with characters.



Side panel of the BVP-9500WS/9500WSP



Turning the character display OFF

Set the DISPLAY switch in the switch box to OFF.

TEMP display

If the temperature around the camera is high, the internal temperature of the camera may rise to the upper limit of its operational range, and “TEMP” will appear on the screen. Then take appropriate action to reduce the internal temperature of the camera.

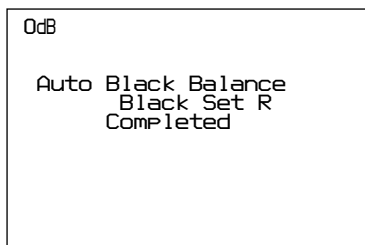
If the internal temperature of the camera exceeds the limit of its operational range during triple-speed operation, the operation speed is forcibly changed to normal to protect the internal circuitry. In such a case, turn the power of the camera OFF, and take appropriate action to reduce the internal temperature of the camera. Then restart the camera.

Displaying the character data on the viewfinder screen

Set the DISPLAY switch in the switch box of the BVP-9500WS/9500WSP to ON.

Automatic adjustment items and adjusted values, and the items that are set to ON on the VF Setup 1 display appear.

When the automatic adjustments finishes normally, “Completed” appears. If an error message appears, see “Error Messages,” and take appropriate actions.



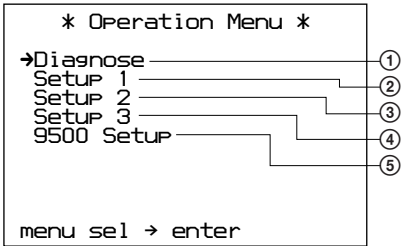
Display on the Viewfinder Screen

Operation Menu

The displays to show the self-diagnosis results or to set the items or mark displayed on the viewfinder screen ON or OFF are selected on the Operation Menu. To display the Operation Menu, set the DISPLAY switch in the switch box of the BVP-9500WS/9500WSP to MENU.

Items displayed on the Operation Menu depend on whether the camera is used in a system or used as a stand-alone camera. This section describes the items when the camera is used in a system.

The Operation menu when the camera is used as a stand-alone camera is described in “Operation Menu for Stand-Alone Operations.”



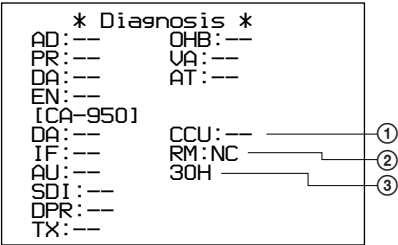
- ① Diagnosis display
- ② VF Setup 1 display
- ③ VF Setup 2 display
- ④ VF Setup 3 display
- ⑤ BVP-9500WS/9500WSP Setup display

Selecting the screen to be displayed

- 1 Turn the MIC 1 LEVEL control to move the arrow to the display you wish to see.
- 2 Push the MIC 1 LEVEL control.
The display selected in step 1 appears.

Self-diagnosis display

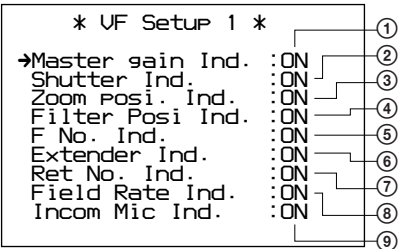
The results of self-diagnosis, the connection conditions with the CCU-900/900P/700A/700AP/550A/550AP and control equipment, and the elapsed time appear.



- ① Connection with the CCU
- ② Connection with the control unit
- ③ Elapsed time

VF Setup 1 display

This menu is for selecting the items to be displayed when the DISPLAY switch is set to ON.



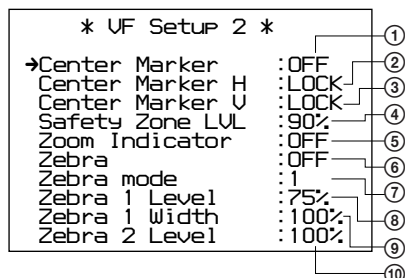
- ① Master-gain setting
- ② Shutter-speed setting
- ③ Zoom-position indication
- ④ Filter selection
- ⑤ Aperture setting
- ⑥ Use of an extender
- ⑦ Return video number
- ⑧ Field rate
- ⑨ Intercom microphone switch

Setting the items

- 1 Turn the MIC 1 LEVEL control to move the arrow to the desired item.
- 2 Push the MIC 1 LEVEL control to change the setting, ON/LMT/OFF.
ON: To display
LMT: To display for about three seconds when the conditions are changed
OFF: To not display

VF Setup 2 display

A menu for setting the marks displayed on the viewfinder screen ON or OFF is displayed.



- ① Turning the center marker ON/OFF
- ② Adjusting the horizontal position of the center marker
- ③ Adjusting the vertical position of the center marker
- ④ Selecting the size of the safety zone
- ⑤ Displaying the zoom indicator
- ⑥ Displaying the zebra pattern
- ⑦ Selecting the zebra pattern mode
- ⑧ Adjusting the bottom level of zebra pattern 1
- ⑨ Adjusting the width of zebra pattern 1
- ⑩ Adjusting the bottom level of zebra pattern 2

Setting the items

- 1** Turn the MIC 1 LEVEL control to move the arrow to the desired item.
- 2** Push the MIC 1 LEVEL control

Adjusting the horizontal/vertical position of the center marker

Every time you flip the ENTER/CANCEL switch to ENTER, LOCK or ADJ is displayed alternately. The adjusted value is stored in a lens file.

LOCK: The center marker position is locked, and the position cannot be changed.

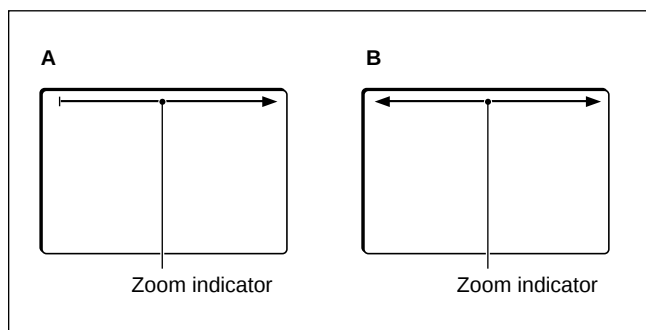
ADJ: The horizontal and vertical positions of the center marker are adjusted with the MIC 1 LEVEL control.

Displaying the zoom indicator

OFF: A zoom indicator is not displayed.

A: While zooming up, the white line appears from left to right at the top on the viewfinder screen.

B: While zooming up, the white line appears from the center to the left and right at the top on the viewfinder screen.

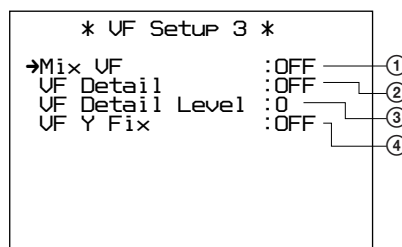


Zebra pattern mode

- 1:** Displaying zebra pattern 1
- 2:** Displaying zebra pattern 2
- 1&2:** Displaying zebra patterns 1 and 2

VF Setup 3 display

A menu for setting the functions of the viewfinder screen is displayed.



- ① Mixing the return video signal or not
- ② Setting the VF detail compensation on the viewfinder ON or OFF
- ③ Adjusting the VF detail level on the viewfinder
- ④ Setting the Y fixing on the viewfinder ON or OFF

Setting the items

Set the items with the same method as for the VF Setup 2 display.

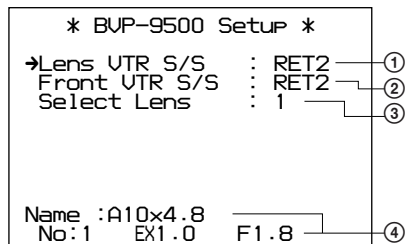
Note

In a Super Motion operation, VF detail compensation is not available. The VF signal is fixed to Y.

Display on the Viewfinder Screen

BVP-9500 Setup display

The VTR switch and lens file settings for the BVP-9500WS/9500WSP are performed.



- ① VTR button on the lens
- ② VTR START button on the front of the camera
- ③ Lens file number
- ④ Contents of the selected file
Name: Lens name
No: Lens file number
EX: Lens extender value
F: F number

Setting the items

Set the items with the same method as for the VF Setup 2 display.

VTR START button on the lens or on the front of the camera

This item sets the function of the VTR START button when the CCU is connected.

RET 2: Functions as the RET 2 switch.

INCOM 1: Functions as the INCOM 1 MIC ON switch.

INCOM 1: Functions as the INCOM 2 MIC ON switch.

Selecting a lens file

Select a lens file from among the registered lens files according to the lens mounted.

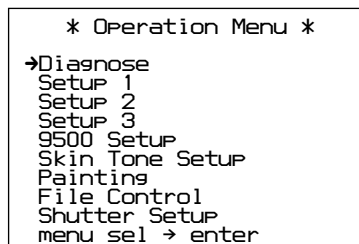
- 1** Push and turn the MIC 1 LEVEL knob to select a file.
- 2** Push the MIC 1 LEVEL knob when the desired lens file appears.

Operation Menu for the Stand-Alone Operations

To display the Operation menu

Set the DISPLAY switch to MENU.

The Operation menu appears in the viewfinder.



Skin Tone Setup, Painting, File Control Shutter Setup provide menus for stand-alone operation.

They are not available when the CCU-900/900P/700A/700AP/550A/550AP is connected, or the RM-B150, RCP-700-series panel or MSU-750/700/700A is connected to the REMOTE connector of the camera.

Selecting the screen to be displayed

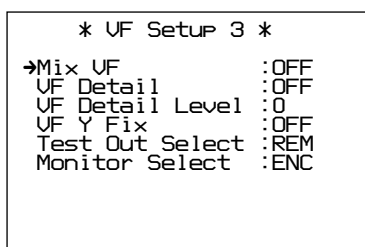
- 1** Turn the MIC 1 LEVEL control to move the arrow to the display you wish to see.
- 2** Push the MIC 1 LEVEL control.

The display selected in step **1** appears.

VF Setup 3 display (stand-alone operation)

Test Out Select and Monitor Select are items for stand-alone operation.

Using these menu items, you can select control mode and signal for monitor output from the TEST OUT connector of the camera.



Test Out Select appears only when the RM-B150, RCP-700-series panel or MSU-750/700/700A is connected to the REMOTE connector of the camera with the CCU-900/900P/700A/700AP/550A/550AP not connected.

Monitor Select appears when Test Out Select is set to REM,

To set control mode for the TEST OUT signal

- 1 Set the cursor to Test Out Select by turning the MIC 1 LEVEL control.

The REM or LOC indication starts blinking.

- 2 Press the MIC 1 LEVEL control.

Each time you press the control, REM and LOC are cyclically selected.

When the item is set to LOC (local), the TEST OUT signal can be selected using the TEST OUT selector in the side switch box of the camera.

When the item is set to REM (remote), the signal select buttons of the camera are disabled. The TEST OUT signal currently selected is displayed for Monitor Select.

The signal can be selected using the MONITOR SELECT button on the connected MSU-750/700/700A or the RCP-700-series panel or on the Monitor Select menu.

To select the TEST OUT signal with Monitor Select

- 1 Set the cursor to Monitor Select by turning the MIC 1 LEVEL control.

The signal indication starts blinking.

- 2 Press the MIC 1 LEVEL control.

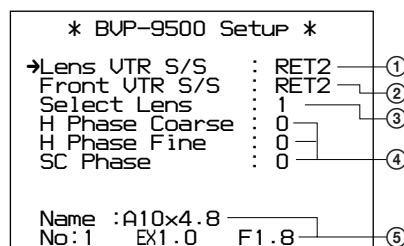
Each time you press the control, Y, R, G, and B are cyclically selected.

When the selection is completed

Press the ENTER/CANCEL switch toward CANCEL to return to the Operation menu.

BVP-9500 Setup display (stand-alone operation)

For stand-alone operation, adjust the phase with an external sync signal.



- ① VTR switch on the lens
 - ② VTR switch on the front of the camera
 - ③ Lens file number
 - ④ Phase adjustments with an external sync signal
 - ⑤ Contents of the selected file
- Name: Lens name
No: Lens file number
EX: Lens extender value
F: F number

For adjusting the H-phase roughly

- 1 Turn the MIC 1 LEVEL control to place the cursor to H Phase Coarse, and push the control.

The figure starts blinking.

- 2 Turn the MIC 1 LEVEL control to adjust the phase.

- 3 Push the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and setting is completed.

Display on the Viewfinder Screen

For adjusting the H-phase precisely

- 1 Turn the MIC 1 LEVEL control to place the cursor to H Phase Fine, and push the control.

The figure starts blinking.

- 2 Turn the MIC 1 LEVEL control to adjust the phase.

- 3 Push the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and setting is completed.

For adjusting the SC-phase precisely

- 1 Turn the MIC 1 LEVEL control to place the cursor to SC Phase, and push the control.

The figure starts blinking.

- 2 Turn the MIC 1 LEVEL control to adjust the phase.

- 3 Push the MIC 1 LEVEL control.

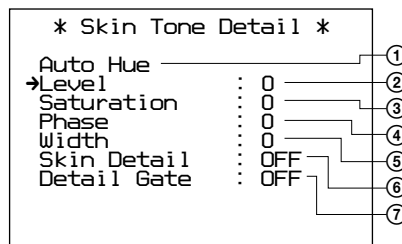
The figure stops blinking and setting is completed.

When the adjustments are completed

Press the ENTER/CANCEL switch downward to CANCEL to return to the Operation menu.

Skin Tone Detail display

The Skin Tone Detail adjustment is performed.



- ① Auto Setup of the skin tone detail hue
- ② Adjustment of the skin detail level
- ③ Adjustment of the skin detail saturation
- ④ Adjustment of the skin detail phase
- ⑤ Adjustment of the skin detail width
- ⑥ On/Off of the skin tone detail function
- ⑦ On/Off of the skin tone detail gate function

To automatically set up the skin tone detail hue

- 1 Set the cursor to Auto Hue by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The gate marker appears on the center of the viewfinder screen.

- 2 Operate the camera so that the gate marker overlaps the color for which the skin tone detail function is to be activated.

- 3 Press the MIC 1 LEVEL control.

Auto setup of the skin tone detail hue begins. When auto setup is completed, the message "Completed" appears.

To interrupt auto setup

Press the ENTER/CANCEL switch downward to CANCEL. The message "Break" is displayed and the adjustment is canceled.

To adjust the skin detail level

- 1** Set the cursor to Level by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The figure starts blinking.

- 2** Adjust the level by turning the MIC 1 LEVEL control.

- 3** Press the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and the adjustment is completed.

To adjust the skin detail saturation

- 1** Set the cursor to Saturation by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The figure starts blinking.

- 2** Adjust the saturation by turning the MIC 1 LEVEL control.

- 3** Press the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and the adjustment is completed.

To adjust the skin detail phase

- 1** Set the cursor to Phase by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The figure starts blinking.

- 2** Adjust the phase by turning the MIC 1 LEVEL control.

- 3** Press the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and the adjustment is completed.

To adjust the skin detail width

- 1** Set the cursor to Width by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The figure starts blinking.

- 2** Adjust the width by turning the MIC 1 LEVEL control.

- 3** Press the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and the adjustment is completed.

To turn on/off the skin tone detail function

- 1** Set the cursor to Skin Detail by turning the MIC 1 LEVEL control.

The current status (ON or OFF) starts blinking.

- 2** Press the MIC 1 LEVEL control.

Each press on the control selects ON or OFF in turn.

To turn on/off the skin tone detail gate function

- 1** Set the cursor to Skin Detail Gate by turning the MIC 1 LEVEL control.

The current status (ON or OFF) starts blinking.

- 2** Press the MIC 1 LEVEL control.

Each press on the control selects ON or OFF in turn.

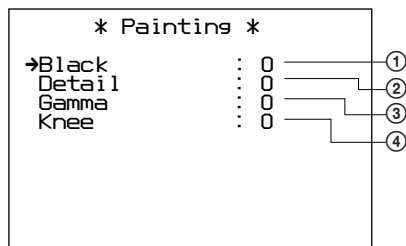
When the adjustments are completed

Press the ENTER/CANCEL switch downward to CANCEL to return to the Operation menu.

Display on the Viewfinder Screen

Painting display

The Painting adjustment is performed.



- ① Adjustment of the black
- ② Adjustment of the detail level
- ③ Adjustment of the gamma
- ④ Adjustment of the knee

To adjust the black

- 1 Set the cursor to Black by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The figure starts blinking.

- 2 Adjust the level by turning the MIC 1 LEVEL control.
- 3 Press the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and the adjustment is completed.

To adjust the detail level

- 1 Set the cursor to Detail by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The figure starts blinking.

- 2 Adjust the level by turning the MIC 1 LEVEL control.
- 3 Press the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and the adjustment is completed.

To adjust the gamma

- 1 Set the cursor to Gamma by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The figure starts blinking.

- 2 Adjust the level by turning the MIC 1 LEVEL control.
- 3 Press the MIC 1 LEVEL control.

The figure stops blinking and the adjustment is completed.

To adjust the knee

- 1 Set the cursor to Knee by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.

The figure starts blinking.

- 2 Adjust the level by turning the MIC 1 LEVEL control.
- 3 Press the MIC 1 LEVEL control.

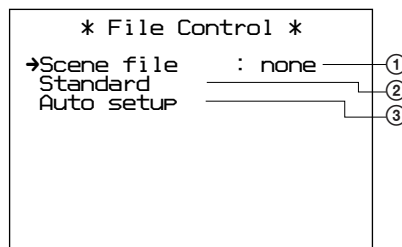
The figure stops blinking and the adjustment is completed.

When the adjustments are completed

Press the ENTER/CANCEL switch downward to CANCEL to return to the Operation menu.

File Control display

The File Control adjustment is performed.



- ① Retrieving and canceling scene files
- ② Retrieving the standard settings
- ③ Auto Level Setup

To retrieve scene files

- 1 Set the cursor to Scene file by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.
The number or “none” starts blinking.
- 2 Select the desired scene file number by turning the MIC 1 LEVEL control.
- 3 Press the MIC 1 LEVEL control.
The number stops blinking and the corresponding scene file is retrieved.

To cancel the scene file

Select “none” in Step 2 above.

When you press the MIC 1 LEVEL control, the scene file is canceled.

To retrieve the standard settings

- 1 Set the cursor to Standard by turning the MIC 1 LEVEL control.
- 2 Press the MIC 1 LEVEL control.
The control items returns to the same settings as those of the reference file, and the message “Completed” appears.

To execute the Level auto setup

- 1 Set the cursor to Auto setup by turning the MIC 1 LEVEL control.
- 2 Press the MIC 1 LEVEL control.
Auto setup begins.
When auto setup is completed, the message “Completed” appears.

To interrupt auto setup

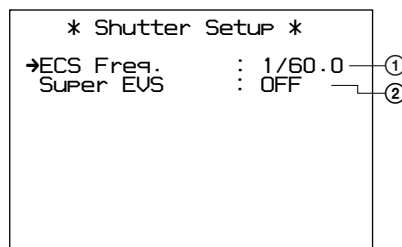
Press the ENTER/CANCEL switch downward to CANCEL. The message “Break” is displayed and the adjustment is canceled.

When the adjustments are completed

Press the ENTER/CANCEL switch downward to CANCEL to return to the Operation menu.

Shutter Setup display

The Shutter Setup is performed.



- ① Adjustment of the shutter speed (ECS frequency) in ECS mode
② On/Off of the Super EVS mode

To adjust the shutter speed (ECS frequency) in ECS mode

- 1 Set the cursor to ECS Freq. by turning the MIC 1 LEVEL control, then press the control.
The figure starts blinking.
- 2 Adjust the speed by turning the MIC 1 LEVEL control.
- 3 Press the MIC 1 LEVEL control.
The figure stops blinking and the adjustment is completed.

To turn on/off the Super EVS mode

- 1 Set the cursor to Super EVS by turning the MIC 1 LEVEL control.
The current status (ON or OFF) starts blinking.
- 2 Press the MIC 1 LEVEL control.
Each press on the control selects ON or OFF in turn.

Note

When the camera is in the ECS/Shutter mode, the Super EVS mode cannot be activated. The ECS/Shutter mode has the priority.

When the adjustments are completed

Press the ENTER/CANCEL switch downward to CANCEL to return to the Operation menu.

Display on the Viewfinder Screen

Error Messages

If an error occurs during automatic adjustments, an error message appears on a viewfinder screen. Take following measures according to the displayed message.

When the automatic adjustment finishes normally, “Completed” appears on a viewfinder screen.

OVER FLOW

The adjusted value overflowed the adjustable range. Check whether the settings on the camera are correct or not. If they are correct, adjustments of the internal boards are necessary.

For details on the adjustments of the internal boards, consult your Sony service representative.

LOW LEVEL

The video signal level was too low for white balance adjustment, and the white balance could not be adjusted.

Raise the signal level with one of the following methods:

- Use brighter illumination.
- Open the lens iris.
- Raise the gain of the video signal.

OVER LEVEL

The video signal level was too high for white balance adjustment, and the white balance could not be adjusted.

Decrease the signal level with one of the following methods:

- Use darker illumination.
- Close the lens iris.
- Decrease the gain of the video signal.

TIME OUT

Automatic adjustment did not finish within a specified period.

Check whether the settings on the camera are correct or not. If they are correct, adjustments of the internal boards are necessary.

For details on the adjustments of the internal boards, consult your Sony service representative.

NOT CLOSE

The lens did not close for black balance adjustment. Check the lens iris.

BREAK

The automatic adjustment was interrupted with the BREAK command.

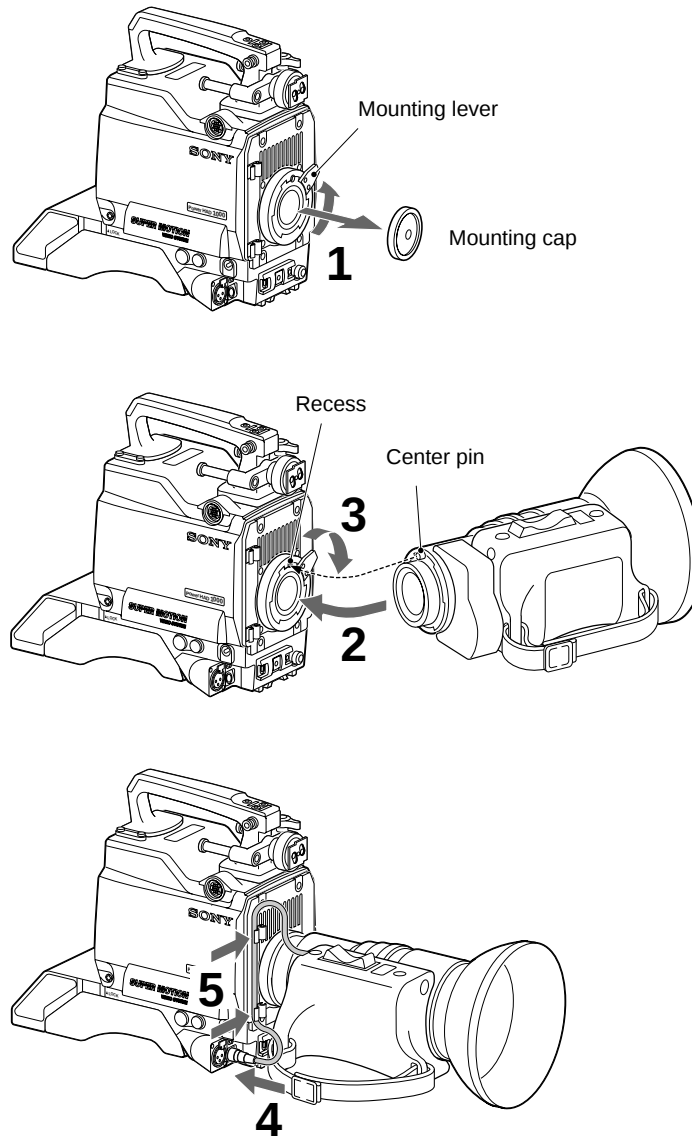
This is not an error.

Setting Up the Camera

Attaching a Lens to the Camera

Attach an optional lens as described below.
For details on the lens, refer to the Installation Manual furnished with the lens.

Attaching procedure



- 1** Turn the mounting lever on the camera fully counterclockwise, and remove the mounting cap.
- 2** Align the center pin of the lens with the recess at the top of the lens mount section, and insert the lens to the camera.
- 3** Turn the mounting lever fully clockwise to fix the lens while holding the lens.
- 4** Connect the lens cable to the LENS connector.
- 5** Fix the cable with the cable clamps.

Setting Up the Camera

Attaching a 1.5-type/2-type Viewfinder

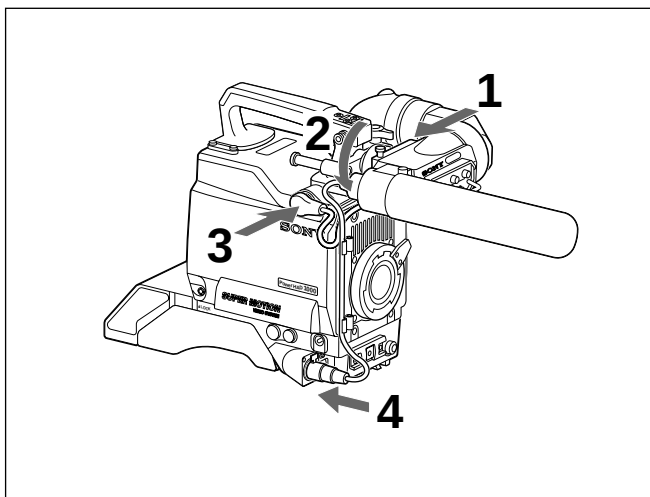
Any of the following viewfinder can be attached to the camera.

BVP-9500WS: BVF-10/C10W (1.5-type), BVF-20W (2-type)

BVP-9500WSP: BVF-10CE/C10W (1.5-type), BVF-20WCE (2-type)

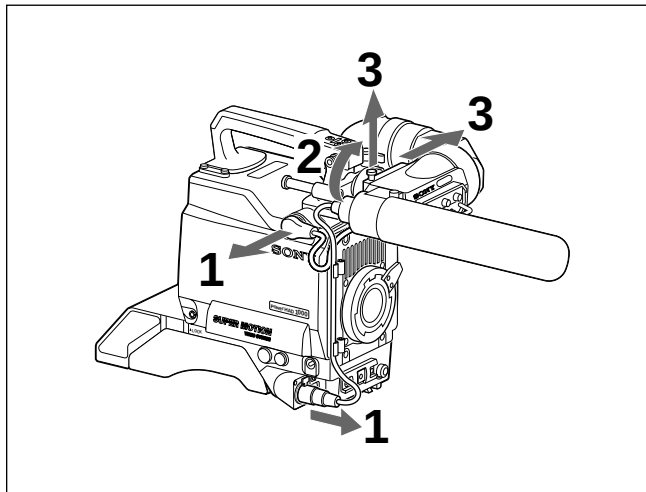
For details on the viewfinder, refer to the Installation Manual furnished with the viewfinder.

Attaching procedure



- 1** Slide the viewfinder in the direction of the arrow.
The viewfinder stopper automatically goes down.
- 2** Tighten the viewfinder fixing ring.
- 3** Connect the viewfinder cable to the VF connector on the camera.
- 4** Connect the microphone cable to the MIC 1 connector on the camera.

Detaching procedure



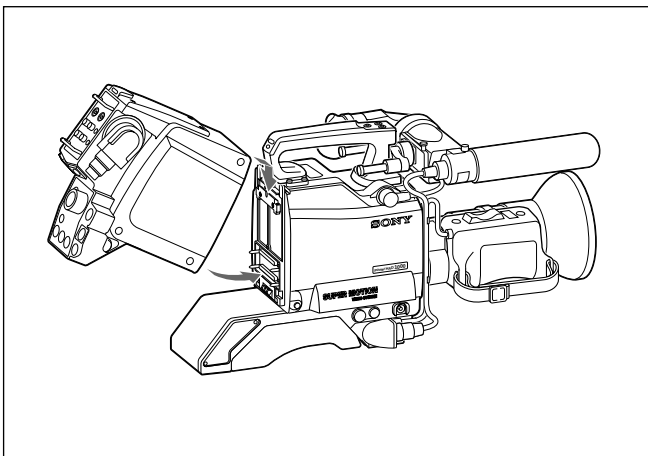
- 1** Remove the viewfinder cable from the VF connector and the microphone cable from the MIC 1 connector.
- 2** Turn the viewfinder fixing ring to loosen it.
- 3** Pull the viewfinder stopper up, and slide the viewfinder in the direction of the arrow to remove it.

Attaching the CA-950/950P/570/570P/550/550P Camera Adaptor

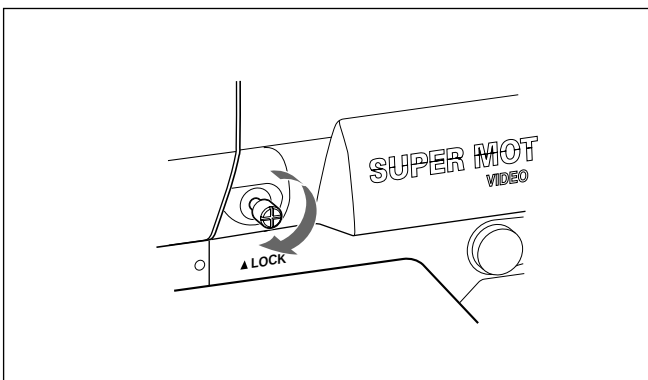
When you attach the CA-950/950P/570/570P/550/550P Camera Adaptor to the BVP-9500WS/9500WSP, a CCU, camera control unit or AC adaptor can be connected to the camera.

Attaching procedure

- 1 Attach the CA-950/950P/570/570P/550/550P to the back of the camera.
Hook the upper part then push the lower part securely.



- 2 Tighten the LOCK screw with a coin or screwdriver.

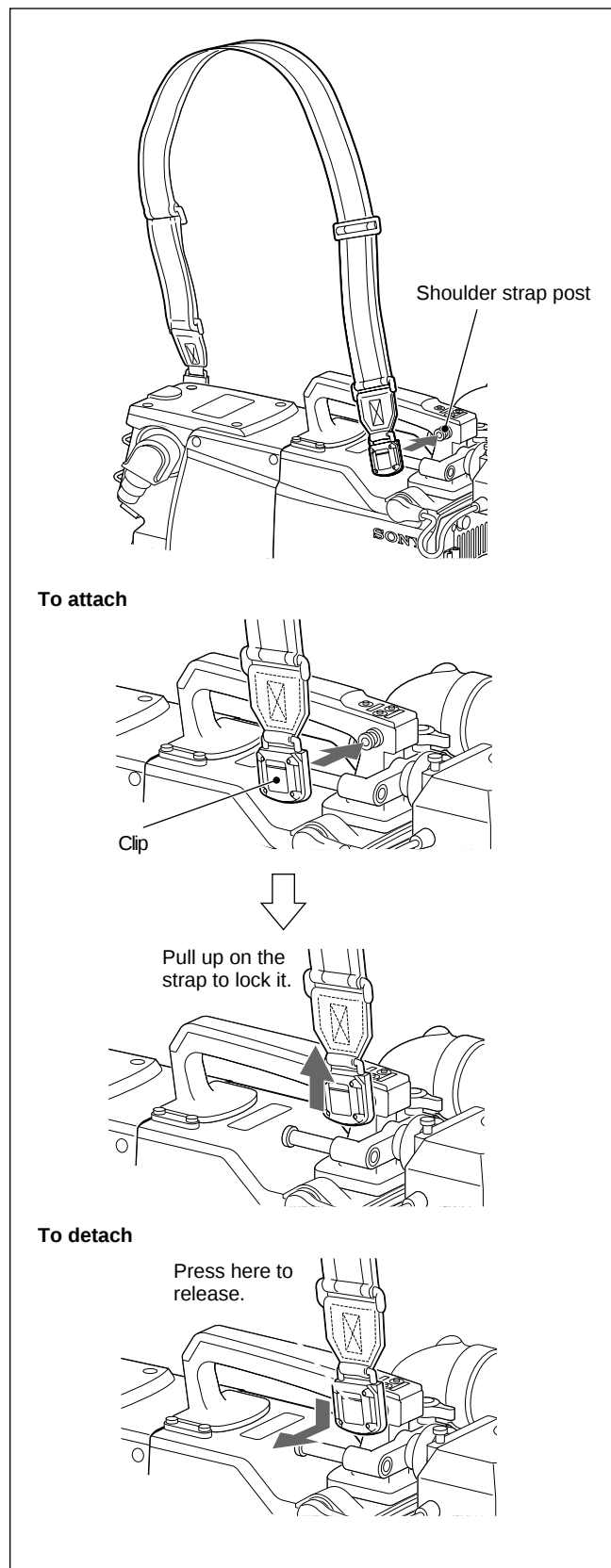


Removing a camera adaptor

Turn the LOCK screw counterclockwise until it idles and then remove the camera adaptor while pushing the screw.

Attaching a shoulder strap

Attach a shoulder strap as shown below:

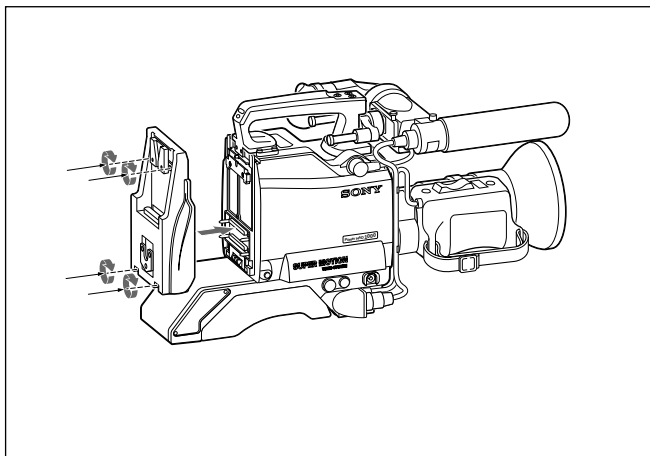


Setting Up the Camera

Attaching the CA-553/553P Camera Adaptor

When the CA-553/553P Camera Adaptor is attached to the BVP-9500WS/9500WSP, the camera can be used with the BVV-5/5PS Videocassette Recorder, or CA-3/3P/3A/3AP Camera Adaptor.

Attach the CA-553/553P to the back of the camera and fasten four screws on the CA-553/553P.



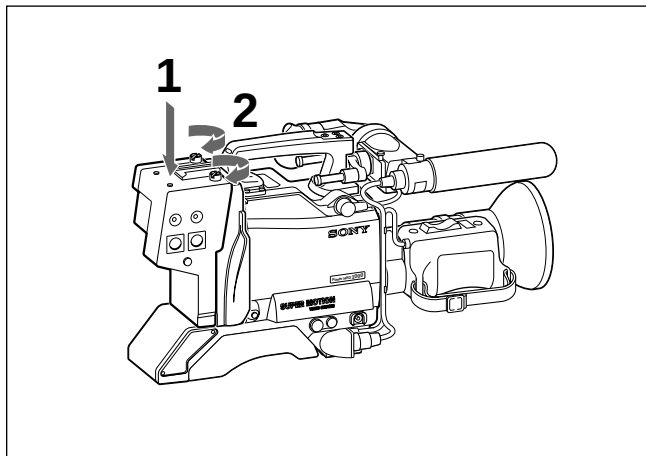
Attaching the CA-3/3P/3A/3AP Camera Adaptor

When the CA-3/3P/3A/3AP Camera Adaptor is attached to the BVP-9500WS/9500WSP with the CA-553/553P mounted, the BVP-9500WS/9500WSP can be connected to a portable VTR. Attach the CA-3/3P/3A/3AP as described below.

Note

If the CA-3/3P/3A/3AP is attached to the camera, an RM-P3/P9 Remote Control Unit cannot function even if it is connected to the CA-3/3P/3A/3AP.

Attaching procedure



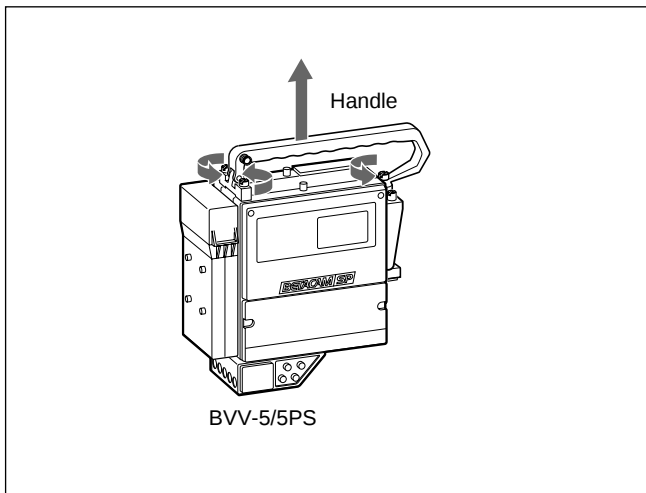
- 1** Attach the CA-3/3P/3A/3AP to the CA-553/553P.
- 2** Fix the CA-3/3P/3A/3AP with two screws.

Attaching the BVV-5/5PS Videocassette Recorder

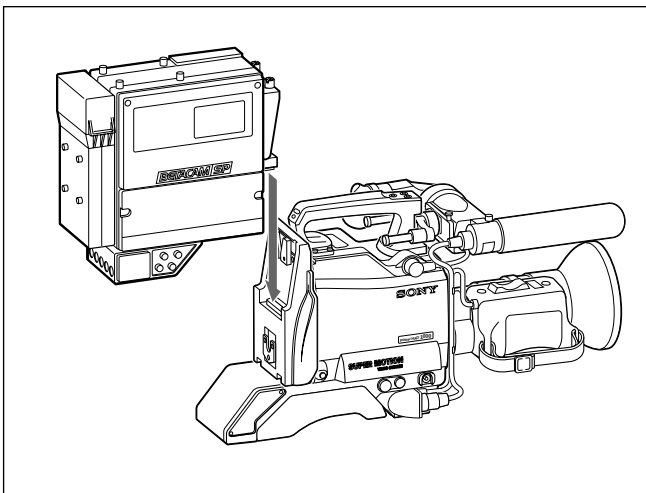
When the CA-553/553P camera adaptor is attached to the BVP-9500WS/9500WSP, the BVV-5/5PS videocassette recorder can be attached to the camera, which provides a convenience for using a camera and recorder as a unit.

Attaching procedure

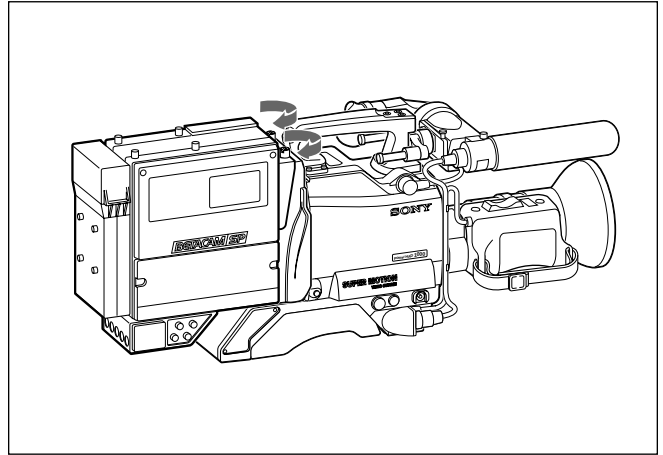
- 1 Loosen three screws and remove the handle of the BVV-5/5PS.



- 2 Attach the BVV-5/5PS to the CA-553/553P.



- 3 Fasten the two screws on the BVV-5/5PS.



Setting Up the Camera

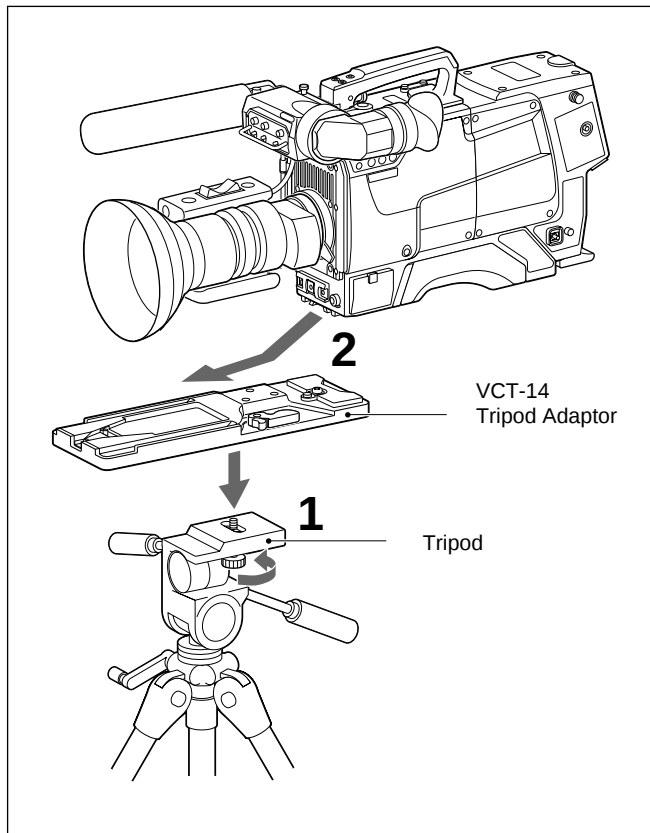
Mounting the Camera to a Tripod

Mount the camera to a tripod using the optional VCT-14 Tripod Adaptor.

Caution

- Select an appropriate hole among from holes on the bottom of the tripod adaptor considering the balance of the weight of the camera and the tripod adaptor. If an inappropriate hole is selected, the camera may fall down.
- Check that the size of the selected hole matches that of the screw of the tripod. If they do not match, the tripod adaptor cannot be fixed to the tripod securely.

Mounting procedure

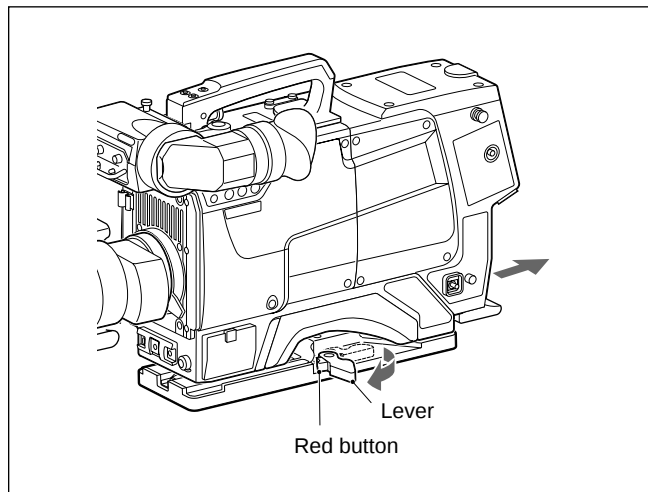


1 Attach the tripod adaptor to the tripod, and secure it with the screw.

2 Place the camera on the tripod adaptor, and slide forward along the groove on the tripod adaptor until it clicks.

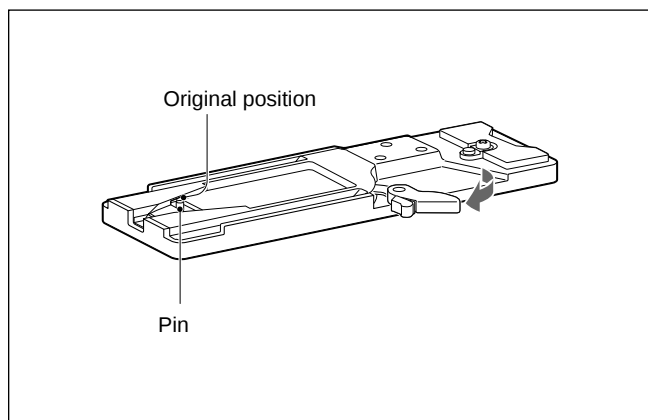
Removing the camera from the tripod adaptor

Hold down the red button and pull the lever in the direction of the arrow.



If the pin of the tripod adaptor does not return to its original position

After removing the camera, if the pin of the tripod adaptor does not return to its original position, hold down the red button and move the lever in the direction of the arrow to return the pin to its original position. It is not possible to mount a camera with the pin left out.



Specifications

Pick-up device

Pick-up device	$\frac{2}{3}$ -type, interline transfer CCD
Device configuration	RGB 3-CCD system
Picture elements	BVP-9500WS: 980 (h) $\times$ 494 (v) BVP-9500WSP: 980 (h) $\times$ 582 (v)

Optical specifications

Spectral system	F 1.4 prism system
Built-in filters	Color temperature conversion filters
	A: Cross filter
	B: 3200K (Clear)
	C: 4300K
	D: 6300K
	E: 8000K
	ND filters
	1: Clear
	2: $\frac{1}{4}$ ND
	3: $\frac{1}{8}$ ND
	4: $\frac{1}{16}$ ND
	5: $\frac{1}{64}$ ND

General

Operating temperature	-20°C to +45°C (-4°F to +113°F)
Storage temperature	-20°C to +60°C (-4°F to +140°F)
Mass	Approx. 3.5 kg (8 lb 3 oz)
Dimensions	Unit: mm (inches)

Electrical characteristics (Super Motion operation)

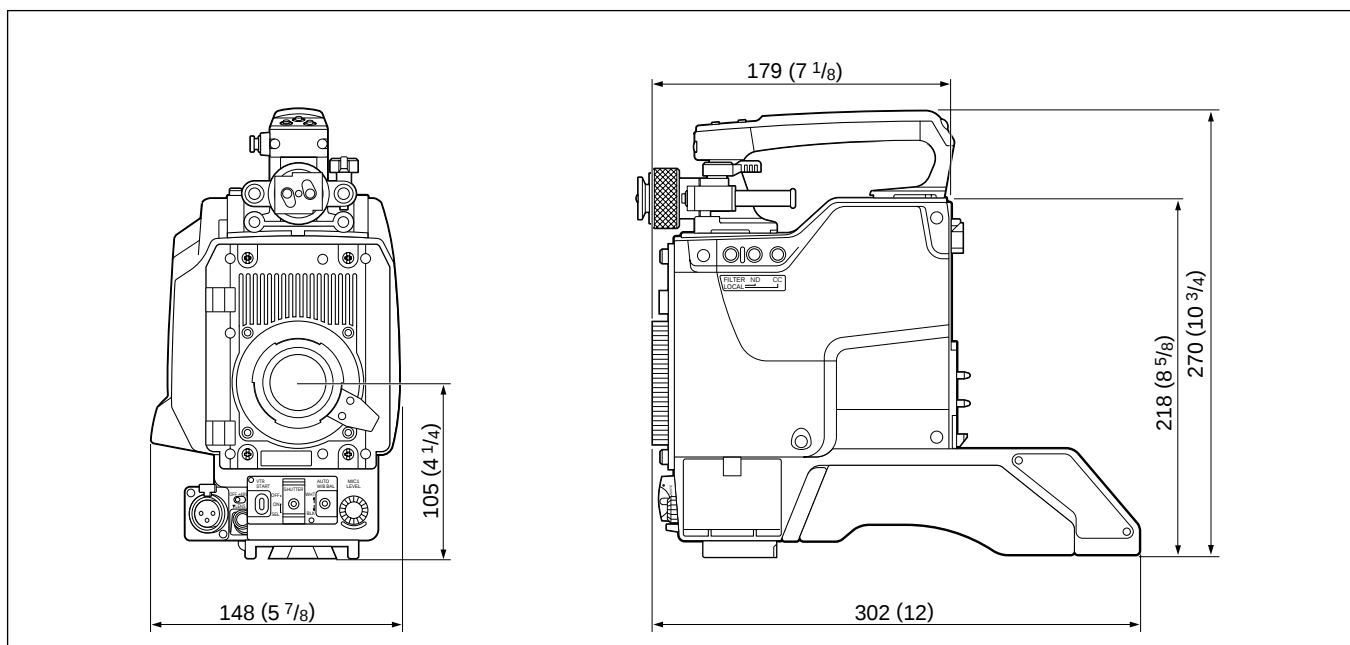
Sensitivity	2,000 lux (F4.0) Reflection ratio of 89.9%
Minimum subject illumination	About 60 lux (F1.4, +12 dB gain)
Video signal-to-noise ratio	BVP-9500WS: 60 dB (typical) BVP-9500WSP: 58 dB (typical)
Registration	0.02% all zones (not including lens distortion)
Geometric distortion	Not recognized (not including lens distortion)

Input connectors

MIC 1	XLR 3-pin, female (1) -60 dBu (adjustable to -20 dBu with the CCU-900/900P/700A/700AP), balanced
-------	---

Output connectors

TEST OUT	BNC-type (1) 1.0 Vp-p, 75-ohm terminated
VF	20-pin (1)



Specifications

Input/output connectors

LENS	12-pin (1)
REMOTE	8-pin multiconnector (1)
CA	68-pin (2)

Supplied accessories

Operation Manual (1)
Installation and Maintenance Manual (1)

Optional accessories

For BVP-9500WS

BVF-10 1.5-type Black-and-White Viewfinder
BVF-20W 2-type Black-and-White Viewfinder
BVF-55 5-type Black-and-White Viewfinder
CA-3A Camera Adaptor
CA-950/570/553/550 Camera Adaptor

For BVP-9500WSP

BVF-10CE 1.5-type Black-and-White Viewfinder
BVF-20WCE 2-type Black-and-White Viewfinder
BVF-55CE 5-type Black-and-White Viewfinder
CA-3AP Camera Adaptor
CA-950P/570P/553P/550P Camera Adaptor

Common to BVP-9500WS/9500WSP

BVF-C10W 1.5-type Color Viewfinder
CAC-12 Microphone Holder
LCR-1 Rain Cover
VCT-14 Tripod Adaptor
VFH-550 5-type Viewfinder Sports Hood

Recommended equipment

CCU-900/900P/700A/700AP/550A/550AP Camera
Control Unit
MSU-750/700A Master Setup Unit
RCP-700-series Remote Control Panel
RM-B150 Remote Control Unit
VCS-700 Video Selector
CNU-700/500 Camera Command Network Unit

Design and specifications are subject to change
without notice.

VORSICHT

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlages zu vermeiden, darf das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

Für Kunden in Europa (für BVP-9500WSP)

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Direktive (89/336/EEC) der EG-Kommission.

Die Erfüllung dieser Direktive bedeutet Konformität für die folgenden Europäischen Normen:

- EN55103-1: Elektromagnetische Interferenz (Emission)
- EN55103-2: Elektromagnetische Empfindlichkeit (Immunität)

Dieses Produkt ist für den Einsatz unter folgenden elektromagnetischen Bedingungen ausgelegt:

E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtgebiet im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

Überblick	3(G)
Merkmale	3(G)
Das Dateisystem	4(G)
Sonderzubehör	5(G)
Lage und Funktion der Bedienungselemente	6(G)
An der Seite	6(G)
Vorderseite	9(G)
Anzeigen auf dem Sucherschirm	10(G)
Markierungen	10(G)
Meldungen auf dem Sucherschirm	11(G)
Menüanzeige	12(G)
Hauptmenü bei Einzelbetrieb	14(G)
Fehlermeldungen	20(G)
Vorbereiten der Kamera	21(G)
Anbringen des Objektivs an der Kamera	21(G)
Anbringen eines 1,5-Typ-/2-Typ-Suchers	22(G)
Anbringen des Kameraadapters CA-950P/570P/550P	23(G)
Anbringen des Kameraadapters CA-553P	24(G)
Anbringen des Kameraadapters CA-3P/3AP	24(G)
Anbringen des Videorecorders BVV-5PS	25(G)
Anbringen der Kamera auf einem Stativ	26(G)
Technische Daten	27(G)

Die Anleitung des Videokamerasystems der BVP-900-Serie

Das Informationsmaterial für das Videokamerasystem der BVP-900-Serie besteht aus Bedienungsanleitung, Installations-/Wartungsanleitung und Systemanleitung. Bei jedem Gerät des Systems wird eine Bedienungsanleitung und eine Installations-/Wartungsanleitung mitgeliefert. Die Systemanleitung ist als Option erhältlich.

Die Bedienungsanleitung behandelt die speziellen Funktionen und Merkmale des Geräts, die Funktion der Bedienungselemente und die technischen Daten. In der Installations-/Wartungsanleitung und in der Systemanleitung finden Sie allgemeine Informationen zum System wie beispielsweise die möglichen Systemkonfigurationen, den Einrichtungsvorgang, den Anschluss, die Vorbereitungen und den Betrieb.

Der portable Farbkamerakopf BVP-9500WSP ist ein Bestandteil des Sony CCD-Kamerasystems der BVP-900-Serie. Er ermöglicht einen Super Motion-Betrieb und eignet sich sowohl für Studio- als auch für Außenaufnahmen.

Die BVP-900-Serie besteht aus verschiedenen getrennten Komponenten wie beispielsweise einem Kamerakopf, einer Kamerasteuereinheit, einem Videowähler, einer Master-Setup-Einheit und einem Fernsteuerepult. Sie können ein individuell auf Ihre Anforderung zugeschnittenes System zusammenstellen.

Mit dem Kamerasteuernetzwerk CNU-700 können bis zu 96 Videokameras gesteuert werden.

Merkmale

Super Motion-Betrieb

Bei Einsatz mit dem CA-950P und der CCU-900P werden die eingebauten CCDs mit dreifacher Geschwindigkeit angesteuert, so dass die digitalen Videokomponentensignale mit dreifacher Geschwindigkeit ausgegeben werden können. Bei Betrieb zusammen mit dem Multi-Videoplatten-Recorder MVA-555 erhält man stabile, natürliche Zeitlupenbilder.

Modernste Technologie

Neuentwickelter LSI: Der neu entwickelte LSI-Digitalprozessor und ein 12-Bit-A/D-Wandler ermöglichen eine Vielzahl von Funktionen und gewährleisten höchste Bildqualität.

Hoher Signal-Rauschabstand: Dank überragender CCDs, modernster Schaltungsauslegung wird ein hoher Signal-Rauschabstand sichergestellt.

Großer Dynamikbereich: Die automatischen und manuellen Einstellmöglichkeiten des Kniepunktes und der Kniekurve ermöglichen eine klare Aufnahme von sehr hellen Motiven (bis zu 600% der normalen Helligkeit).

Hohe Empfindlichkeit: Bei F8 besitzt die Kamera einen Empfindlichkeitswert von 2.000 Lux (typisch). Wird die Videoverstärkung um 12 dB angehoben, erreicht die Kamera einen Videopegel von 100% bereits bei 16 Lux.

Hohe Vertikalauflösung: Mit dem Enhanced Vertical Definition System (EVS) kann die Vertikalauflösung der BVP-9500WSP auf 550 Linien erhöht werden.

Automatische Setup- und Speicherfunktion

Eingebaute Mikrocomputer ermöglichen einen schnellen und exakten automatischen Setup-Vorgang und verringern die Wartungszeiten. Die Einstelldaten können in Dateien in der Kamera gespeichert werden.

Elektronischer Verschluss

Die BVP-9500WSP besitzt 6 Verschlusszeiten (von $\frac{1}{100}$ s bis $\frac{1}{2000}$ s). So steht Ihnen auch bei sich sehr schnell bewegenden Motiven eine optimale Verschlusszeit zur Verfügung. Darüber hinaus ermöglicht die ECS-Funktion (Extended Clear Scan) Verschlusszeiten von $\frac{1}{50}$ bis $\frac{1}{9000}$ s. Mit der ECS-Funktion können Sie die Verschlusszeit so wählen, dass beim Aufnehmen eines Computer-Bildschirms die Gefahr von horizontalen Streifen minimiert wird.

Selbsttestfunktionen

Die Selbsttestfunktionen der BVP-9500WSP erleichtert die Störungssuche.

Anzeigefunktionen

Die BVP-9500WSP zeigt neben der Zoomposition auch verschiedene andere Einstellzustände der Kamera und Warnmeldungen im Sucher an. Die Zeichen der Meldungen werden von einem internen Zeichengenerator erzeugt. Darüber hinaus erscheint auf dem Sucherschirm ein Fadenkreuz und eine Sicherheitszone.

Optionale 1,5-, 2- und 5-Typ-Sucher montierbar

An der BVP-9500WSP können Sie die 1,5-Typ-Schwarzweißsucher BVF-10CE, den Farbsucher BVF-C10W oder den 2-Typ-Schwarzweißsucher BVF-20WCE anbringen.

Wenn der Kameraadapter CA-950P/570P/550P an der Kamera angebracht ist, besteht auch die Möglichkeit, den hochauflösenden 5-Typ-Schwarzweißsucher BVF-55CE zu verwenden.

Das Dateisystem

Die BVP-9500WSP speichert die Einstelldaten in den folgenden Dateien.

Referenzdatei

In der Referenzdatei werden Referenzwerte für die automatische Setup-Einstellung und die Standardeinstellungen der Schalter gespeichert.

Szenendateien

In diesen Dateien werden die Farbdaten für einzelne Szenen gespeichert. So können Sie beispielsweise bei der Probe Daten für bestimmte Szenen speichern und dann während der Aufnahme wieder abrufen.

Objektivdateien

In diesen Dateien werden bestimmte Daten des verwendeten Objektivs gespeichert. Wenn Sie eines der empfohlenen Objektive verwenden, werden die werksseitig gespeicherten Standardwerte abgerufen.

OHB-Dateien

OHB-Dateien enthalten spezielle Daten für die CCD-Einheit. Werksseitig sind in den OHB-Dateien die Standarddaten gespeichert.

Erzeugung, Speicherung und Abrufen der Dateien erfolgt mit der optionalen Master-Setup-Einheit MSU-750/700/700A oder einem Fernsteuerpult der RCP-700-Serie. Typ und Anzahl der möglichen Dateien hängt von dem verwendeten Gerät ab.

Einzelheiten finden Sie im Kapitel 5 der Systemanleitung für das Videokamerasystem der BVP-900-Serie.

Die Unterschiede in der BVP-900-Serie

OHB-Dateien

Daten für normale Geschwindigkeit und dreifache Geschwindigkeit (für Super Motion-Betrieb) werden in getrennten Dateien abgelegt. Für jede Geschwindigkeit müssen die Daten getrennt gespeichert werden. Die Wahl der betreffenden Datei je nach Geschwindigkeit automatisch.

Master-Setup-Daten

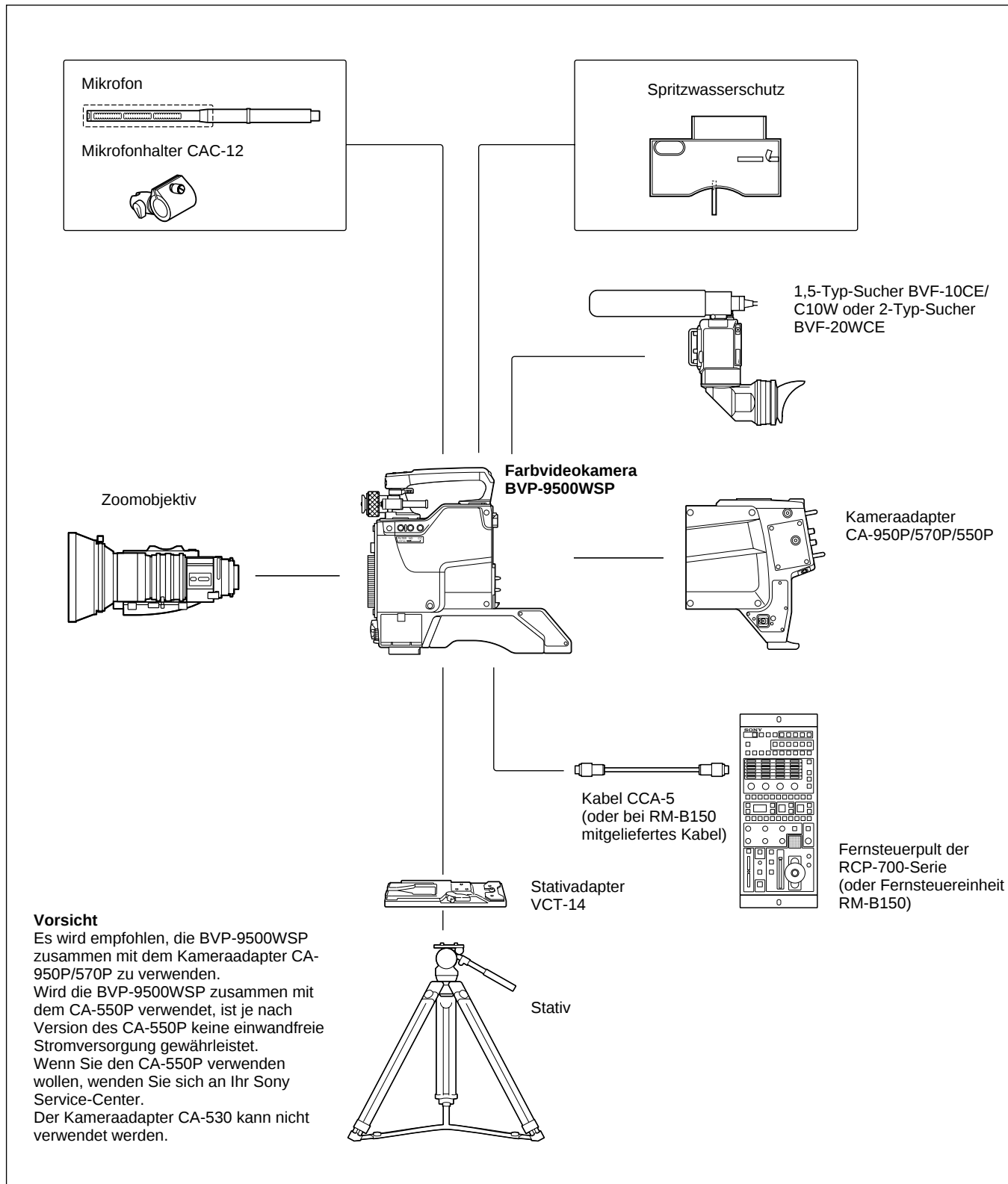
Die Daten für normale Geschwindigkeit und dreifache Geschwindigkeit werden getrennt gespeichert. Für jede Geschwindigkeit ist ein automatischer Pegel-Setup-Vorgang erforderlich.

Steuerdaten

Die Daten für Schwarzschilderung und Schwarzwert werden getrennt für normale Geschwindigkeit und dreifache Geschwindigkeit gespeichert.

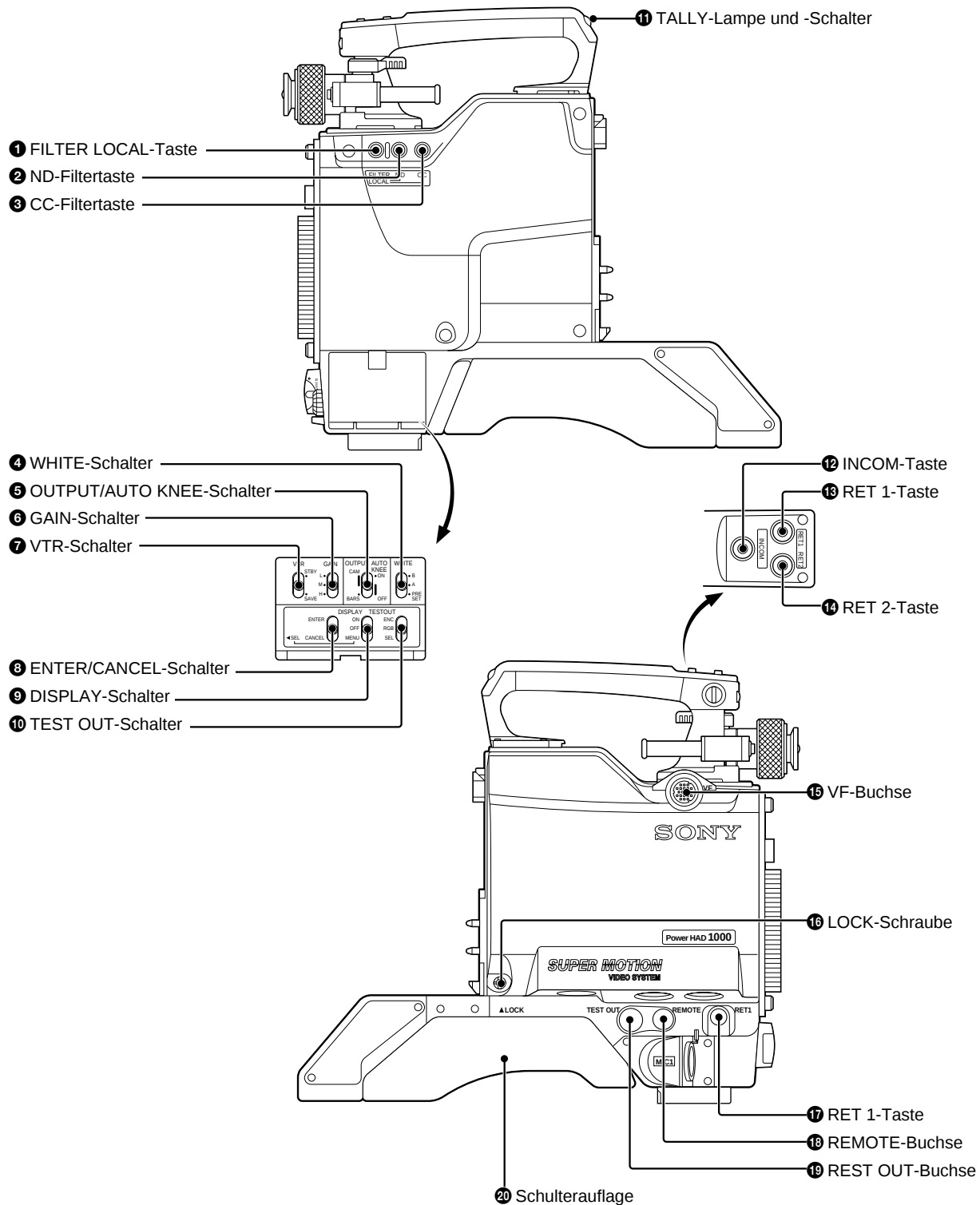
Sonderzubehör

Als Option ist das folgende Zubehör erhältlich.



Lage und Funktion der Bedienelemente

An der Seite



❶ FILTER LOCAL-Taste

Zur Wahl des CC- oder ND-Filters halten Sie diese Taste gedrückt und drücken Sie gleichzeitig die CC- oder ND-Filtertaste.

❷ ND-Filtertaste

Bei gedrückt gehaltener FILTER LOCAL-Taste kann mit dieser Taste das gewünschte ND-Filter gewählt werden.

Filternummer	Filter
1	klar
2	$\frac{1}{4}$ ND
3	$\frac{1}{8}$ ND
4	$\frac{1}{16}$ ND
5	$\frac{1}{64}$ ND

❸ CC-Filtertaste

Bei gedrückt gehaltener FILTER LOCAL-Taste kann mit dieser Taste ein für die Beleuchtungsverhältnisse geeignetes CC-Filter gewählt werden.

Filternummer	Filter
A	Kreuzfilter
B	3200K (klar)
C	4300K
D	6300K
E	8000K

❹ WHITE-Schalter

Dieser Schalter dient zur Wahl der Weißabgleichmethode und des Speichers.

PRESET: Der Weißabgleich wird auf den Voreinstellwert für die Farbtemperatur 3200 K eingestellt.

A oder B: Wahl zwischen Speicher A und B.

❺ OUTPUT/AUTO KNEE-Schalter

Mit diesem Schalter wird das zum Videorecorder, Sucher und Videomonitor gelangende Ausgangssignal umgeschaltet (Farbbalkensignal oder Kamerabild). Wenn das Kamerabild gewählt ist, kann die Auto Knee-Funktion aktiviert werden.

BARS/OFF: Das Farbbalkensignal wird ausgegeben, und der Auto Knee-Schaltkreis ist ausgeschaltet.

CAM/OFF: Das Kamerabild wird ausgegeben, der Auto Knee-Schaltkreis ist jedoch ausgeschaltet.

CAM/ON: Das Kamerabild wird ausgegeben, und der Auto Knee-Schaltkreis ist eingeschaltet.

❻ GAIN-Schalter

Mit diesem Schalter kann je nach der Helligkeit des Motivs eine geeignete Videoverstärkung gewählt werden. Die Positionen L, M und H können in dem auf dem Sucherschirm angezeigten Setup-Menü mit den gewünschten Werten belegt werden.

Einzelheiten finden Sie in der Systemanleitung der BVP-900-Serie.

❼ VTR-Schalter

Dieser Schalter dient zur Wahl des Steuersignals für den Videorecorder, wenn der Videorecorder über den getrennt erhältlichen Kameraadapter CA-553P an dieser Einheit angeschlossen ist. Abhängig von der Einstellung beginnt der Videorecorder wie folgt mit der Aufnahme:

SAVE: Bei dieser (stromsparenden) Einstellung beginnt die Aufnahme nach Drücken der VTR START-Taste erst nach einigen Sekunden. Das neue Aufnahmebild wird möglicherweise nicht lückenlos an das vorausgegangene angefügt.

STBY (Standby): Die Aufnahme beginnt sofort bei Drücken der VTR START-Taste.

Hinweise

- Wenn die Kamera an einer Kamerasteuereinheit (CCU) angeschlossen ist, arbeiten die Schalter WHITE, OUTPUT/AUTO KNEE, GAIN und VTR nicht.
- Beim Super Motion-Betrieb wird kein Signal an den Videorecorder ausgegeben.

❽ ENTER/CANCEL-Schalter

Dieser Schalter arbeitet, wenn der DISPLAY-Schalter auf MENU (Menü-Modus) steht.

ENTER: Die am MIC 1 LEVEL-Regler vorgenommene Einstellung wird aktiviert.

CANCEL: Die am MIC 1 LEVEL-Regler vorgenommene Einstellung wird storniert; es wird auf den zuvor gewählten Menüpunkt zurückgeschaltet.

Einzelheiten zum Menü finden Sie unter „Anzeigen auf dem Sucherschirm“.

❾ DISPLAY-Schalter

Mit diesem Schalter kann der Kamerastatus (beispielsweise die Schaltereinstellungen, die Automatikfunktionen und die automatisch eingestellten Werte) auf dem Sucherschirm angezeigt werden.

ON: Der Kamerastatus wird angezeigt.

OFF: Der Kamerastatus wird nicht angezeigt.

Lage und Funktion der Bedienelemente

MENU: Ein Menü zur Wahl der angezeigten Parameter und Funktionen erscheint. Mit dem MIC 1 LEVEL-Regler an der Vorderseite können die Parameter und Funktionen gewählt werden.

Einzelheiten zum Menü finden Sie unter „Anzeigen auf dem Sucherschirm“.

10 TEST OUT-Schalter

Dieser Schalter dient zur Wahl des Ausgangssignals der TEST OUT-Buchse.

ENC: Ein encodiertes Signal wird ausgegeben.

RGB: Ein R-, G- oder B-Signal wird ausgegeben.

SEL: Zur Wahl, ob die TEST OUT-Buchse das R-, G- oder B-Signal ausgibt. Jedesmal, wenn der Schalter von der RGB-Position nach unten gedrückt wird, wird zyklisch zwischen R, G und B umgeschaltet.

Hinweis

Im Super Motion-Betrieb wird kein Signal ausgegeben.

11 TALLY-Lampe und -Schalter

Wenn dieser Schalter auf ON steht und ein rotes oder grünes Tally-Signal zugeleitet wird, leuchtet die Lampe in der betreffenden Farbe.

Wenn die CALL-Taste an der MSU-750/700/700A oder am Fernsteuerpult der RCP-700-Serie gedrückt wird, leuchtet die Lampe auf (falls sie erloschen war) bzw. erlischt (falls sie leuchtete).

Wenn der Videorecorder über einen Kameraadapter an die Kamera angeschlossen ist und ein Aufnahme-Tally-Signal vom Videorecorder zugeleitet wird, leuchtet die Lampe rot auf.

Wenn die Lampe bei Erhalt eines Tally-Signals nicht leuchten soll, stellen Sie den Schalter auf OFF.

12 INCOM-Taste

Während diese Taste gedrückt wird, ist das Mikrofon von Intercom Kanal 1 eingeschaltet.

13 RET 1-Taste

Während diese Taste gedrückt wird, zeigt der Sucherschirm das Rücklaufvideosignal 1 der Kamerasteuereinheit (CCU). Die Funktion ist dieselbe wie die der anderen RET 1-Taste.

14 RET 2-Taste

Wenn ein anderes Rücklaufvideosystem (Rücklaufvideo 2) verwendet wird, können Sie durch Drücken dieser Taste das Rücklaufvideosignal 2 auf dem Sucherschirm anzeigen.

15 VF-Buchse (20-Pol)

Zum Anschluss des 20-Pol-Kabels eines optionalen Suchers.

16 LOCK-Schraube

Zum Verriegeln des angebrachten Kameraadapters.

17 RET 1-Taste

Während diese Taste gedrückt wird, zeigt der Sucherschirm das Rücklaufvideosignal 1 der Kamerasteuereinheit (CCU). Die Funktion ist dieselbe wie die der anderen RET 1-Taste.

18 REMOTE-Buchse (8-Pol)

An dieser Buchse kann über ein CCA-Kabel ein optionales Fernsteuerpult der RCP-700-Serie oder die Fernsteuereinheit RM-B150 angeschlossen werden, um die Kamera extern zu steuern. Wenn das bei der RM-B150 mitgelieferte Spezialkabel verwendet wird, gibt die RM-B150 ein Videosignal für Überwachungszwecke aus.

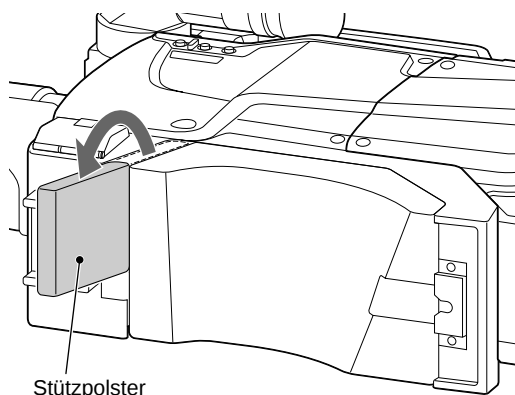
19 TEST OUT-Buchse (BNC)

Diese Buchse gibt das am TEST OUT-Schalter gewählte Signal aus.

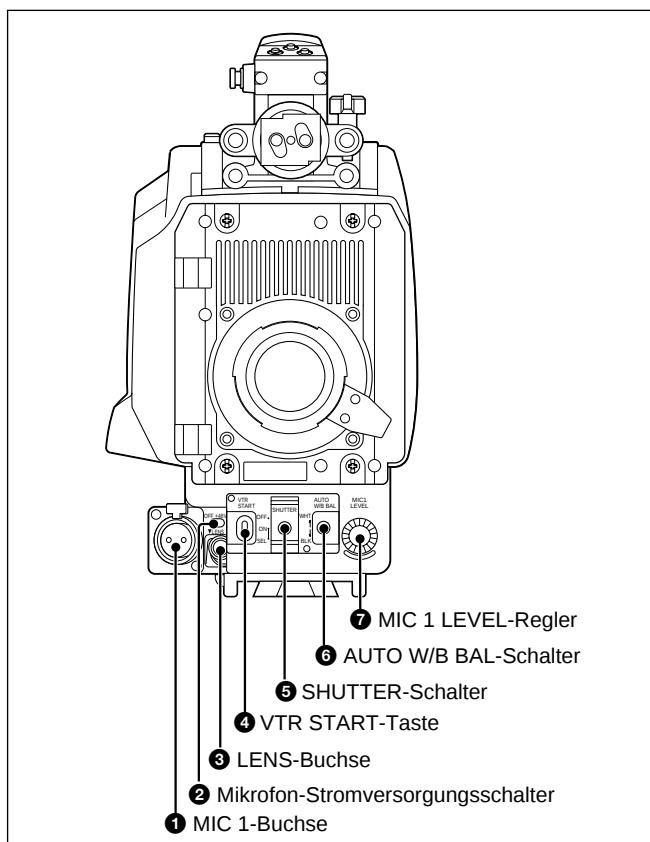
20 Schulterauflage

Zum sichereren Auflegen kann ein kleines zusätzliches Stützpolster herausgezogen werden.

Herausziehen des Stützpolsters



Vorderseite



1 MIC 1-Buchse (3-Pol)

Zur Zuleitung des Signals vom Mikrofonkanal 1. Normalerweise wird das Mikrofon des optionalen Suchers BVF-10CE, BVF-C10W oder BVF-20WCE angeschlossen.

2 Mikrofon-Stromversorgungsschalter

Zum Ein-/Ausschalten der Stromversorgung des an MIC 1 angeschlossenen Mikrofons.

ON: Wenn das Mikrofon des optionalen Suchers BVF-10CE, BVF-C10W oder BVF-20WCE angeschlossen ist, wird das Mikrofon wie folgt mit Strom versorgt.

Bei Anschluss des CA-570P/550P liefert die Einheit +12 V.

Bei Anschluss des CA-950P liefert die Einheit +48 V (falls der Außenmikrofon-Stromversorgungsschalter an der CA-950P auf +48 V steht) bzw. +12 V (falls der Schalter auf OFF steht).

OFF: Diese Position ist zu wählen, wenn das angeschlossene Mikrofon keine externe Stromversorgung benötigt.

3 LENS-Buchse (12-Pol)

Zum Anschluss des Objektivkabels.

4 VTR START-Taste

Wenn die Kamerasteuereinheit (CCU) über den optionalen Kameraadapter angeschlossen ist, wird bei Drücken dieser Taste das Audiosignal von Intercom 1 zur CCU gesendet. Mit Hilfe des im Sucher angezeigten BVP-9500-Setup-Menüs können Sie wählen, welches Signal bei Drücken der Taste zur CCU geleitet wird: Intercomsignal 1 oder 2 oder Rücklaufvideosignal 2.

Einzelheiten zum Menü finden Sie unter „Anzeigen auf dem Sucherschirm“.

Wenn ein Videorecorder über den CA-553P angeschlossen ist, wird bei Drücken dieser Taste die Aufnahme gestartet und bei erneutem Drücken gestoppt. Die Taste besitzt dieselbe Funktion wie die VTR-Taste am Objektiv.

5 SHUTTER-Schalter

OFF: Der elektronische Verschluss ist deaktiviert.

ON: Der elektronische Verschluss ist aktiviert.

SEL: Jedesmal, wenn der Schalter in diese Position gedrückt wird, ändert sich die Verschlusszeit und der Verschlussmodus.

Einzelheiten finden Sie in der Systemanleitung der BVP-900-Serie.

6 AUTO W/B BAL-Schalter

Zum automatischen Einstellen des Weiß- und Schwarzabgleichs.

WHT: Der Weißabgleich wird automatisch eingestellt.

Mit dem WHITE-Schalter an der Seite der Kamera können Sie wählen, ob der Wert im Speicher A oder B abgelegt wird.

BLK: Der Schwarzabgleich wird automatisch eingestellt. Gleichzeitig wird auch der Schwarzwert eingestellt.

Hinweis

Wenn die Kamera an die Kamerasteuereinheit (CCU) angeschlossen ist, arbeiten die Schalter SHUTTER und AUTO W/B BAL nicht.

7 MIC 1 LEVEL-Regler

Wenn ein Videorecorder über den optionalen Kameraadapter angeschlossen ist, kann mit diesem Regler der Pegel von Mikrofon 1 eingestellt werden. Wird der Kameraadapter CA-950P/570P verwendet und steht der LEVEL/MIC-Schalter an der Rückseite des Kameraadapters auf FRONT/OFF, dient der Regler zum Einstellen der Intercom-Lautstärke. Durch Drücken des Reglers kann Intercom-Mikrofon 1 ein- und ausgeschaltet werden. Wenn der DISPLAY-Schalter an der Seite der Kamera auf MENU steht, können durch Drehen des Reglers Menüeinstellungen vorgenommen und durch Drücken gespeichert werden. *Einzelheiten zum Menü finden Sie unter „Anzeigen auf dem Sucherschirm“.*

Anzeigen auf dem Sucherschirm

Markierungen

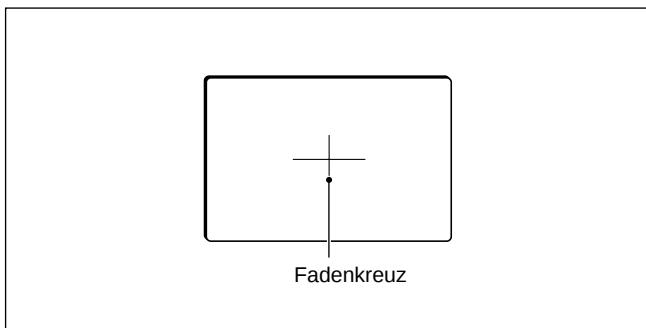
Auf dem Sucherschirm können mehrere Markierungen wie beispielsweise Fadenkreuz und Sicherheitszone eingeblendet werden. Im VF-Setup-Menü 2 können Sie wählen, ob die Markierungen eingeblendet werden oder nicht.

Einzelheiten finden Sie im Abschnitt „Menüanzeige“.

Fadenkreuz

Das in den Sucherschirm eingeblendete weiße Fadenkreuz zeigt die Bildschirmmitte an. Im Menü VF Setup 2 können Sie festlegen, ob das Fadenkreuz eingeblendet wird oder nicht, und die Position ändern. Die Position wird in der Objektivdatei gespeichert.

Einzelheiten finden Sie unter „Menüanzeige“.

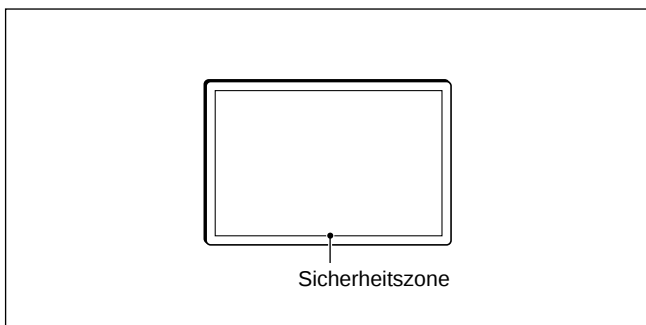


Sicherheitszone

Ein Rahmen (Sicherheitszone), der 90% oder 80% des Aufnahmebildes markiert, kann in den Sucherschirm eingeblendet werden.

Im Menü VF Setup 2 können Sie die Rahmengröße ändern und die Einblendung ein- und ausschalten.

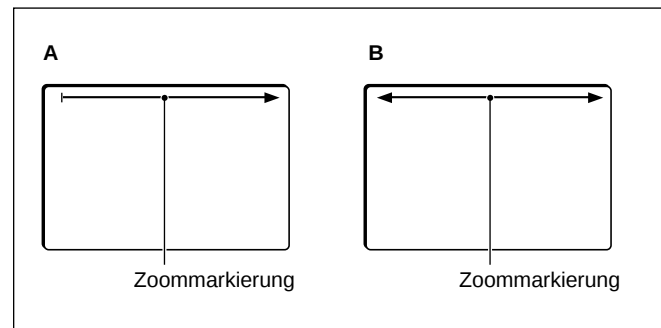
Einzelheiten finden Sie unter „Menüanzeige“.



Zoommarkierung

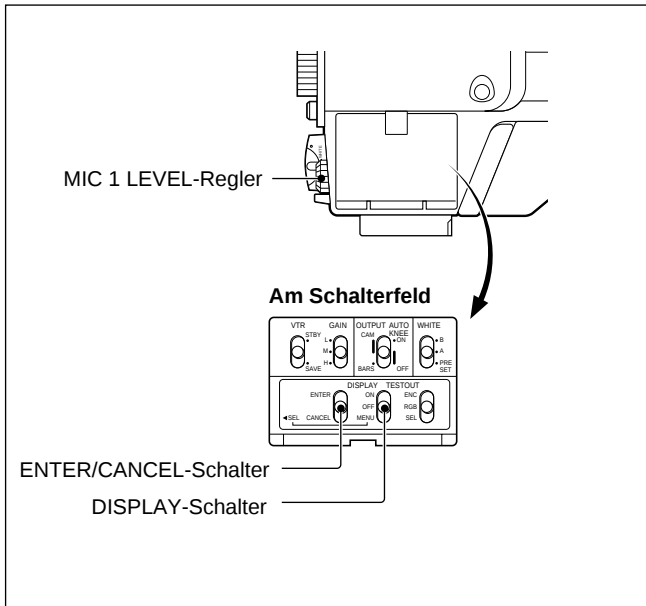
Die in den Sucherschirm einblendbare Zoommarkierung zeigt die momentane Zoomeinstellung an. Im Menü VF Setup 2 können Sie zwischen zwei Typen wählen.

Einzelheiten finden Sie unter „Menüanzeige“.



Meldungen auf dem Sucherschirm

Das Videokamerasystem BVP-9500WSP meldet auf dem Sucherschirm über Bedienungszustände, Einstellparameter, Einstellwerte usw.



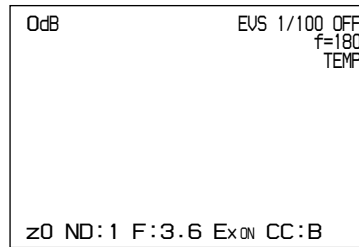
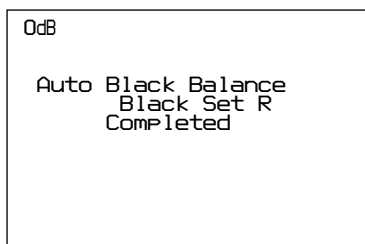
Seite der BVP-9500WSP

Zum Einblenden der Meldungen auf dem Sucherschirm

Stellen Sie den DISPLAY-Schalter im Schalterfeld der BVP-9500WSP auf ON.

Die automatischen Einstellfunktionen, die Einstellwerte und die im Menü VF Setup 1 auf ON gesetzten Parameter werden eingeblendet.

Wenn die automatischen Einstellungen normal ausgeführt wurden, erscheint „Completed“. Wenn eine Fehlermeldung erscheint, schlagen Sie unter „Fehlermeldungen“ nach, um den Fehler zu beheben.



Zum Abschalten der Meldungen

Stellen Sie den DISPLAY-Schalter im Schalterfeld auf OFF.

TEMP-Anzeige

Bei hohen Umgebungstemperaturen kann sich die Kamera intern so stark erwärmen, dass die zulässige Grenze überschritten wird. Zur Warnung erscheint dann die Anzeige „TEMP“ auf dem Schirm. Sorgen Sie in einem solchen Fall dafür, dass sich die Kamera abkühlt.

Wenn bei Betrieb mit dreifacher Ansteuergeschwindigkeit im Inneren die zulässige Höchsttemperatur erreicht wird, reduziert die Kamera selbsttätig die Ansteuergeschwindigkeit auf den Normalwert, um die internen Schaltkreise zu schonen. Schalten Sie in einem solchen Fall die Stromversorgung der Kamera aus, treffen Sie geeignete Maßnahmen zur Abkühlung der Kamera, und schalten Sie sie dann wieder ein.

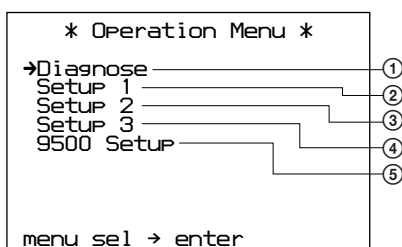
Anzeigen auf dem Sucherschirm

Menüanzeige

Im Hauptmenü (Operation Menu) können Sie verschiedene Untermenüs (Selbsttestmenü, verschiedene Menüs zur Parametereinstellung und zur Einstellung der Markierungen) wählen. Um das Hauptmenü auf dem Sucherschirm anzuzeigen, stellen Sie den DISPLAY-Schalter im Schalterfeld der BVP-9500WSP auf MENU.

Die Untermenüs im Hauptmenü (Operation Menu) hängen davon ab, ob die Kamera in einem System oder einzeln betrieben wird. Im Folgenden wird der Fall behandelt, dass die Kamera in einem System betrieben wird.

Einzelheiten zum Hauptmenü bei Einzelbetrieb der Kamera finden Sie unter „Hauptmenü bei Einzelbetrieb“.



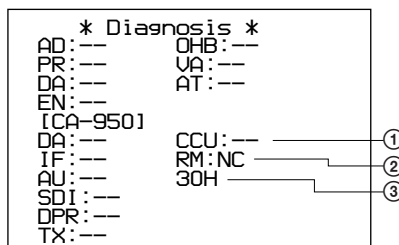
- ① Menü Diagnosis
- ② Menü VF Setup 1
- ③ Menü VF Setup 2
- ④ Menü VF Setup 3
- ⑤ Menü BVP-9500WSP Setup

Wahl eines Menüs

- 1** Drehen Sie den MIC 1 LEVEL-Regler, um den Cursor zum gewünschten Menü zu bewegen.
- 2** Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.
Das im Schritt **1** gewählte Menü erscheint.

Selbsttestmenü (Diagnosis)

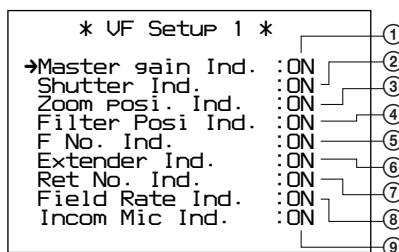
In diesem Menü werden die Ergebnisse des Selbsttestes, der Anschlussstatus mit der CCU-900P/700AP/550AP und dem Steuergerät sowie die verstrichene Zeit angezeigt.



- ① CCU-Anschlusstatus
- ② Steuereinheit-Anschlusstatus
- ③ Verstrichene Zeit

Einstellmenü 1 (VF Setup 1)

In diesem Menü werden die Parameter gewählt, die auf dem Sucherschirm angezeigt werden, wenn der DISPLAY-Schalter auf ON steht.



- ① Hauptverstärkung
- ② Verschlusszeit
- ③ Zoomposition
- ④ Filtereinstellung
- ⑤ Blendeneinstellung
- ⑥ Verwendung eines Extenders
- ⑦ Rücklaufvideonummer
- ⑧ Bildrate
- ⑨ Intercom-Mikrofon-Schalter

Einstellungen

- 1** Drehen Sie den MIC 1 LEVEL-Regler, um den Cursor zum gewünschten Parameter zu bewegen.
- 2** Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler, um zwischen ON, LMT und OFF zu wählen.
ON: Wird angezeigt.
LMT: Wird etwa 3 Sekunden angezeigt, wenn sich der Einstellzustand ändert.
OFF: Wird nicht angezeigt.

Einstellmenü 2 (VF Setup 2)

In diesem Menü wird festgelegt, ob die verschiedenen Markierungen in den Sucherschirm eingeblendet werden oder nicht.

* VF Setup 2 *		
→Center Marker	:OFF	①
Center Marker H	:LOCK	②
Center Marker V	:LOCK	③
Safety Zone LVL	:90%	④
Zoom Indicator	:OFF	⑤
Zebra	:OFF	⑥
Zebra mode	:1	⑦
Zebra 1 Level	:75%	⑧
Zebra 1 Width	:100%	⑨
Zebra 2 Level	:100%	⑩

- ① Ein/Aus des Fadenkreuzes
- ② Einstellung der Horizontalposition des Fadenkreuzes
- ③ Einstellung der Vertikalposition des Fadenkreuzes
- ④ Einstellung der Größe der Sicherheitszone
- ⑤ Anzeigen der Zoommarkierung
- ⑥ Anzeigen des Zebamusters
- ⑦ Wahl der Zebmusterart
- ⑧ Einstellen des unteren Pegels von Zebmuster 1
- ⑨ Einstellen der Breite von Zebmuster 1
- ⑩ Einstellen des unteren Pegels von Zebmuster 2

Einstellung

- 1** Drehen Sie den MIC 1 LEVEL-Regler, um den Cursor zum gewünschten Parameter zu bewegen.
- 2** Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Einstellen der Horizontal-/Vertikalposition des Fadenkreuzes

Jedesmal wenn der ENTER/CANCEL-Schalter auf ENTER gedrückt wird, wird zwischen LOCK und ADJ umgeschaltet. Der eingestellte Wert wird in einer Objektivdatei abgespeichert.

LOCK: Die Fadenkreuzposition wird verriegelt; sie kann nicht geändert werden.

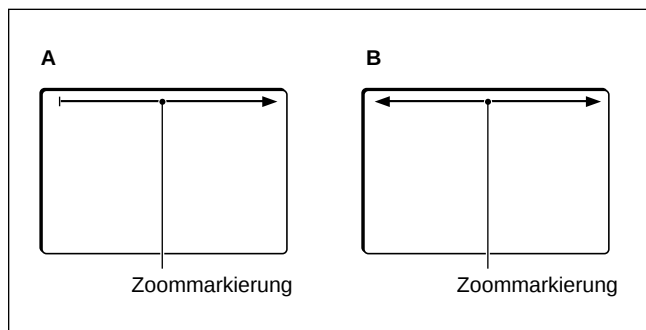
ADJ: Die horizontale und vertikale Position des Fadenkreuzes kann am MIC 1 LEVEL-Regler geändert werden.

Anzeigen der Zoommarkierung

OFF: Die Zoommarkierung wird nicht angezeigt.

A: Beim Zoomen erscheint die weiße Linie (von links nach rechts) oben auf dem Sucherschirm.

B: Beim Zoomen erscheint die weiße Linie (von der Mitte nach links und rechts) oben auf dem Sucherschirm.



Zebmuster

1: Zebmuster 1 wird angezeigt.

2: Zebmuster 2 wird angezeigt.

1&2: Zebmuster 1 und 2 werden angezeigt.

Einstellmenü 3 (VF Setup 3)

Dieses Menü dient zum Einstellen der Funktionen des Sucherschirms.

* VF Setup 3 *		
→Mix VF	:OFF	①
VF Detail	:OFF	②
VF Detail Level	:0	③
VF Y Fix	:OFF	④

- ① Hinzumischen des Rücklaufvideosignals oder nicht
- ② Ein-/Ausschalten der VF-Detail-Kompensation
- ③ Einstellen des VF-Detail-Pegels
- ④ Ein-/Ausschalten der Y-Fixierung

Einstellen der Parameter

Die Parameter werden in gleicher Weise eingestellt wie im Menü VF Setup 2.

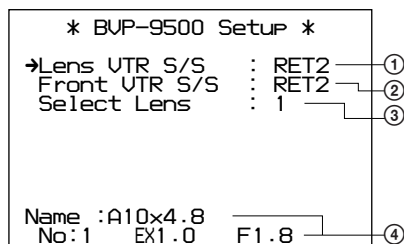
Hinweis

Im Super Motion-Betrieb steht die VF-Detail-Kompensation nicht zur Verfügung. Das VF-Signal ist auf Y fixiert.

Anzeigen auf dem Sucherschirm

BVP-9500-Einstellmenü (BVP-9500 Setup)

In diesem Menü werden die Funktionen des VTR-Schalters und die Objektivdatei-Einstellungen der BVP-9500WSP festgelegt.



- ① VTR-Taste am Objektiv
- ② VTR START-Taste an der Vorderseite der Kamera
- ③ Objektivdateinummer
- ④ Inhalt der gewählten Datei
Name: Objektivname
No.: Objektivdateinummer
EX: Objektiv-Extender-Wert
F: Blende

Einstellung der Parameter

Die Parameter werden in gleicher Weise eingestellt wie im Menü VF Setup 2.

VTR START-Taste am Objektiv und an der Vorderseite der Kamera

Wenn die CCU angeschlossen ist, kann die Funktion der VTR START-Taste wie folgt festgelegt werden.

RET 2: Die Taste arbeitet als RET 2-Schalter

INCOM 1: Die Taste arbeitet als INCOM 1 MIC ON-Schalter.

INCOM 2: Die Taste arbeitet als INCOM 2 MIC ON-Schalter.

Wahl der Objektivdatei

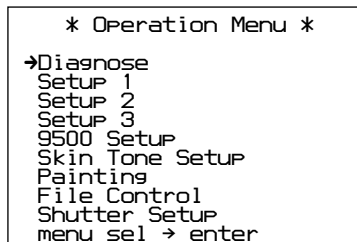
Wählen Sie je nach dem angebrachten Motiv eine der gespeicherten Objektivdateien.

- 1** Drücken und drehen Sie den MIC 1 LEVEL-Regler, um eine Datei zu wählen.
- 2** Wenn die gewünschte Datei angezeigt wird, drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Hauptmenü bei Einzelbetrieb

Zum Anzeigen des Hauptmenüs (Operation Menu)

Stellen Sie den DISPLAY-Schalter auf MENU. Das Hauptmenü erscheint auf dem Sucher.



Bei Einzelbetrieb können Sie die Parameter Skin Tone Setup, Painting, File Control und Shutter Setup einstellen.

Diese Parameter sind nicht verfügbar, wenn die CCU-900P/700AP/550AP, die RM-B150, ein Fernsteuerpult der RCP-700-Serie oder die MSU-750/700/700A an der REMOTE-Buchse an der Kamera angeschlossen ist.

Wahl eines Menüs

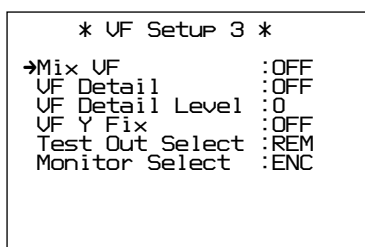
- 1** Drehen Sie den MIC 1 LEVEL-Regler, um den Cursor zur gewünschten Stelle zu bewegen.
- 2** Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Das im Schritt **1** gewählte Menü erscheint.

Einzelbetrieb-Einstellmenü 3 (VF Setup 3)

Bei Einzelbetrieb enthält dieses Menü die Parameter Test Out Select und Monitor Select.

Diese Parameter dienen zur Wahl des Steuermodus und des Monitorausgangssignals der TEST OUT-Buchse der Kamera.



Der Parameter Test Out Select steht nur zur Verfügung, wenn die RM-B150, ein Fernbedienungspult der RCP-700-Serie oder die MSU-750/700/700A an der REMOTE-Buchse der Kamera angeschlossen ist, die CCU-900P/700AP/550AP jedoch nicht angeschlossen ist.

Der Parameter Monitor Select erscheint nur, wenn Test Out Select auf REM gesetzt ist.

Einstellung des Steuermodus für das TEST OUT-Signal

- 1 Drehen Sie den MIC 1 LEVEL-Regler, um den Cursor zu Test Out Select zu bewegen.

Die Anzeige REM oder LOC beginnt zu blinken.

- 2 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Bei jedem Drücken auf den Regler wird zyklisch zwischen REM und LOC umgeschaltet.

Bei Einstellung auf LOC (Local) kann mit dem TEST OUT-Schalter im Schalterfeld an der Seite der Kamera das TEST OUT-Signal gewählt werden.

Bei Einstellung auf REM (Remote) sind die Signalwahltasten der Kamera deaktiviert. Für Monitor Select wird das momentan gewählte TEST OUT-Signal angezeigt.

Das Signal kann mit der MONITOR SELECT-Taste an der angeschlossenen MSU-750/700/700A, dem Fernsteuerpult der RCP-700-Serie oder im Menü Monitor Select gewählt werden.

Wahl des TEST OUT-Signals im Menü Monitor Select

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Monitor Select.

Die Signalanzeige beginnt zu blinken.

- 2 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

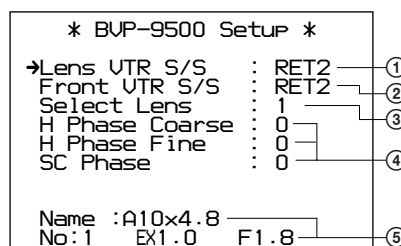
Bei jedem Drücken auf den Regler wird zyklisch zwischen Y, R, G und B umgeschaltet.

Nach dem Einstellen

Drücken Sie den ENTER/CANCEL-Schalter in Richtung CANCEL, um zum Hauptmenü (Operation Menu) zurückzukehren.

BVP-9500-Einstellmenü bei Einzelbetrieb (BVP-9500 Setup)

Bei Einzelbetrieb kann die Phase an ein externes Synchronsignal angepasst werden.



- ① VTR-Taste am Objektiv
 - ② VTR START-Taste an der Vorderseite der Kamera
 - ③ Objektivdateinummer
 - ④ Phaseinstellung mit externem Synchronsignal
 - ⑤ Inhalt der gewählten Datei
- Name: Objektivname
No.: Objektivdateinummer
EX: Objektiv-Extender-Wert
F: Blende

Grobeinstellung der H-Phase

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu H Phase Coarse, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie die Phase durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Anzeigen auf dem Sucherschirm

Feineinstellung der H-Phase

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu H Phase Fine, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie die Phase durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Feineinstellung der SC-Phase

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu SC Phase, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie die Phase durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

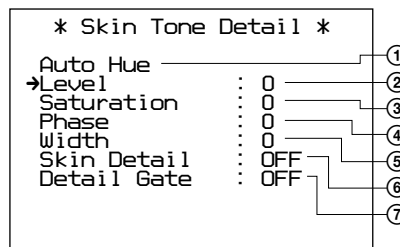
Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Am Ende der Einstellungen

Drücken Sie den ENTER/CANCEL-Schalter nach unten auf CANCEL, um zum Hauptmenü (Operation Menu) zurückzukehren.

Hautton-Detail-Menü (Skin Tone Detail)

In diesem Menü können Sie die Hauttöne wie folgt feineinstellen.



- ① Automatische Voreinstellung des Haut-Detail-Farbtönen
- ② Einstellung des Hautton-Detail-Pegels
- ③ Einstellung der Hautton-Detail-Sättigung
- ④ Einstellung der Hautton-Detail-Phase
- ⑤ Einstellung der Hautton-Detail-Breite
- ⑥ Ein/Aus der Hautton-Detail-Funktion
- ⑦ Ein/Aus der Hautton-Detail-Gate-Funktion

Automatische Voreinstellung des Haut-Detail-Farbtönen

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Auto Hue, und drücken Sie auf den Regler.

Die Gate-Markierung erscheint in der Mitte des Suchers.

- 2 Betreiben Sie die Kamera so, dass die Gate-Markierung die Farbe überdeckt, für die die Haut-Detail-Farbton-Funktion aktiviert werden soll.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die automatische Haut-Detail-Farbtoneinstellung beginnt.

Nach beendeter Einstellung erscheint „Completed“.

Zum Abbrechen der automatischen Voreinstellung

Drücken Sie den ENTER/CANCEL-Schalter nach unten auf CANCEL. Die Meldung „Break“ erscheint, und der Einstellvorgang wird abgeschaltet.

Einstellung des Hutton-Detail-Pegels

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Level, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie den Pegel durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Einstellung der Hutton-Detail-Sättigung

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Saturation, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie die Sättigung durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Einstellung der Hutton-Detail-Phase

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Phase, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie die Phase durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Einstellung der Hutton-Detail-Breite

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Width, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie die Breite durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Ein-/Ausschalten der Hutton-Detail-Funktion

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Skin Detail.

Der momentane Status (ON oder OFF) beginnt zu blinken.

- 2 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Bei jedem Drücken wird zwischen ON und OFF umgeschaltet.

Ein-/Ausschalten der Hutton-Detail-Gate-Funktion

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Skin Detail Gate.

Der momentane Status (ON oder OFF) beginnt zu blinken.

- 2 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Bei jedem Drücken wird zwischen ON und OFF umgeschaltet.

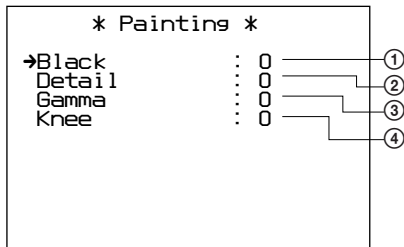
Am Ende der Einstellungen

Drücken Sie den ENTER/CANCEL-Schalter nach unten auf CANCEL, um zum Hauptmenü (Operation Menu) zurückzukehren.

Anzeigen auf dem Sucherschirm

Farbeinstellmenü (Painting)

In diesem Menü können Sie die Farben einstellen.



- ① Einstellung des Schwarzwertes
- ② Einstellung des Detailpegels
- ③ Einstellung des Gammawertes
- ④ Einstellung des Kniepunktes

Einstellung des Schwarzwertes

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Black, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie den Schwarzwert durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Einstellung des Detailpegels

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Detail, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie den Schwarzwert durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Einstellung des Gammawertes

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Gamma, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie den Gammawert durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Einstellung des Kniepunktes

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Knee, und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffer beginnt zu blinken.

- 2 Stellen Sie den Kniepunkt durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffer hört auf zu blinken; die Einstellung ist damit beendet.

Nach dem Einstellen

Drücken Sie den ENTER/CANCEL-Schalter in Richtung CANCEL, um zum Hauptmenü (Operation Menu) zurückzukehren.

Dateisteuerungs Menü (File Control)

Dieses Menü ermöglicht die folgenden Funktionen.



- ① Abrufen und Ausschalten von Szenendateien
- ② Abrufen der Standardeinstellungen
- ③ Automatische Pegelvoreinstellung

Abrufen von Szenendateien

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Scene file, und drücken Sie auf den Regler.

Eine Nummer oder „none“ beginnt zu blinken.

- 2 Wählen Sie durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers die gewünschte Szenendateinummer.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Nummer hört auf zu blinken, und die betreffende Szenendatei wird abgerufen.

Zum Stornieren der Szenendatei

Wählen Sie im obigen Schritt 2 die Option „none“. Wenn Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler drücken, wird die Szenendatei storniert.

Abrufen der Standardeinstellungen

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Standard.

- 2 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Parameter werden auf die Einstellungen der Referenzdatei zurückgesetzt, und die Meldung „Completed“ erscheint.

Automatische Pegelvoreinstellung

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Auto setup.

- 2 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.
Die automatische Voreinstellung beginnt.

Wenn die automatische Voreinstellung beendet ist, erscheint die Meldung „Completed“.

Zum Abbrechen der automatischen Voreinstellung

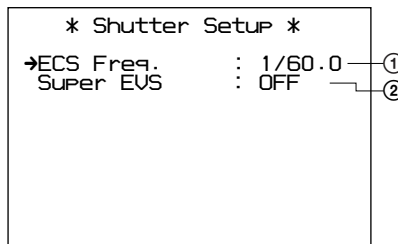
Drücken Sie den ENTER/CANCEL-Schalter nach unten auf CANCEL. Die Meldung „Break“ erscheint, und der Einstellvorgang wird abgeschaltet.

Am Ende der Einstellungen

Drücken Sie den ENTER/CANCEL-Schalter nach unten auf CANCEL, um zum Hauptmenü (Operation Menu) zurückzukehren.

Verschlusszeit-Voreinstellmenü (Shutter Setup)

Dieses Menü ermöglicht die folgenden Einstellungen.



- ① Einstellung der Verschlusszeit (ECS-Frequenz) im ECS-Modus
- ② Ein/Aus des Super EVS-Modus

Einstellung der Verschlusszeit (ECS-Frequenz) im ECS-Modus

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu ECS Freq., und drücken Sie auf den Regler.

Die Ziffern beginnen zu blinken.

- 2 Stellen Sie die Zeit durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers ein.

- 3 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Die Ziffern hören auf zu blinken, und die Einstellung ist beendet.

Ein-/Ausschalten des Super EVS-Modus

- 1 Bewegen Sie den Cursor durch Drehen des MIC 1 LEVEL-Reglers zu Super EVS.

Der momentane Status (ON oder OFF) beginnt zu blinken.

- 2 Drücken Sie auf den MIC 1 LEVEL-Regler.

Bei jedem Drücken auf diesen Regler wird zwischen ON und OFF umgeschaltet.

Hinweis

Wenn sich die Kamera im ECS-Verschlussmodus befindet, kann der Super EVS-Modus nicht aktiviert werden. Der ECS-Verschlussmodus besitzt Priorität.

Am Ende der Einstellungen

Drücken Sie den ENTER/CANCEL-Schalter nach unten auf CANCEL, um zum Hauptmenü (Operation Menu) zurückzukehren.

Fehlermeldungen

Wenn bei der automatischen Einstellung ein Fehler auftritt, erscheint eine Fehlermeldung auf dem Sucherschirm. Treffen Sie dann geeignete Abhilfemaßnahmen.

Wenn die automatische Einstellung einwandfrei ausgeführt wird, erscheint „Completed“ auf dem Sucherschirm.

OVER FLOW

Der Einstellwert überschreitet den Einstellbereich. Vergewissern Sie sich, dass die Einstellung der Kamera stimmt. Falls die Fehlermeldung trotz richtiger Einstellung erscheint, sind interne Einstellungen auf der Leiterplatte erforderlich.

Wenn Einstellungen auf den internen Leiterplatten erforderlich sind, wenden Sie sich an Ihr Sony Service-Center.

LOW LEVEL

Auf Grund eines zu geringen Videosignalpegels konnte der automatische Weißabgleich nicht ausgeführt werden.

Erhöhen Sie den Signalpegel wie folgt:

- Verstärken Sie die Beleuchtung.
- Öffnen Sie die Blende.
- Erhöhen Sie den Videosignalpegel.

OVER LEVEL

Auf Grund eines zu hohen Videosignalpegels konnte der automatische Weißabgleich nicht ausgeführt werden.

Reduzieren Sie den Signalpegel wie folgt:

- Reduzieren Sie die Beleuchtung.
- Verkleinern Sie die Blende.
- Verringern Sie den Videosignalpegel.

TIME OUT

Die automatische Einstellung war nicht innerhalb der definierten Zeit möglich.

Überprüfen Sie, ob die Einstellungen stimmen. Falls sie stimmen, sind Einstellungen auf den Leiterplatten erforderlich.

Wenn Einstellungen auf den internen Leiterplatten erforderlich sind, wenden Sie sich an Ihr Sony Service-Center.

NOT CLOSE

Beim Schwarzabgleich hat sich die Blende des Objektivs nicht geschlossen.

Überprüfen Sie die Blende.

BREAK

Die automatische Einstellung wurde durch einen BREAK-Befehl unterbrochen.

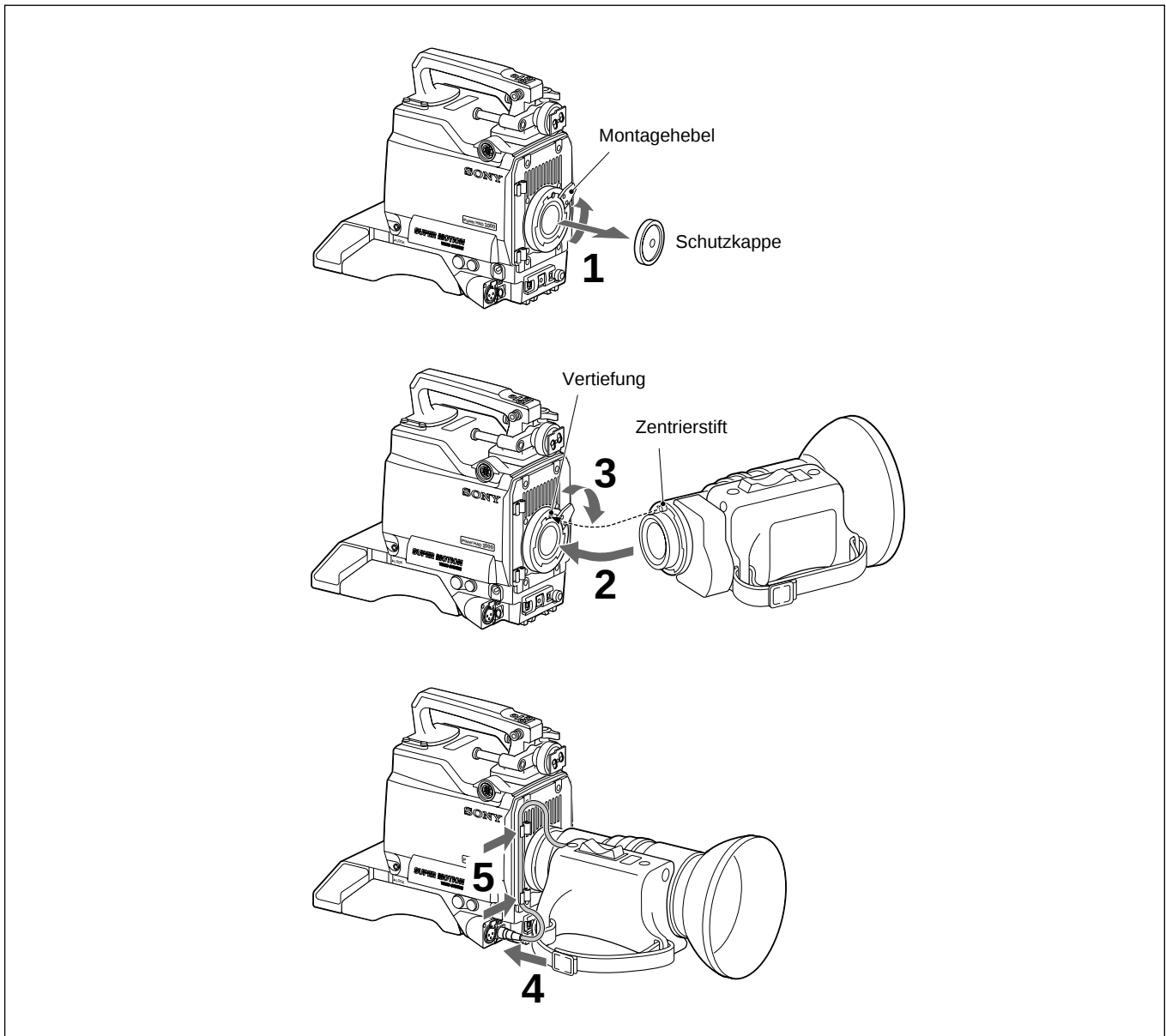
Es handelt sich nicht um eine Störung.

Vorbereiten der Kamera

Anbringen des Objektivs an der Kamera

Bringen Sie das optionale Objektiv wie folgt an.
*Einzelheiten zum Objektiv entnehmen Sie bitte der beim
Objektiv mitgelieferten Installationsanleitung.*

So wird das Objektiv angebracht



1 Drehen Sie den Montagehebel der Kamera ganz nach links, und nehmen Sie die Schutzkappe ab.

2 Richten Sie den Zentrierstift auf die Vertiefung oben am Objektiv-Montageflansch aus, und bringen Sie das Objektiv an der Kamera an.

3 Halten Sie das Objektiv noch weiter fest, und drehen Sie den Montagehebel ganz nach rechts, um das Objektiv zu sichern.

4 Schließen Sie das Objektivkabel an die LENS-Buchse an.

5 Befestigen Sie das Kabel mit den Kabelklemmen.

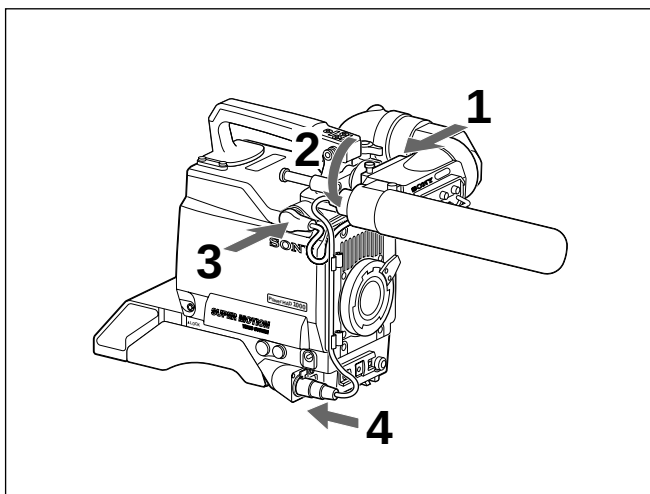
Anbringen eines 1,5-Typ-/2-Typ-Suchers

Einer der folgenden Sucher kann an der Kamera angebracht werden.

BVF-10CE/C10W (1,5-Typ), BVF-20WCE (2-Typ)

Einzelheiten zum Sucher entnehmen Sie bitte der Installationsanleitung des Suchers.

So wird der Sucher angebracht



1 Schieben Sie den Sucher in Pfeilrichtung.

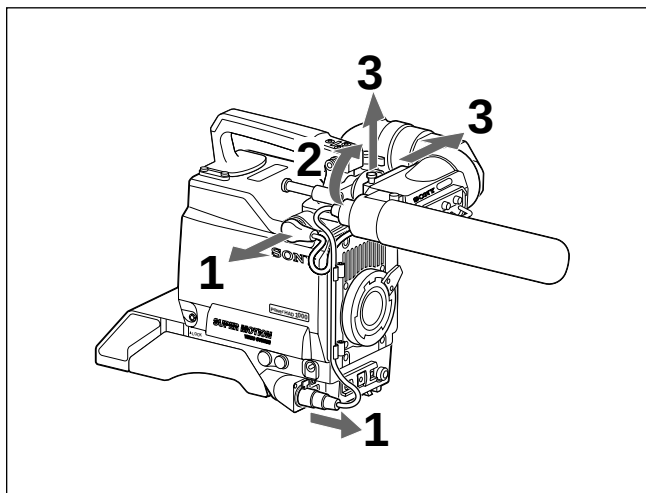
Der Sucheranschlag bewegt sich selbsttätig nach unten.

2 Drehen Sie den Sucherfixierring fest.

3 Schließen Sie das Sucherkabel an die VF-Buchse der Kamera an.

4 Schließen Sie das Mikrofonkabel an die MIC 1-Buchse der Kamera an.

So wird der Sucher abgenommen



1 Trennen Sie das Sucherkabel von der VF-Buchse und das Mikrofonkabel von der MIC 1-Buchse ab.

2 Lösen Sie den Sucherfixierring.

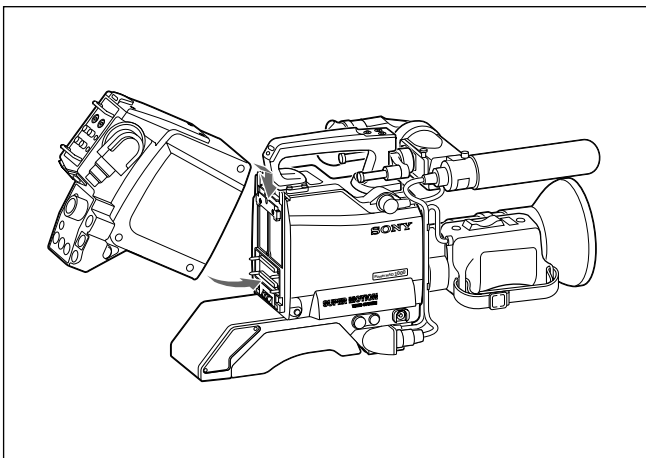
3 Ziehen Sie den Sucheranschlag nach oben, und schieben Sie den Sucher in Pfeilrichtung ab.

Anbringen des Kameraadapters CA-950P/570P/550P

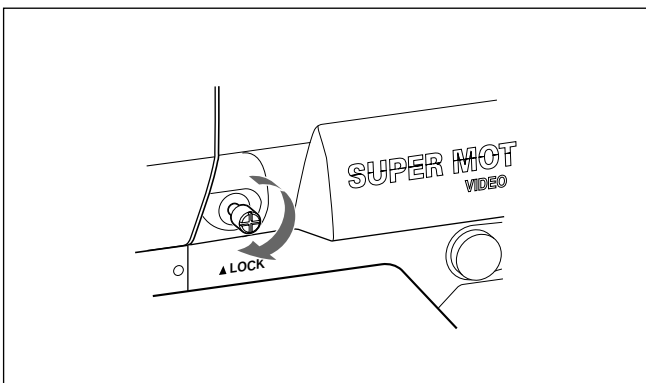
Wenn der Kameraadapter CA-950P/570P/550P an der BVP-9500WSP angedockt ist, kann eine Kamerasteuereinheit (CCU) oder ein Netzadapter an die Kamera angeschlossen werden.

So wird der Kameraadapter angebracht

- 1 Haken Sie den CA-950P/570P/550P in die Halterung oben an der Rückseite der Kamera ein. Drücken Sie den Adapter dann fest nach unten.



- 2 Drehen Sie die LOCK-Schraube mit einer Münze oder einen Schraubenzieher zu.

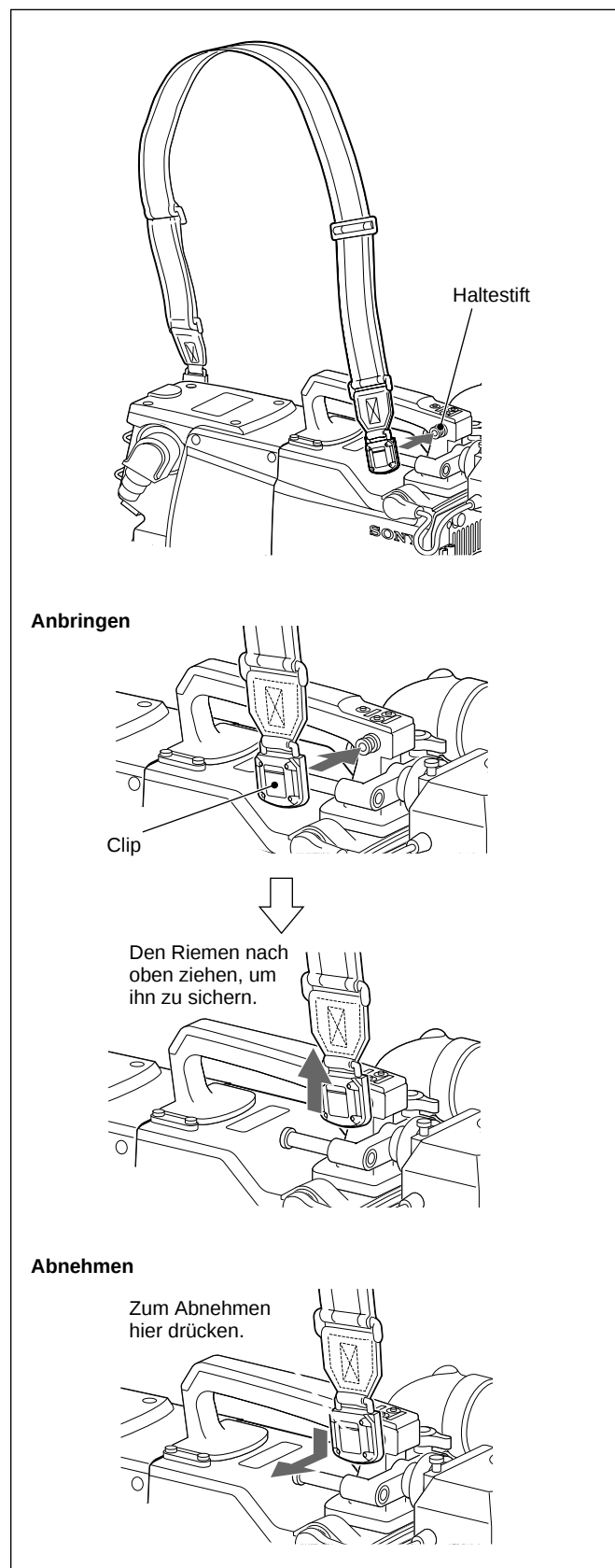


So wird der Kameraadapter abgenommen

Drehen Sie die LOCK-Schraube nach links, bis sie sich widerstandlos drehen lässt, drücken Sie dann auf die Schraube, und nehmen Sie den Kameraadapter ab.

Anbringen des Schulterriemens

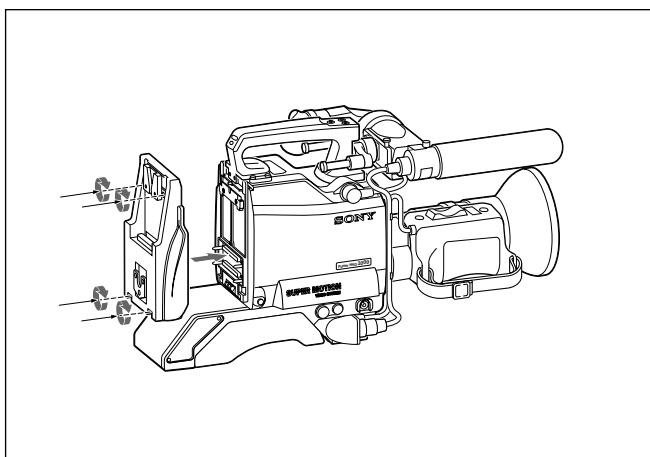
Bringen Sie den Schulterriemen wie folgt an:



Anbringen des Kameraadapters CA-553P

Wenn der Kameraadapter CA-553P an der BVP-9500WSP angedockt ist, kann die Kamera zusammen mit dem Videorecorder BVV-5PS oder dem Kameraadapter CA-3P/3AP betrieben werden.

Setzen Sie den CA-553P auf die Rückseite der Kamera, und befestigen Sie ihn mit den vier Schrauben.



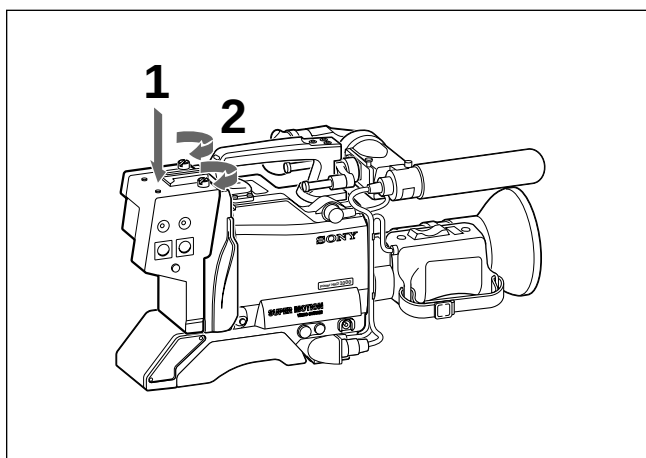
Anbringen des Kameraadapters CA-3P/3AP

Wenn der CA-553P an der BVP-9500WSP angebracht und der Kameraadapter CA-3P/3AP angedockt ist, kann die BVP-9500WSP an einen portablen Videorecorder angeschlossen werden. Zum Andocken des CA-3P/3AP verfahren Sie wie folgt.

Hinweis

Wenn der CA-3P/3AP an der Kamera angedockt ist, arbeitet die an dem CA-3P/3AP angeschlossene Fernbedienung RM-P3/P9 nicht.

So wird der Adapter angebracht



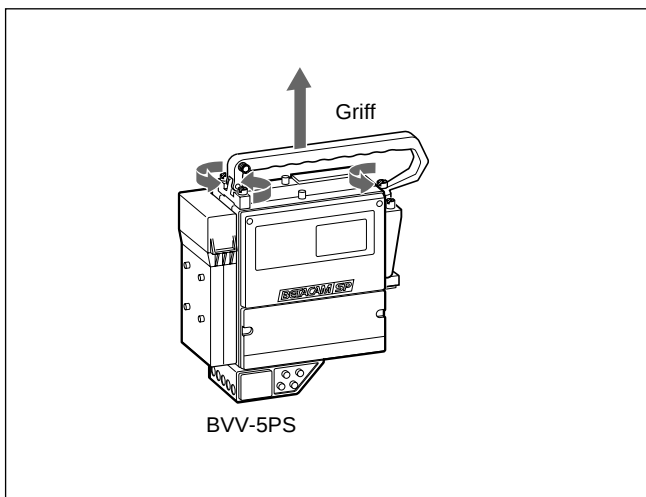
- 1** Bringen Sie den CA-3P/3AP am CA-553P an.
- 2** Sichern Sie den CA-3P/3AP mit den beiden Schrauben.

Anbringen des Videorecorders BVV-5PS

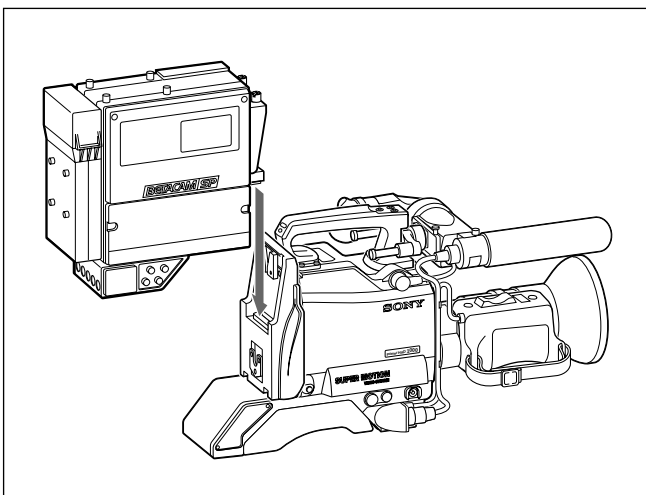
Wenn der Kameraadapter CA-553P an der BVP-9500WSP angebracht ist, kann der Videorecorder BVV-5PS angedockt werden, so dass man einen praktischen Kamerarecorder erhält.

So wird der Videorecorder angebracht

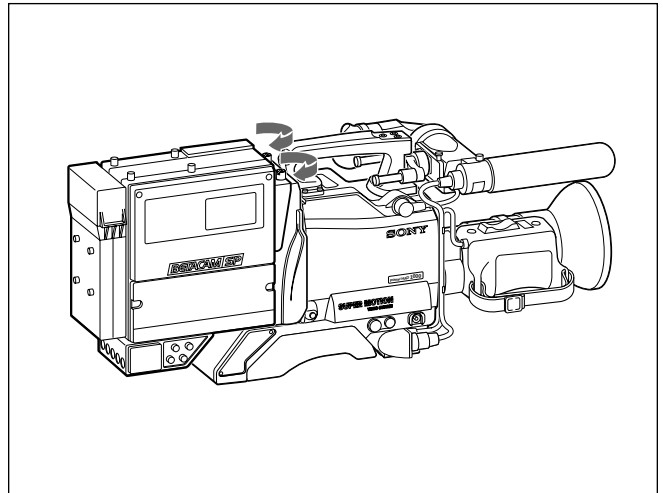
- 1 Lösen Sie die drei Schrauben, und nehmen Sie den Griff vom BVV-5PS ab.



- 2 Bringen Sie den BVV-5PS am CA-553P an.



- 3 Drehen Sie die beiden Schrauben am BVV-5PS zu.



Vorbereiten der Kamera

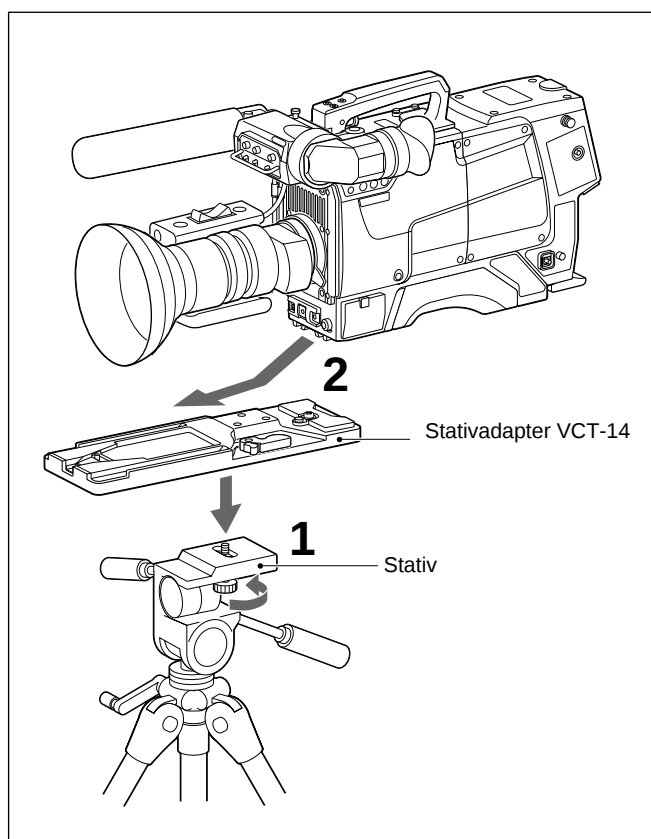
Anbringen der Kamera auf einem Stativ

Zum Anbringen auf ein Stativ benötigen Sie den optionalen Stativadapter VCT-14.

Vorsicht

- Wählen Sie eine der Öffnungen an der Unterseite des Stativadapters unter Berücksichtigung der Kamerabalance aus. Wenn Sie eine falsche Öffnung wählen, kann die Kamera herunterfallen.
- Vergewissern Sie sich, dass die Stativschraube in die gewählte Öffnung passt. Ansonsten kann der Stativadapter nicht richtig auf dem Stativ befestigt werden.

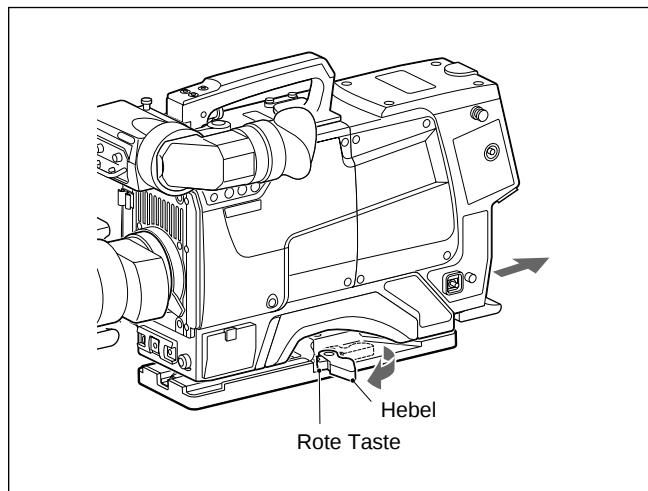
So werden Kamera und Adapter angebracht



- 1** Bringen Sie den Stativadapter am Stativ an, und sichern Sie ihn mit der Schraube.
- 2** Setzen Sie die Kamera auf den Stativadapter, und schieben Sie sie in der Führung des Stativadapters nach vorne, bis sie einrastet.

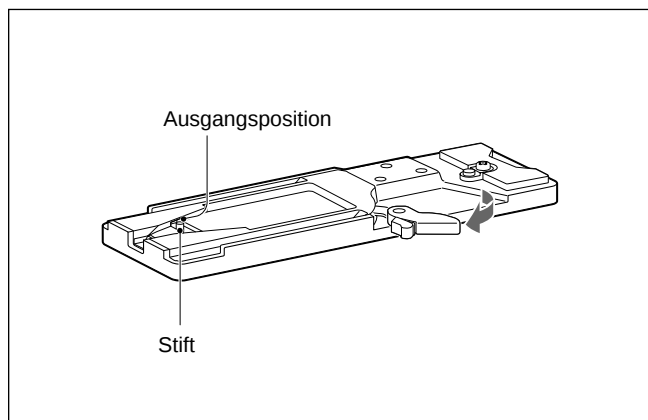
So wird die Kamera vom Stativadapter abgenommen

Halten Sie die rote Taste gedrückt, und ziehen Sie den Hebel in Pfeilrichtung.



Wenn der Stift am Stativadapter nicht in seine Ausgangsposition zurückkehrt

Wenn der Stift am Stativadapter nach Abnehmen der Kamera nicht in seine Ausgangsposition zurückkehrt, halten Sie die rote Taste gedrückt und bewegen Sie den Hebel in Pfeilrichtung. Der Stift kehrt dann in seine Ausgangsposition zurück. Bei herausstehendem Stift kann die Kamera nicht montiert werden.



Technische Daten

Bildwandler

Aufnahmesystem	$2/3$ -Typ, Interline-Transfer-CCD
Konfiguration	3 CCD-Wandler, RGB
Anzahl der Bildelemente	980 (h) $\times$ 582 (v)

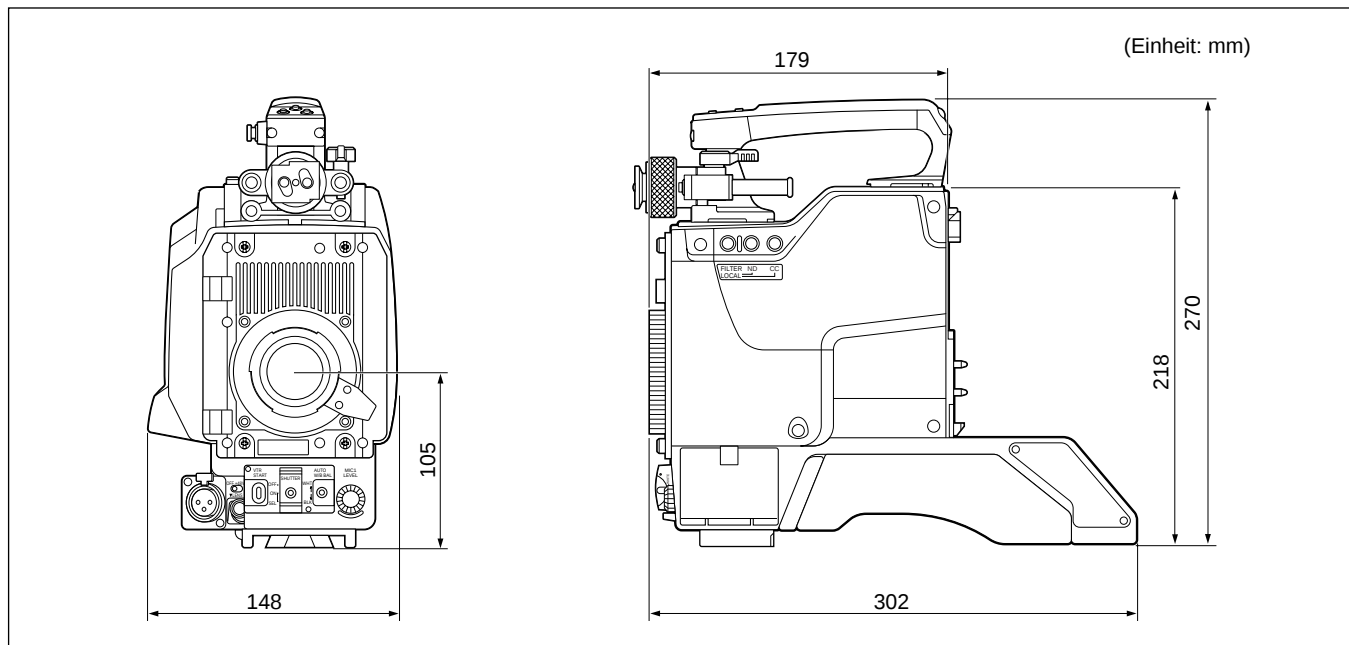
Optik

Spektralsystem	F1,4-Prismensystem
Eingebaute Filter	Farbtemperatur-Konversionsfilter
	A: Kreuzfilter
	B: 3200K (klar)
	C: 4300K
	D: 6300K
	E: 8000K
ND-Filter	1: Klar
	2: $1/4$ -Graufilter
	3: $1/8$ -Graufilter
	4: $1/16$ -Graufilter
	5: $1/64$ -Graufilter

Allgemeines

Betriebstemperaturbereich	-20°C bis +45°C
Lagertemperaturbereich	-20°C bis +60°C
Gewicht	Ca. 3,5 kg

Abmessungen



Elektronik (Super Motion-Betrieb)

Empfindlichkeit	2.000 Lux (F4,0)
	Reflexionsrate 89,9%
Erforderliche Minimalbeleuchtung	Ca. 60 Lux (F1,4, Verstärkung +12 dB)
Video-Signal-Rauschabstand	58 dB (typisch)
Farbdeckung	0,02% in allen Zonen (ausschl. Objektivverzeichnung)
Geometrische Verzeichnung	Nicht feststellbar (ausschl. Objektivverzeichnung)

Eingangsbuchsen

MIC 1	3-Pol-XLR-Buchse (1)
	-60 dBu (mit CCU-900P/700AP auf -20 dBu einstellbar), symmetrisch

Ausgangsbuchsen

TEST OUT	BNC-Typ (1)
	1,0 Vss, 75-Ohm-Abschluss
VF	20-Pol (1)

Technische Daten

Ein-/Ausgangsbuchsen

LENS	12-Pol (1)
REMOTE	8-Pol-Multibuchse (1)
CA	68-Pol (2)

Mitgeliefertes Zubehör

Bedienungsanleitung (1)
Installations- und Wartungsanleitung (1)

Sonderzubehör

1,5-Typ-Schwarzweißsucher BVF-10CE
2-Typ-Schwarzweißsucher BVF-20WCE
5-Typ-Schwarzweißsucher BVF-55CE
Kameraadapter CA-3P/3AP
Kameraadapter CA-950P/570P/553P/550P
1,5-Typ-Farbsucher BVF-C10W
Mikrofonhalter CAC-12
Regenschutzhülle LCR-1
Stativadapter VCT-14
5-Typ-Sucher-Sporthaube VFH-550

Empfohlenes Zubehör

Kamerasteuereinheit CCU-900P/700AP/550AP
Master-Setup-Einheit MSU-750/700A
Fernsteuerpult der RCP-700-Serie
Fernbedienung RM-B150
Videowähler VCS-700
Kamerasteuernetzwerk CNU-700/500

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen,
bleiben vorbehalten.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。

従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.

Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

Le matériel contenu dans ce manuel consiste en informations qui sont la propriété de Sony Corporation et sont destinées exclusivement à l'usage des acquéreurs de l'équipement décrit dans ce manuel.

Sony Corporation interdit formellement la copie de quelque partie que ce soit de ce manuel ou son emploi pour tout autre but que des opérations ou entretiens de l'équipement à moins d'une permission écrite de Sony Corporation.

Das in dieser Anleitung enthaltene Material besteht aus Informationen, die Eigentum der Sony Corporation sind, und ausschließlich zum Gebrauch durch den Käufer der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung bestimmt sind. Die Sony Corporation untersagt ausdrücklich die Vervielfältigung jeglicher Teile dieser Anleitung oder den Gebrauch derselben für irgendeinen anderen Zweck als die Bedienung oder Wartung der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung ohne ausdrückliche schriftliche Erlaubnis der Sony Corporation.

Sony Corporation

Communication System Solutions Network Company

BVP-9500WS(J,UC)
BVP-9500WSP(CE)
3-204-462-02(2)

Sony  line <http://www.world.sony.com/>

Printed in Belgium
2000.11.08
© 2000